図面番号	出土地点	出土地点	種別	器種	部位	法量（cm）				手法・調整・文様等		色調		胎土	焼成	備考	分類
						口径	器高	胴径	底径	外面	内面	外面	内面				
296	SC19	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ/縄文施文/２条の隆帯文/ナデ	ナデ／貝殻条痕文	にぶい褐色7.5YR６／４	黒褐色7.5YR３／１	２㎜以下の灰白色・暗褐色・橙色の粒子・１㎜以下の黒色光沢を含む	良好	厚み0.8cm/内面スス付着	Ｖ－３類
297	SC19	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	縄文／半截竹管文	縄文／ナデ	にぶい橙色7.5YR７／４・灰黄色10YR５／２	にぶい橙色10YR６／３	３㎜以下のにぶい橙色・・暗赤褐色粒子を含む・１㎜以下の灰白色・浅黄橙色粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ｖ－９類
298	SC19	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／面取り／２段の連続刺突文／貝殻条痕文	ナデ／指頭痕	にぶい橙色7.5YR５／４・褐灰色10YR４／１	にぶい橙色7.5YR５／４・褐灰色10YR４／２	４㎜以下の灰白色粒子・２㎜以下の褐色粒子・１㎜以下の黒色光沢粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ⅵ－５類
299	SC19	覆土	縄文土器	無文深鉢	底部	－	－	－	－	ナデ	ナデ	明赤褐色５YR５／６	にぶい黄褐色10YR５／３	３㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	－	Ⅵ類土器か?
300	SC19	覆土	縄文土器	有文深鉢	底部～胴部	－	－	－	3.5	ナデ/LR縄文	ナデ	にぶい黄褐色10YR５／３	灰黄色10YR５／２	10㎜以下の灰褐色粒子・３㎜以下の白色粒子を含む	良好	－	Ｖ－10類
301	SC19	覆土	縄文土器	無文深鉢	頸部～胴部	－	－	－	－	貝殻条痕文	ナデ	明赤褐色５YR５／６	明赤褐色５YR５／６	５㎜以下の灰褐色・５㎜以下の茶褐色・５㎜以下の乳褐色粒子を含む	良好	厚み0.7cm/外面にスス付着	Ⅵ－６類
302	SC19	覆土	土器片錘	－	－	－	－	－	－	ナデ	ナデ	にぶい橙色7.5YR５／４・褐灰色10YR４／１	にぶい橙色7.5YR５／４・褐灰色10YR４／２	４㎜以下の灰白色粒子・２㎜以下の褐色粒子・１㎜以下の黒色光沢粒子を含む	良好	最大長4.8／最大幅2.2／最大厚0.9／重量9.2	－
303	SC19	覆土	土器片錘	－	－	－	－	－	－	ナデ	ナデ	褐色7.5YR４／３	にぶい黄褐色7.5YR５／４	３㎜以下の灰白・橙色、3.5以下の褐色粒子を含む	良好	最大長3.8／最大幅3.2／最大厚0.75／重量7.2	－
304	SC22	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	へら状工具による連続刻目／RL縄文／貼り付け突帯	ナデ	褐色7.5YR４／４	黒褐色2.5YR３／１	６㎜台の黒褐色粒子１つ・３㎜台の褐色粒子・1.5㎜以下の黒褐色粒子を含む	良好	厚み0.8cm	Ｖ－２類
305	SC22	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	隆帯文／細隆帯文／細沈線	ナデ?	橙色５YR６／８	橙色５YR６／６	６㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.75cm	Ｖ－８類
306	SC22	覆土	縄文土器	無文浅鉢	口縁部～胴部	17.2	－	－	－	ナデ	ナデ	にぶい赤褐色５YR５／４	にぶい赤褐色５YR５／４	３㎜以下の褐鉄鉱粒子・２㎜以下の灰白色・１㎜以下の光沢粒子を含む	良好	厚み0.7cm	後期土器か?
311	SC34	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	貼り付け突帯文／半截竹管文	ナデ	にぶい赤褐色５YR４／４	赤褐色５YR４／６	３㎜以下の茶褐色・３㎜以下の乳褐色粒子を含む	良好	厚み0.55cm	Ｖ－４類
312	SC34	覆土	縄文土器	無文深鉢	波状口縁	－	－	－	－	貝殻条痕文	貝殻条痕文	にぶい赤褐色５YR４／４	にぶい赤褐色５YR４／３	５㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚み0.8cm	Ⅶ－３類
313	SC34	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	貝殻条痕文／板状工具によるナデ	ナデ／貝殻条痕文	灰褐色10YR６／２	にぶい黄橙色10YR７／３	２㎜以下の灰色・浅黄橙色・にぶい黄橙色粒子・0.5㎜以下の黒色光沢粒子を含む	良好	厚み0.75cm	Ⅶ－３類
314	SC34	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	半截竹管文／ナデ／貼り付け突帯	ナデ	にぶい黄橙色10YR６／４	オリーブ褐色2.5YR４／４	１㎜以下の白色粒子・１㎜以下の半透明粒子を含む	良好	厚み0.55cm	Ｖ－３類
315	SC34	覆土	縄文土器	有文深鉢	頸部	－	－	－	－	ヘラ描き沈線文/条線文	ナデ	にぶい褐色7.5YR５／４	にぶい黄褐色10YR５／４	１㎜台の灰色粒子・微細で黒色粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ⅵ－４類
316	SC34	覆土	縄文土器	無文深鉢	胴部	－	－	－	－	貝殻条痕文／指頭痕	貝殻条痕文/指頭痕／ナデ	にぶい褐色7.5YR５／４	にぶい褐色7.5YR５／４・灰褐色7.5YR４／２	２㎜以下の褐色・明褐色粒子・１㎜以下の黒色光沢粒子を含む	良好	厚み0.75cm	Ⅶ－３類
317	SC34	覆土	縄文土器	無文深鉢	底部付近	－	－	－	－	ナデ	ナデ／指頭痕	橙色５YR６／６	オリーブ褐色2.5YR４／４	４㎜台のにぶい橙粒子１つ・１㎜台の不透明の粒子・１㎜～微細な明赤褐色粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ⅵ類土器か?
318	SC34	覆土	土器片錘	－	－	－	－	－	－	ナデ	ナデ	にぶい橙色7.5YR５／４・褐灰色10YR４／１	にぶい橙色7.5YR５／４・褐灰色10YR４／２	２～３㎜以下の褐色粒子・１㎜以下の褐色・灰褐色粒子を含む	良好	最大長4.2／最大幅3.2／最大厚0.93／重量0.87	－
319	SC57	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	突帯貼付け後押し引き／貼付け突帯刻目	ナデ	黒褐色2.5YR３／２	明褐色7.5YR５／６	１㎜以下赤褐色粒子を含む	良好	厚み0.65cm	Ｖ－２類
320	SC57	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	刺突文／縄文施文／隆帯文／ナデ	ナデ	にぶい黄橙色10YR７／４	灰白色2.5YR８／２	５㎜以下の灰白色。１㎜以下の金色光沢粒子を含む	良好	厚み0.65cm	Ｖ－６類
321	SC57	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ヘラ描き沈線文／ナデ	ナデ	暗灰黄色2.5YR５／２	にぶい黄橙色10YR６／２	3.5㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ｖ－９類
322	SC57	覆土	土器片錘	－	－	－	－	－	－	ナデ	ナデ	にぶい褐色7.5YR５／３	にぶい褐色7.5YR５／４	２㎜以下の橙・１㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	－	－
323	SC56	覆土	縄文土器	有文深鉢	頸部付近?	－	－	－	－	素隆帯文／無節R縄文	ナデ	オリーブ褐色2.5YR４／３	明褐色7.5YR５／６	0.5㎜以下の淡黄・灰白色粒子を多く含む	良好	厚み0.5cm	Ｖ－６類

第52表　縄文土器観察表(4)

図面番号	出土地点	出土地点	種別	器種	部位	法量（cm）				手法・調整・文様等		色調		胎土	焼成	備考	分類
						口径	器高	胴径	底径	外面	内面	外面	内面				
324	SC57	覆土	縄文土器	有文深鉢	頸部	－	－	－	－	縄文施文	ナデ	灰褐色7.5YR 4／2・黒褐色7.5YR 3／1	にぶい赤褐色 5 YR 5／3	3㎜以下のにぶい橙色・灰白色粒子を含む	良好	厚 み0.6cm/外 面スス付着	Ⅴ－10類
325	SC57	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	RL（R）縄文	ナデ	明赤褐色 5 YR 5／8	橙色7.5YR 6／6	1.5㎜以下の赤褐色・灰色粒子・1㎜以下の黒色光沢粒子を含む	良好	厚 み0.8cm	Ⅴ－10類
326	SC57	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナ　デ/指頭痕	ナデ	にぶい褐色 7.5YR 5　／4	褐色7.5YR 4／3	2㎜以下の橙・1㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚 み0.8cm	Ⅵ－6類
327	SC57	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／押し引き文／縄文施文	ナデ	灰黄色2.5YR 6／2・黄灰色2.5YR 5／1	にぶい黄色 2.5YR 6　／3	1.5㎜以下の黒色光沢粒子・1㎜以下の灰白色粒子・2㎜以下の褐鉄鉱粒子を含む	良好	厚み0.75cm/外 面スス付着	Ⅵ－5類
328	SC58	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部～胴部	－	－	－	－	ナデ／隆帯文	ナデ	にぶい黄色 2.5YR 6　／3・暗灰黄色 2.5YR 5　／2	灰黄色2.5YR 6／2	5㎜以下の灰白色・2.5㎜以下の黒褐色粒子を含む	良好	厚み0.85cm	Ⅴ－5類
329	SC58	覆土	縄文土器	有文深鉢	頸部～胴部	－	－	－	－	隆帯文／横ナデ	ナデ	灰黄色2.5YR 6／2・黄灰色2.5YR 5／1	にぶい黄色 2.5YR 6　／3	4㎜以下の灰白色1.5㎜以下の黒褐色粒子を含む	良好	厚み0.65cm	Ⅴ－5類
330	SC58	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ナデ／ヘラ描き沈線　文/ナデ	ナデ／指頭痕?	褐色7.5YR 4／3	にぶい褐色 7.5YR 4／3・にぶい黄橙色10YR 6／4	3.5㎜以下の代打色・6㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.65cm/外 面スス付着	Ⅵ－5類
331	SC58	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ナ　デ/隆帯後押圧刻み	横ナデ	にぶい褐色 7.5YR 5　／4・灰黄色 10YR 4／2	にぶい黄褐色10YR 4／3	1.8㎜以下の黒色光沢粒子・1㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.58cm	Ⅵ－1類
332	SC58	覆土	縄文土器	無文深鉢	胴部	－	－	－	－	貝殻条痕文	貝殻条痕文／ナデ	にぶい褐色 7.5YR 5　／3	にぶい褐色 7.5YR 5　／4	3.5㎜以下の灰白色・2㎜以下の灰・橙色粒子を含む	良好	厚み0.65cm/外 面スス付着	Ⅶ－3類
336	SC67	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	RL縄　文/刺　突　文/押引き文	RL縄文／ナデ	オリーブ褐色2.5YR 4／3	オリーブ褐色2.5YR 4／3	1㎜n以下の白色・茶褐色粒子を含む	良好	厚 み0.8cm	Ⅵ－5類
337	SC67	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	貼付突帯／刺突文	貝殻条痕文	褐色7.5YR 4／3	灰黄色2.5YR 6／2	5㎜n以下の灰白色・1㎜以下の赤褐色粒子を含む	良好	厚 み0.8cm	Ⅵ－1類
338	SC67	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	RL縄文／ナデ	ナデ	にぶい黄色 10YR 6／4	にぶい黄色 10YR 6／4	1㎜以下の灰白色・不透明粒子を多く含む	良好	厚 み0.6cm/外 面スス付着	Ⅴ－10類
339	SC67	覆土	土器片錘	－	－	－	－	－	－	ナデ	ナデ	明褐色7.5YR 5／6	褐色7.5YR 4／4	2～3㎜以下の褐色粒子・1㎜以下の褐色・灰褐色粒子を含む	良好	最 大 長 3.8／ 最 大 幅3.1／最大厚 6.5／ 重量8.6	－
343	SC68	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	貝殻復縁による刻み／半截竹管文／ナデ	貝殻条痕文／ナデ	褐色7.5YR 4／3	褐色7.5YR 4／3	2㎜以下の褐灰白粒子	良好	厚 み0.6cm	Ⅵ－5類
344	SC68	覆土	縄文土器	有文深鉢	屈曲部	－	－	－	－	縄文施文	貝殻条痕文	にぶい黄褐色10YR 5／4	にぶい黄褐色10YR 6／4	2.5㎜以下の灰白色・褐色粒子を含む	良好	厚み0.75cm	Ⅴ－10類
345	SC68	覆土	縄文土器	有文深鉢	頸部～胴部	－	－	－	－	ヘラ描き条線文／ナデ	ナデ	赤褐色 5 YR 4／6	にぶい褐色 7.5YR 5　／4	2.5㎜n以下の灰白色・褐色・1㎜以下の半透明粒子・金色光沢粒子を含む	良好	厚 み0.7cm /SC56+SC68（接合関係）	Ⅵ－4類
346	SC68	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部～胴部	－	－	－	－	半截竹管文／ナデ／隆帯文	ナデ	にぶい黄褐色10YR 5／3	にぶい黄褐色10YR 5／4	7㎜以下の半透明粒子・2㎜以下の灰白色、褐色粒子を含む	良好	厚　み 0.7cm	Ⅵ－3類
348	SC77	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ヘラ描き沈線	ナデ	暗褐色10YR 3／3	にぶい黄色 10YR 4／3	微細な淡黄褐色・橙色粒子を含む	良好	厚 み0.6cm	Ⅴ－1類
349	SC77	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取／ヘラ描き沈線	ナデ	にぶい褐色 7.5YR 5　／4	黒褐色10YR 3／2	4㎜大の淡橙粒子1つ・0.5㎜以下の淡橙粒子を含む	良好		Ⅵ－4類
350	SC77	覆土	縄文土器	有文深鉢	頸部	－	－	－	－	半截竹管文／隆帯文	ナデ	にぶい黄色 10YR 4／3	にぶい黄色 10YR 6／4	1㎜以下の灰色・黒褐色粒子を含む	良好	厚 み0.8cm	Ⅴ－6類
351	SC77	覆土	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	貝殻復縁による押圧文	ナデ	明黄褐色 10YR 6／6	明黄褐色 10YR 6／6	1㎜以下の淡色・無色透明光沢粒子を含む	良好	厚み0.85cm	Ⅴ－10類
353	SC80	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部～胴部	16.7	－	－	－	隆帯文	縄文施文/ナデ	にぶい橙色 7.5YR 6　／4	にぶい橙色 7.5YR 6　／4	4㎜以下の赤色・褐色粒子、2㎜以下の淡黄粒子を含む	良好	厚 み0.7cm	Ⅵ－6類
354	SC80	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／縄文施文	ナデ	橙色 5 YR 6／6	にぶい黄褐色10YR 5／3	2㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚 み0.8cm	Ⅴ－10類
355	SC80	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	縄文施文/ヘラ描き沈線文	縄文施文	にぶい橙色 7.5YR 6／4	にぶい橙色 7.5YR 6　／4	3㎜以下の浅黄橙粒子・2,5㎜以下の明赤褐色粒子を含む	良好	厚 み0.8cm	Ⅴ－8類
356	SC81	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／隆帯文	ナデ	にぶい橙色 7.5YR 6　／4	にぶい黄褐色10YR 5／4	5㎜以下の浅黄褐色粒子を含む	良好	厚 み0.5cm	Ⅴ－6類
357	SC81	覆土	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	ヘラ描き沈線文/ナデ	ナデ	にぶい橙色 7.5YR 6　／4	にぶい褐色 7.5YR 5　／4	3㎜以下の黒褐色粒子を含む	良好	厚 み0.7cm	Ⅵ－5類

第53表　縄文土器観察表(5)

図面番号	出土地点	出土地点	種別	器種	部位	法量（cm）				手法・調整・文様等		色調		胎土	焼成	備考	分類
						口径	器高	胴径	底径	外面	内面	外面	内面				
358	SC81	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ナデ／連続刺突文	ナデ	褐色7.5Y４／３	にぶい黄褐色10YR５／３	7.5㎜以下のにぶい褐色粒子、２㎜以下の褐灰色、灰白色粒子を含む	良好	厚 み0.5㎝	Ⅵ－１類
359	SA81	覆土	縄文土器	無文深鉢	底部付近	－	－	－	－	ナデ	ナデ	にぶい褐色7.5YR５／４	にぶい褐色7.5YR５／４	３㎜以下の白褐色粒子を含む	良好	厚 み0.8㎝	Ⅵ－６類
360	SC81	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ヘラ描き沈線文／隆帯文／RL縄文	ナデ	にぶい黄褐色10YR６／４	明赤褐色５YR５／６	２㎜大の半透明粒子、１㎜以下の半透明、灰白色、淡黄色粒子を含む	良好	厚 み0.8㎝	Ⅴ－６類
361	SC81	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	貝殻条痕文／ヘラ描き沈線文	ナデ	にぶい黄褐色10YR５／４	にぶい黄褐色10YR５／４	微細な金色光沢粒子、１㎜以下の半透明、灰白色、淡黄色粒子を含む	良好	厚 み0.7㎝	Ⅶ－２類
362	SC81	覆土	縄文土器	無文深鉢	頸部～胴部	－	－	－	－	ナデ	貝殻条痕文／ナデ	にぶい橙色7.5YR６／２	にぶい黄褐色10YR６／３	５㎜以下のにぶい橙色、黒褐色粒子、３㎜以下のにぶい赤褐色、灰白色、褐灰色粒子を含む	良好	厚 み0.6㎝/SC81＋SC87（接合関係）	Ⅵ－６類
363	SC81	覆土	縄文土器	無文深鉢	底部～胴部	－	－	－	－	ナデ	ナデ	にぶい橙色7.5YR６／４	にぶい黄褐色10YR６／３	５㎜以下の茶褐色粒子、３㎜以下の灰褐色粒子、３㎜以下の黒褐色粒子を含む	良好	厚 み0.7㎝	Ⅵ－６類
369	SC65	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／縄文施文	ナデ／縄文施文	明褐色7.5YR５／６	明褐色7.5YR５／６	１㎜以下の黒色光沢粒子、１㎜以下の無色透明、淡黄の粒子を含む	良好	厚 み0.7㎝	Ⅴ－10類
370	SC88	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	縄文施文／半截半竹文	ナデ	明褐色7.5YR５／６	明黄褐色10YR６／６	3.5㎜大の灰白色粒子３つ、１㎜以下の灰白・淡黄色粒子を含む	良好	厚 み0.8㎝	Ⅴ－８類
371	SC88	覆土	縄文土器	無文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	RL縄文／２条の半裁竹管文	RL縄文／ナデ	浅黄色2.5Y７／３	にぶい黄色7.5Y６／２	２㎜大の浅黄粒子、１㎜大の浅黄色、灰白色、半透明粒子を含む	良好	厚み0.75㎝	Ⅴ－８類
372	SC88	覆土	縄文土器	縄文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／縄文施文	RL縄文／ナデ（指圧）	明褐色7.5YR５／６	明褐色7.5YR５／６	１㎜以下の黒色光沢粒子、１㎜以下の無色透明浅黄の粒子を含む	良好	厚 み0.7㎝	Ⅴ－10類
373	SC88	覆土	縄文土器	縄文深鉢	胴部	－	－	－	－	RL縄文	ナデ	橙色7.5YR６／４	にぶい黄褐色10YR４／３	1.5㎜以下の無色透明・黒色光沢粒子、１㎜以下灰白色淡黄粒子を含む	良好	厚 み0.8㎝	Ⅴ－10類
377	SC110	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	RL縄文／半截竹管による押引き文／RL縄文	ナデ	にぶい黄褐色10YR５／３	にぶい黄褐色10YR５／３	５㎜以下の赤茶褐色粒子・２㎜以下の黒色粒子・２㎜以下の白褐色粒子を含む	良好	厚 み0.6㎝	Ⅴ－７類
378	SC110	覆土	縄文土器	有文深鉢	頸部	－	－	－	－	縄文施文/半截竹管文	ナデ	にぶい橙色7.5YR６／４	にぶい橙色7.5YR５／４	３㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚 み0.7㎝	Ⅴ－８類
379	SC110	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	半截竹管文	ナデ	にぶい黄橙色10YR６／３	にぶい黄橙色10YR６／３	５㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚 み0.7㎝	Ⅵ－４類
380	SC110	覆土	縄文土器	無文深鉢	頸部	－	－	－	－	ナデ	ナデ	黒褐色10YR３／２	褐　色7.5YR４／３	３㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚 み0.6㎝/外 面スス付着	Ⅵ－６類
381	SC110	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	縄文施文/半截竹管文	貝殻条痕文	明褐色7.5YR５／６	明褐色7.5YR５／６	３㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚 み0.6㎝/SC110＋SC142（接合関係）	Ⅴ－８類
393	SC142	覆土	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部～頸部	－	－	－	－	隆帯文	ナデ	にぶい黄橙色10YR６／４・褐灰色10YR４／１	灰黄褐色10YR５／３･灰黄褐色10YR４／２	３㎜以下の灰白色・にぶい黄橙色粒子を含む	良好	厚み0.75㎝/外 面スス付着/SC110＋SC142（接合関係）	Ⅴ－６類
394	SC142	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	隆帯文	ナデ	にぶい黄褐色10YR５／３・褐灰色10YR４／１	にぶい黄褐色10YR５／３･灰黄褐色10YR４／２	３㎜以下のにぶい黄橙色粒子・２㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.65㎝/SC110+SC142（接合関係）	Ⅵ－４類
399	SC145	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	隆帯文／ナデ	ナデ	黒褐色10YR３／１	明褐色7.5YR５／６	２㎜以下の黒色光沢粒子を含む	良好	厚 み0.7㎝	Ⅴ－１類
400	SC145	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	縄文施文/半截竹管文	ナデ	にぶい黄橙色10YR５／３	にぶい黄橙色10YR５／３	８㎜以下の白褐色粒子を含む	良好	厚み0.55㎝	Ⅴ－８類
401	SC145	覆土	縄文土器	無文深鉢	胴部	－	－	－	－	縄文施文	ナデ	にぶい赤褐色５YR５／４	にぶい赤褐色５YR５／４	３㎜以下の白褐色粒子・３㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚 み0.8㎝	Ⅵ－６類
402	SC145	覆土	縄文土器	無文深鉢	胴部	－	－	－	－	貝殻条痕文	貝殻条痕文	褐色７・５YR４／３	明褐色７・５YR４／６	１㎜以下の黒色光沢粒子・１㎜以下の白褐色粒子を含む	良好	厚 み0.7㎝/外 面スス付着/SC81＋SC145（接合関係）	Ⅶ－３類
403	SC145	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	貝殻条痕文／隆帯文	貝殻条痕文	にぶい黄褐色10YR５／３	にぶい黄褐色10YR５／３	３㎜以下の白褐色粒子を含む含む	良好	厚 み0.8㎝	Ⅶ－１類
404	SC145	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	貝殻条痕文／隆帯文	貝殻条痕文	にぶい黄褐色10YR５／３	にぶい黄褐色10YR５／３	４㎜以下の白褐色粒子を含む含む	良好	厚 み0.7㎝	Ⅶ－１類

第54表　縄文土器観察表(6)

図面番号	出土地点	出土地点	種別	器種	部位	法量（cm）				手法・調整・文様等		色調		胎土	焼成	備考	分類
						口径	器高	胴径	底径	外面	内面	外面	内面				
405	SC145	覆土	縄文土器	無文深鉢	胴部	－	－	－	－	貝殻条痕文	貝殻条痕文	橙色７・５YR６／６	にぶい黄橙色10YR６・４	１㎜以下の半透明光沢粒子・１㎜以下の黒色光沢粒子を含む	良好	厚 み0.8cm	Ⅶ－３類
406	SC145	覆土	縄文土器	無文深鉢	胴部	－	－	－	－	貝殻条痕文	貝殻条痕文	にぶい赤褐色５YR４／４	にぶい赤褐色５YR４／４	３㎜以下の茶褐色粒子・３㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚 み0.6cm	Ⅶ－３類
407	SC６	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	RL縄文／貼り付け突帯(隆帯文)	ナデ／指頭痕	褐灰色10YR４／１	灰黄色10YR４／２	10㎜以下の茶褐色粒子・２㎜以下乳褐色粒子を含む	良好	厚 み0.6cm	Ⅴ－２類
408	SC６	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	縄文施文	ナデ／貝殻条痕文	にぶい褐色7.5YR５／４	明褐色7.5YR５／６	２㎜以下の灰白・にぶい黄橙色・2.5㎜以下の灰色を含む	良好	外面スス付着	Ⅴ－10類
409	SC６	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	沈線文／ナデ	ナデ	にぶい褐色7.5YR５／４	褐灰色10YR４／２	1.5㎜以下の黒色で光沢粒子、４㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚 み0.7cm	Ⅵ－４類
410	SC13	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／刻み／ナデ／LR縄文	ナデ	明褐色５YR５／６	明褐色５YR５／６	１㎜以下の黒色光沢粒子、微細な黒色・白色粒子を含む	良好	厚 み0.7cm	Ⅴ－10類
411	SC13	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／縄文後沈線	ナデ	暗灰黄色2.5YR５／２	にぶい黄褐色10YR６／４	1.5㎜以下の淡黄・白色粒子、１㎜以下の半透明の粒子を含む	良好	厚 み0.8cm	Ⅴ－９類
412	SC13	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ヘラ描き沈線/ケズリ状ナデ	ナデ	橙色7.5YR６／６	明褐色7.5YR５／８	0.5㎜以下の黒い光沢粒子、１㎜以下の半透明・透明の粒子を含む	良好	厚み0.55cm	Ⅵ－５類
413	SC13	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	RL縄文?	ナデ	黒褐色10YR３／２	明褐色7.5YR５／６	６㎜以下の茶褐色･灰白色粒子、１㎜以下の黒い光沢粒子、１㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚 み0.7cm	Ⅴ－10類
414	SC13	覆土	縄文土器	無文深鉢	底部	－	－	－	7.0	ナデ	ナデ	にぶい褐色7.5YR５／４	にぶい黄褐色10YR４／３	３㎜以下のにぶい橙粒子・２㎜以下の黒褐色･灰白色粒子、１㎜以下のにぶい橙粒子を多く含む	良好	厚み0.85cm	Ⅵ－６類
415	SC13	覆土	土器片錘	－	－	－	－	－	－	ナデ	貝殻条痕文	灰黄色10YR５／２	にぶい褐色7.5YR５／４	５㎜以下の乳褐色粒子・３㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	最大長5.7／最大幅4.2／最大厚5.5／重量19	Ⅴ－８類
416	SC16	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	無節R?	ナデ	橙色５YR６／８	橙色５YR６／８	２㎜以下の黒色透明な光沢粒子・微細な灰白色・灰粒子を含む	良好	厚 み0.7cm/外 面にスス付着	Ⅴ－２類
417	SC16	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	無　節R／ヘラ描き沈線文／隆帯文	無節縄文	明褐色7.5YR５／６	明褐色7.5YR５／６	0.5㎜以下白色粒子・１㎜以下半透明粒子を含む	良好	厚み0.75cm	Ⅴ－６類
418	SC16	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	半截竹管文／RL縄文?／LR縄文?	ナデ	橙色7.5YR６／８	橙色7.5YR６／８	2.5㎜台のの明黄褐色粒子３個・１㎜～微細な淡黄半透明の粒子を含む	良好	厚 み0.4cm	Ⅴ－６類
419	SC16	覆土	縄文土器	有文深鉢	頚部	－	－	－	－	隆帯文／ナデ	指頭痕／ナデ	明褐色５YR５／６	明褐色５YR５／６	２㎜台の白色半透明の粒１つ・１㎜以下の灰色粒子を含む	良好	厚み0.45cm/外 面赤色顔料付着	Ⅴ－５類
420	SC16	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁部～頸部	16.2	－	－	－	ナデ／縦方向の刻み／指頭痕	ナデ／指頭痕	にぶい黄褐色10YR５／４、黒褐色2.5YR３／１	にぶい黄褐色10YR５／４、黒褐色2.5YR３／１	1.5㎜以下の灰白色･黒色光沢粒子、2.5㎜以下のにぶい黄橙色の粒子を含む	良好	厚 み0.9cm	Ⅵ－６類
421	SC16	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／沈線文	ケズリ／ナデ	橙色7.5YR６／６	にぶい黄色10YR５／４	１㎜以下の金色光沢粒子、１㎜以下の黄褐色粒子を含む	良好	厚 み0.8cm	Ⅵ－６類
422	SC16	覆土	縄文土器	無文深鉢	頸部	－	－	－	－	貝殻条痕文	貝殻条痕文	赤褐色５YR４／６	赤褐色５YR４／６	２㎜以下の黒色透明光沢粒子、微細な灰白色粒子、灰色粒子を含む	良好	厚み0.85cm	Ⅶ－３類
423	SC16	覆土	縄文土器	無文深鉢	胴部～底部	－	－	－	6.9	ナデ	ナデ／指頭痕	にぶい褐色7.5YR５／４	にぶい橙色7.5YR６／４・褐灰色10YR４／１	・1.5㎜以下の灰白色・黒色光沢粒子、２㎜以下のにぶい橙粒子を含む	良好	厚み0.72cm	Ⅵ－６類
427	SC23	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ	貝殻条痕文	にぶい褐色7.5YR５／４	にぶい褐色7.5YR５／４	２㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚 み0.8cm	Ⅵ－６類
428	SC23	覆土	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ／縄文	丁寧なナデ	灰褐色10YR４／２	にぶい黄褐色10YR５／３	５㎜以下の白色粒子を含む	良好	厚み0.65cm	Ⅴ－10類
429	SC23	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／刻み目／貝殻条痕文	貝殻条痕文	灰褐色10YR４／２	褐　色7.5YR４／４	2.5㎜以下の灰白色・３㎜以下の橙・４㎜以下のにぶい褐色粒子を含む	良好	厚 み0.6cm	Ⅵ－６類
430	SC23	覆土	縄文土器	有文深鉢	頚部～胴部	－	－	－	－	RL縄文	指圧／ナデ	にぶい褐色7.5YR５／４	にぶい褐色7.5YR５／４	３㎜以下の茶褐色粒子・３㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚 み0.7cm	Ⅴ－10類
434	SC23	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ナ　デ/縄文施文	貝殻条痕文	赤褐色５YR４／６・にぶい赤褐色５YR４／４	にぶい赤褐色５YR４／４・灰褐色7.5YR４／２	２㎜以下の灰白色・2.5㎜以下の橙・1.5㎜以下の粒子を含む	良好	厚み0.58cm	Ⅴ－10類
435	SC23	覆土	縄文土器	無文深鉢	底部	－	－	－	7.8	ナデ	貝殻条痕文	にぶい褐色7.5YR５／４	明赤褐色５YR４／６	５㎜以下のにぶい橙色・1.5㎜以下の褐色・微細光沢粒子を含む	良好	厚み0.98cm	Ⅶ類土器か?
436	SC42	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	貼付け突帯文	ナデ	灰黄褐色10YR４／２	灰黄褐色10YR４／２	２㎜以下の黒色光沢粒子・２㎜以下の透明光沢粒子を含む	良好	厚 み0.8cm	Ⅴ－４類

第55表　縄文土器観察表(7)

図面番号	出土地点	出土地点	種別	器種	部位	法量（cm）				手法・調整・文様等		色調		胎土	焼成	備考	分類
						口径	器高	胴径	底径	外面	内面	外面	内面				
437	SC42	覆土	縄文土器	有文深鉢	頚部	－	－	－	－	隆帯文／ナデ	ナデ	褐色7.5YR 4／6	褐色7.5YR 4／6	1.5㎜以下の黒色光沢粒子・1㎜以下の白色半透明粒子を含む	良好	厚み0.6cm	Ⅴ－4又は5類
438	SC42	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	半截竹管文	ナデ	にぶい赤褐色 5YR5／4	にぶい褐色 7.5YR5／4	3㎜以下のオリーブ褐色粒子を含む	良好	厚み0.85cm	Ⅴ－8類
439	SC42	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部付近	－	－	－	－	ナデ／半截竹管文	横ナデ	にぶい黄色 2.5YR6／4	黒褐色2.5YR 3／1	4㎜以下の明橙色粒子・1㎜以下の赤褐色粒子を含む	良好	厚み0.55cm	Ⅵ－5類
446	SC43	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	RL縄文	ナデ	褐色7.5YR 4／3	褐色7.5YR 5／6	1㎜以下の白色粒子1つ・1㎜以下の赤褐色粒子を含む	良好	厚み0.6cm	Ⅴ－10類
447	SC43	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部付近	－	－	－	－	I字爪形押し引き/貝殻条痕文/ヘラ描き条線文	ナデ	にぶい褐色 7.5YR5／4	明褐色7.5YR 5／6	1㎜以下の灰褐色・淡黄粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ⅵ－4類
448	SC43	覆土	縄文土器	有文深鉢	頚部付近	－	－	－	－	撚糸文?	ナデ	明褐色7.5YR 5／6	明赤褐色 5YR5／6	2㎜大の赤褐色粒子・1㎜大の赤褐色粒子・微細な淡黄粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ⅴ－10類
449	SC43	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ヘラ描き沈線文/条線文	ナデ	にぶい褐色 7.5YR5／4	明褐色7.5YR 5／6	2㎜大の灰白色粒子・0.5㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.5cm	Ⅵ－4類
450	SC43	覆土	縄文土器	無文深鉢	胴部	－	－	－	－	ナデ	ナデ	橙色7.5YR 6／6	橙色7.5YR 6／6	1㎜以下の明赤褐色粒子・1㎜以下の淡黄色粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ⅵ－6類
451	SC51	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	刻み目／ヘラ描き沈線文	ナデ	明黄褐色 10YR6／6	にぶい黄褐色10YR 5／4	1.5㎜以下の灰色・褐色粒子・1㎜以下の白色粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ⅴ－9類
452	SC51	覆土	縄文土器	無文深鉢	胴部	－	－	－	－	ヘラ描き条線文	ナデ	明赤褐色 5YR5／6	褐色7.5YR 4／4	2㎜以下の赤褐色・淡黄・橙粒子・1㎜以下の灰色・赤褐色粒子を含む	良好	厚み0.8cm	Ⅵ－4類
455	SC52	覆土	縄文土器	深鉢	胴部	－	－	－	－	RL縄文	ナデ	暗灰黄色 2.5YR5／2	浅黄色2.5YR 7／4	1㎜以下の淡黄・橙粒子を含む	良好	厚み0.55cm	Ⅴ－10類
472	SC53	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	刻み／ナデ	ナデ	暗褐色10YR 3／3	黒褐色10YR 3／2	1㎜以下の黒色光沢粒子・微細な透明光沢粒子・微細な半透明の粒子を含む	良好	厚み0.5cm/外面スス付着	Ⅵ－6類
473	SC56	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	削り／ナデ	ナデ	褐色10YR 4／4	明褐色7.5YR 5／6	1.5㎜以下の淡黄・橙・白色粒子を含む	良好	厚み0.65cm	Ⅵ－6類
474	SC56	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ	ナデ/指頭痕	橙色7.5YR 6/6	橙色7.5YR 6/6	1.5㎜以下の明褐色・淡黄・半透明粒子を含む	良好	厚み0.6cm	Ⅵ－6類
475	SC56	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	RL縄文／ナデ	ナデ	明褐色7.5YR 5／6	橙色7.5YR 6／6	3㎜大の白色粒子2個・0.5㎜以下の赤褐色粒子を含む	良好	厚み0.6cm	Ⅴ－10類
476	SA62	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	RL縄文	ナデ	明黄褐色 10YR6／6	橙色7.5YR 6／6	3㎜大の不透明粒子・0.5㎜以下の赤褐色粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ⅴ－10類
477	SC56	覆土	縄文土器	無文深鉢	頚部付近?	－	－	－	－	ナデ	ナデ	明赤褐色 5YR5／6	明赤褐色 5YR5／6	1.5㎜以下の灰色･褐色･淡黄粒子を含む	良好	厚み0.65cm	Ⅵ－6類
478	SC56	覆土	縄文土器	有文深鉢	頚部付近?	－	－	－	－	RL縄文／半截竹管文	ナデ	にぶい黄褐色10YR 6／4	暗褐色10YR 3／3	2.5㎜大の褐色粒子1つ	良好	厚み0.6cm	Ⅴ－8類
479	SC56	覆土	縄文土器	無文深鉢	胴部	－	－	－	－	貝殻条痕文/ナデ	ナデ	明赤褐色 5YR5／6	明赤褐色 5YR5／6	3㎜以下の白色・赤褐色・半透明粒子を含む	良好	厚み0.75cm/外面スス付着	Ⅵ－6類
487	SC63	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ/刻み目/刺突文	RL縄文／ナデ	にぶい褐色 7.5YR5／4・灰褐色 7.5YR4／2	にぶい褐色 7.5YR5／4	2㎜以下の黄橙色･浅黄橙色、1㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.65cm	Ⅵ－5類
488	SC63	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	刻み目／ナデ／沈線	ナデ	褐色7.5YR 4／3	黒色10YR 3／2	微細な無色透明黒色光沢粒子・0.5㎜以下の白色・灰色粒子を含む	良好	厚み0.5cm	Ⅵ－5類
489	SC63	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／RL縄文	ナデ	にぶい黄橙色10YR 5／4	にぶい褐色 7.5YR5／4	5㎜以下の白褐色粒子、3㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚み0.65cm	Ⅴ－10類
490	SC63	覆土	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ/刻み目／ヘラ描き条線文	ナデ／指頭痕／板状工具によるナデ	黒色10YR 3／2	黒色10YR 3／2	2.5㎜以下の灰白色･にぶい黄橙色粒子を含む	良好	厚み0.6cm	Ⅵ－4類
491	SC63	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／貼り付け突帯	ナデ	にぶい橙色 7.5YR6／4	橙色7.5YR 6／6	5㎜以下の白褐色粒子・3㎜以下の半透明粒子を含む	良好	厚み0.55cm	Ⅴ－5類
492	SC63	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	刻み／ナデ／ヘラ描き条線文･沈線文	ナデ	褐色10YR 4／4	黒色10YR 3／2	1.5㎜以下の黒色光沢粒子、1㎜以下の淡黄・灰白色粒子を含む	良好	厚み0.55cm	Ⅵ－4類
493	SC63	覆土	縄文土器	有文深鉢	底部	－	－	－	－	指頭痕/ナデ/ヘラ描き条線文	ナデ	にぶい褐色 7.5YR5／4	にぶい黄橙色10YR 5／3	4㎜以下のにぶい黄橙色粒子・2㎜以下の灰黄色の粒子・1㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.65cm	Ⅴ－9類
494	SC63	覆土	縄文土器	無文深鉢	頚部付近?	－	－	－	－	ヘラ描き条線文	ナデ	にぶい褐色 7.5YR5／4	赤褐色 5YR6／6	1㎜以下の無色・黒色光沢粒子、0,5㎜以下淡黄粒子を含む	良好	厚み0.5cm	Ⅵ－4類

第56表　縄文土器観察表(8)

図面番号	出土地点	出土地点	種別	器種	部位	法量（cm）				手法・調整・文様等		色調		胎土	焼成	備考	分類
						口径	器高	胴径	底径	外面	内面	外面	内面				
501	SC64	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／刻み目突帯	刻み目／ナデ	明赤褐色5YR5／6	にぶい橙色7.5YR6／4	4㎜以下の黄褐色粒子・3㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚み0.6cm	Ⅴ－2類
502	SC64	覆土	縄文土器	－	頸部	－	－	－	－	ヘラ描き沈線文／半截竹管文	ナデ	にぶい褐色7.5YR5／4	にぶい黄橙色10YR5／3	2㎜以下の白褐色粒子・2㎜以下の黄褐色粒子を含む	良好	厚み0.55cm	Ⅴ－9類
509	SC65	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／貼付け突帯後刻み目／RL縄文	RL縄文／指頭痕	明褐色7.5YR5／6	明褐色7.5YR5／6	1㎜以下の黒色光沢粒子・微細な白・半透明粒子を含む	良好	厚み0.65cm	Ⅴ－2類
510	SC65	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	刺突文／ナデ／縄文施文?	ナデ／爪形圧痕	褐色7.5YR4／6	褐色7.5YR4／3	2㎜以下の黄褐色粒子・2㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ⅵ－5類
511	SC65	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／面取り／縄文施文	ナデ	灰褐色7.5YR4／2	褐色7.5YR4／3	1㎜以下の灰白色・透明粒子を含む	良好	厚み0.6cm	Ⅴ－10類
512	SC65	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／縄文施文	ナデ／指頭痕	黒褐色7.5YR3／2	褐色7.5YR4／3	3㎜以下の黒色光沢粒子を含む	良好	厚み0.95cm/外面スス付着	Ⅴ－10類
513	SC65	覆土	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	縄文施文	ナデ	橙色5YR6／6	にぶい黄橙色10YR6／4	1㎜以下の褐色・灰褐色粒子を含む	良好	厚み0.8cm	Ⅴ－10類
514	SC65	覆土	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	縄文施文／隆帯文	ナデ	にぶい黄褐色10YR5／3	にぶい黄褐色10YR5／4	5㎜以下の白褐色粒子・5㎜以下の乳褐色粒子を含む	良好	厚み0.95cm	Ⅴ－4類
515	SC65	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	隆帯文	ナデ	にぶい褐色7.5YR5／4	にぶい褐色7.5YR5／4	6㎜以下の乳褐色粒子・6㎜以下の白色半透明粒子・3㎜以下の赤褐色粒子を含む	良好	厚み1.1cm	Ⅴ－4類
516	SC65	覆土	土器片加工円盤	－	－	－	－	－	－	ナデ	ナデ	明褐色7.5YR5／6	褐色7.5YR4／4	10㎜以下の灰褐色・5㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	最大長3.5／最大幅5.3／最大厚0.9／重量18.6	－
517	SC65	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／刻み目／貝殻条痕文	ナデ	にぶい赤褐色5YR4／4	にぶい赤褐色5YR4／4	10㎜以下の灰白色粒子・10㎜以下の茶褐色粒子・2㎜以下の黒色光沢粒子を含む	良好	厚み0.9cm	Ⅵ－4類
518	SC65	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	貝殻条痕文	ナデ	明赤褐色5YR5／6	赤褐色5YR4／6	10㎜以下の灰褐色・5㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚み0.8cm/SC65＋SC57（接合関係）	Ⅵ－4類
519	SC65	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	貼り付け突帯／半截竹管文	ナデ／指圧痕	にぶい黄色2.5YR6／3	灰黄褐色10YR4／2	1㎜以下の白色粒子・1㎜以下の半透明粒子を含む1㎜大の白色半透明粒子を多く含む	良好	厚み0.8cm	Ⅴ－6類
520	SC65	覆土	縄文土器	無文深鉢	底部	12.1	－	－	6.2	ナデ	ナデ	明褐色7.5YR5／6	褐色7.5YR4／4	2～3㎜以下の褐色粒子・1㎜以下の褐色・灰褐色粒子を含む	良好	厚み0.72cm	Ⅵ－6類
521	SC65	覆土	縄文土器	無文深鉢	底部	－	－	－	7.0	ナデ	ナデ／指頭痕	灰黄色2.5YR6／2	明黄褐色10YR6／6	3㎜以下のにぶい黄橙色粒子・1㎜以下の浅黄橙色粒子を含む	良好	厚み0.7cm/外面スス付着/SC65＋SC58（接合関係）	Ⅵ－6類
526	SC66	覆土	縄文土器	有文深鉢	頚部	－	－	－	－	RL縄文／半截竹管文／ナデ	ナデ	褐色7.5YR4／3	明褐色7.5YR5／6	1㎜以下の黒色光沢粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ⅴ－6類
527	SC66	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部～頸部	－	－	－	－	貼り付け突帯／縄文	ナデ	にぶい黄褐色10YR5／4	にぶい黄褐色10YR5／4	3㎜大の茶褐色粒子・微細で透明褐色光沢粒子を含む	良好	厚み0.95	Ⅴ－3類
528	SC69	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ヘラ描き沈線文	ナデ	灰黄褐色10YR4／2	にぶい黄褐色10YR5／4	3.5㎜以下の灰白色・褐色粒子を含む	良好	厚み0.6cm/外面スス付着	Ⅵ－4類
529	SC69	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	刻み目／ナデ	ナデ	灰黄褐色10YR4／2	褐色7.5YR4／4	3㎜以下の褐色、灰白色粒子を含む	良好	厚み0.85cm	Ⅴ－1類
530	SC69	覆土	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	ナデ／ヘラ描き条線文	ナデ	橙色5YR6／6	にぶい褐色7.5YR5／4	1㎜以下の褐色、灰白色粒子を含む	良好	厚み0.8cm	Ⅵ－4類
531	SC65	覆土	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	縄文施文	ナデ	黄灰色2.5YR5／3	黄灰色2.5YR5／3	2.5㎜以下の灰白。褐色粒子・2㎜以下の半透明粒子・1㎜以下の金色光沢粒子を少し含む	良好	厚み0.55cm	Ⅴ－10類
532	SC69	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ヘラ描き沈線文	ナデ	にぶい褐色7.5YR5／4	にぶい褐色7.5YR5／4	3㎜以下の灰白色・褐色粒子を多く含む・5㎜大・9㎜大n褐色粒子を含む	良好	厚み0.6cm/外面スス付着	Ⅵ－4類
533	SC69	覆土	縄文土器	有文深鉢	頚部	－	－	－	－	ヘラ描き沈線文	ナデ	にぶい褐色7.5YR5／4	褐色7.5YR4／4	4㎜以下の灰白・褐色粒子を多く含む	良好	厚み0.8cm	Ⅵ－4類
534	SC69	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ナデ／貼付隆帯文	貝殻条痕文	灰黄褐色10YR4／2	にぶい黄橙色10YR6／4	1㎜以下の灰白、透明、黒色光沢粒子を含む	良好	厚み0.8cm	Ⅵ－2類
535	SC69	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ナデ／貼付け隆帯文	ナデ	灰黄褐色10YR4／2	にぶい黄橙色10YR6／4	2㎜以下の灰白、褐色粒子、透明、黒色光沢粒子を含む	良好	厚み0.9cm	Ⅵ－2類
539	SC70	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	貼付け隆帯文／爪形押圧／撚糸文?	円形刺突門／ケズリ状ナデ	にぶい黄色10YR6／4	黄褐色2.5YR5／3	7㎜以下の半透明・灰白色粒子・1㎜以下の黒色光沢粒子・灰白色粒子を含む	良好	厚み1.0cm	Ⅴ－2類
540	SC70	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	縄文施文	ナデ	灰褐色7.5YR4／2	にぶい褐色7.5YR5／4	5㎜以下の褐灰色粒子・2㎜以下のにぶい褐色粒子を含む	良好	厚み0.8cm	Ⅴ－10類

第57表　縄文土器観察表(9)

図面番号	出土地点	出土地点	種別	器種	部位	法量（cm）				手法・調整・文様等		色調		胎土	焼成	備考	分類
						口径	器高	胴径	底径	外面	内面	外面	内面				
546	SC94	覆土	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	刻み目／縄文施文	ナデ	褐色7.5YR 4／4	褐色7.5YR 4／4	2㎜以下の灰白色粒子を含む含む	良好	厚 み0.7cm	Ⅴ－10類
547	SC94	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／縄文施文	ナデ	灰黄色10YR 4／2	にぶい黄褐色10YR 5／4	4㎜以下の灰白色・褐色粒子を含む	良好	厚 み0.6cm	Ⅴ－10類
548	SC94	覆土	縄文土器	有文深鉢	底部	－	－	－	－	RL縄文?	ナデ	褐色7.5YR 4／6	褐色7.5YR 4／6	3㎜以下の灰褐色粒子・3㎜以下の灰褐色粒子・3㎜以下の黄褐色粒子を含む	良好	厚 み0.7cm	Ⅴ－10類
549	SC94	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／隆帯文／縄文施文	ナデ	褐色7.5YR 4／6	褐色7.5YR 4／6	5㎜以下の黄褐色粒子・3㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚 み0.8cm	Ⅴ－1類
550	SC93	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ヘラ描き沈線／半截竹管文／縄文施文	ナデ	にぶい黄褐色10YR 6／3	にぶい黄色2.5YR 6／3	4㎜以下の半透明粒子・2㎜以下の灰白・褐色粒子を含む	良好	厚み0.65cm/SC93＋SC94（接合関係）	Ⅴ－8類
551	SC105	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／半截竹管文	ナデ	にぶい黄褐色10YR 6／3・灰黄褐色10YR 5／2	にぶい黄褐色10YR 6／3	2㎜以下のにぶい橙色粒子・乳白色粒子・褐色粒子を含む・1㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚 み1.0cm	Ⅴ－8類
552	SC105	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	RL縄文	ナデ	にぶい黄橙色10YR 6／4	にぶい黄橙色10YR 6／3	3㎜以下の白色粒子・3㎜以下の橙色粒子を含む	良好	厚 み0.9cm	Ⅴ－10類
553	SC105	覆土	土器片錘	－	－	－	－	－	－	RL縄文?	ナデ	褐色7.5YR 4／6	褐色7.5YR 4／6	3㎜以下の灰褐色粒子・3㎜以下の灰褐色粒子・3㎜以下の黄褐色粒子を含む	良好	最 大 長3.2／ 最 大 幅2.6／最大厚0.7／ 重 量 8	－
557	SC106	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	隆帯文／ナデ	ナデ	明赤褐色 5YR 5／6	明赤褐色 5YR 5／6	3㎜以下の淡黄色粒子・2㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚 み0.5cm/赤 色顔料付着	Ⅴ－5類
558	SC106	覆土	縄文土器	無文深鉢	底部付近～胴部	－	－	－	－	ナデ	ナデ	赤褐色 5YR 4／6	赤褐色 5YR 4／6	5㎜以下の灰褐色粒子・5㎜以下の白褐色粒子・10ミリ以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚 み0.8cm/外 面スス付着/SC106＋SC120（接合関係）	Ⅵ－6類
561	SC120	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／ヘラ描き沈線文	ナデ	にぶい褐色7.5YR 5／4	にぶい褐色7.5YR 5／4	2㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚 み0.5cm	Ⅵ－4類
562	SC120	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	縄文施文	刺突文	明赤褐色 5YR 5／6	にぶい褐色7.5YR 5／4	2㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚み0.65cm/外 面スス付着	Ⅴ－7類
563	SC120	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	縄文施文/半截竹管文	ナデ	にぶい黄褐色10YR 5／4	灰黄褐色10YR 4／2	3㎜以下の乳褐色粒子・3㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚み0.65cm	Ⅵ－4類
564	SC120	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	RL縄文／隆帯文	ナデ	にぶい褐色7.5YR 5／4	にぶい褐色7.5YR 5／4	3㎜以下の白色粒子を含む含む	良好	厚 み0.5cm	Ⅴ－6類
565	SC120	覆土	縄文土器	無文深鉢	底部	－	－	－	7.1	貝殻条痕文/ナデ	ナデ	にぶい黄褐色10YR 5／3	にぶい黄褐色10YR 5／6	3㎜以下の黒色粒子・2㎜以下の白色粒子・3㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚 み0.7cm/外 面スス付着	Ⅵ－6類
569	SC141	覆土	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部～頸部	－	－	－	－	縄文施文／ナデ	ナデ	にぶい褐色7.5YR 5／4・橙 5YR 6／6	灰褐色7.5YR 4／2	3㎜以下の灰白色粒子・4㎜以下のにぶい赤褐色粒子・0.5㎜以下の透明光沢粒子を含む	良好	厚 み0.5cm	Ⅴ－10類
570	SC141	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部～胴部	－	－	－	－	横ナデ／縄文／刺突文／隆帯文	横ナデ	褐灰色10YR 4／1	灰黄褐色10YR 5／2	4㎜以下の灰白色粒子・5㎜以下のにぶい赤褐色粒子を含む	良好	厚み0.45cm	Ⅴ－2類
571	SC141	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ナデ(隆帯文)	ナデ	灰黄褐色10YR 5／2	にぶい黄褐色10YR 6／3	2.5㎜以下の灰白色・橙色粒子・0.5㎜以下の黒色光沢粒子を含む	良好	厚 み0.8cm	Ⅴ－5類
572	SC141	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ナデ/隆帯文/刺突文/ヘラ描き沈線文	ナデ	にぶい褐色7.5YR 5／4	にぶい赤褐色 5YR 5／4・灰褐色7.5YR 4／2	3㎜以下のにぶい黄橙色粒子・2㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.65cm/外 面スス付着	Ⅵ－1類
573	SC141	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ナデ／連続刺突文	ナデ	にぶい褐色7.5YR 5／4	褐色7.5YR 4／4	2.5㎜以下の灰色・2㎜以下の灰白色・3㎜以下の黒色光沢粒子を含む	良好	厚 み0.7cm	Ⅵ－5類
574	SC141	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部～胴部	－	－	－	－	ナデ／隆帯文/刺突文／ヘラ描き沈線文	ナデ	にぶい褐色7.5YR 5／4	にぶい褐色7.5YR 5／	3㎜以下のにぶい黄橙色・2㎜以下の灰白色粒子を含む	良好		Ⅵ－1類
576	SC146	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ヘラ描き沈線文／ナデ	ナデ	にぶい黄褐色10YR 5／3	にぶい黄褐色10YR 5／3	3㎜以下の白褐色粒子を含む含む	良好	厚 み0.4cm	Ⅴ－9類
577	SC146	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	隆帯文／ナデ	ナデ	にぶい黄色2.5YR 6／3	黄灰色2.5YR 4／1	1㎜以下の半透明光沢粒子・1㎜以下の白褐色粒子を含む	良好	厚 み0.6cm	Ⅴ－3類
578	SC146	覆土	縄文土器	無文深鉢	底部	－	－	－	4.8	ナデ	ナデ	にぶい黄橙色10YR 6／3・灰黄褐色10YR 4／2	にぶい褐色7.5YR 5／4	3.5㎜以下の灰白色粒子・3㎜以下のにぶい褐色・灰色粒子を含む	良好	厚 み0.6cm	Ⅵ－6類
597	SC11	覆土	縄文土器	有文深鉢	頚部	－	－	－	－	縄文施文/半截竹管文	ナデ	にぶい黄褐色10YR 5／3	にぶい黄褐色10YR 5／3	1㎜以下の白色・半透明の粒子を含む	良好	厚み0.55cm	Ⅴ－8類

第58表　縄文土器観察表(10)

図面番号	出土地点	出土地点	種別	器種	部位	法量（cm）				手法・調整・文様等		色調		胎土	焼成	備考	分類
						口径	器高	胴径	底径	外面	内面	外面	内面				
598	SC11	覆土	縄文土器	有文深鉢	液状口縁部～胴部	30.0	－	－	－	縄文／隆帯文／短沈線	横ナデ／斜めナデ	にぶい褐色7.5YR5／4	橙色7.5YR6／6	5㎜以下の灰白色粒子を多く含む。6㎜以下の赤褐色粒子を含む	良好	外面に植物繊維付着	Ⅴ－4類
599	SC11	覆土	縄文土器	有文深鉢	液状口縁部	－	－	－	－	縄文／隆帯文／短沈線	横ナデ／斜めナデ	にぶい褐色7.5YR5／4	橙色7.5YR6／6	5㎜以下の灰白色粒子を多く含む。6㎜以下の赤褐色粒子を含む	良好	厚み0.8cm	Ⅴ－4類
600	SC11	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	RL縄文	ナデ	黄褐色10YR5／6	にぶい黄褐色10YR6／4	2.5㎜以下の白色半透明粒子・1㎜以下の灰白色粒子を多く含む	良好	厚み0.7cm	Ⅴ－10類
601	SC11	覆土	縄文土器	無文深鉢	底部付近	－	－	－	－	ナデ	ナデ	橙色5YR6／6	明黄褐色10YR6／4	1㎜以下の浅黄橙の粒子・1㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.55cm/外面スス付着	Ⅴ－10類
608	SC62	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	浅い斜め方向の刻み／ナデ	横ナデ	灰黄褐色10YR6／2	褐灰色10YR4／1	1㎜～3㎜以下大の褐色・1㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.65cm	Ⅵ－6類
609	SC62	覆土	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	ナデ／隆帯文／ヘラ描き沈線文／隆帯文	横ナデ	にぶい赤褐色5YR5／4	にぶい赤褐色5YR4／4	5㎜以下の灰白色・2.5㎜以下の黒褐色粒子を含む6㎜以下の暗褐色・5㎜以下の黄灰色粒子を含む	良好	―	Ⅴ－6類
622	SC79	覆土	縄文土器	無文深鉢	頸部～胴部	－	－	－	－	貝殻条痕文／ナデ	貝殻条痕文／ナデ	明褐色7.5YR5／6	明褐色7.5YR5／6	1㎜以下の褐色、灰褐色粒子を含む	良好	厚み0.8cm	Ⅶ－3類
623	SC79	覆土	縄文土器	無文深鉢	底部	－	－	－	6.8	ナデ	ナデ	明褐色7.5YR5／6	褐色7.5YR4／4	1㎜以下の橙色、褐色粒子を含む	良好	厚み0.6cm	Ⅵ類土器か?
624	SC2	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／沈線文／貼り付け突帯文	ナデ／指頭痕／貝殻条痕文／横ナデ	黒褐色7.5YR3／3	褐色7.5YR4／5	1.5㎜の橙色・褐色粒子、1.5㎜の透明光沢粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ⅴ－5類
625	SC2	覆土	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ヘラ描き条線文	ナデ	にぶい褐色7.5YR5／4・褐灰色7.5YR4／1	にぶい褐色7.5YR5／3	3㎜以下の褐色粒子・1.5㎜のにぶい黄橙色・灰黄褐色粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ⅵ－2類
626	SC2	覆土	縄文片鏃	－	－	－	－	－	－	縄文施文	ナデ	にぶい黄褐色10YR5／3	にぶい黄褐色10YR6／4	3㎜以下の白色粒子を含む		最大長4.3／最大幅3.1／最大厚0.64／重量8.9	－
627	SC2	覆土	縄文土器	有文深鉢	頸部～底部	－	－	33.0	－	LR縄文	横方向のナデ/指頭痕	赤褐色5YR4／6・暗褐色7.5YR3／3	褐色7.5YR4／3	4㎜以下の灰白色・灰褐色・赤褐色粒子・3㎜以下の黒色光沢粒子を含む	良好	補修孔8個	Ⅴ－10類
628	SC7	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／隆帯文／ナデ	ナデ	褐色7.5YR4／3	明赤褐色5YR5／6	2㎜以下の茶褐色粒子・2㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	0.7cm/外面スス付着	Ⅴ－1類
629	SC7	覆土	土器片錘	－	－	－	－	－	－	ナデ	貝殻条痕文	にぶい褐色7.5YR5／4	褐灰色10YR4／2	1㎜以下の橙色、褐色粒子を含む	良好	最大長2.6／最大幅3.6／最大厚0.6／重量8.1	－
638	SC140	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ヘラ描き沈線文／縄文施文	ナデ	灰黄褐色10YR4／2	にぶい黄橙色10YR6／4	5㎜以下の黄褐色粒子・3㎜以下の白色粒子・3㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ⅴ－5類
639	SC140	床面	縄文土器	有文深鉢	口縁部～底部	20.0	22.6	27.0	6.6	ヘラ工具による連続刺突文／突帯文／連続短沈線文／指頭痕	ナデ	灰黄褐色10YR4／2	にぶい黄橙色10YR6／4	2㎜以下の灰白色・褐灰色・明褐色の粒子を多く含む	良好	厚み0.8cm/外面赤色顔料付着	Ⅴ－9類
641	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	隆帯文／縄文施文	ナデ	にぶい橙色7.5YR6／4	にぶい黄橙色10YR6／4	3㎜以下の灰白色・2㎜以下の黒色光沢粒子・1.5㎜以下の透明光沢粒子・1㎜以下の赤褐色粒子を含む	良好	厚み0.75cm/外面スス付着	Ⅴ－2類
642	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	刻み目／貝殻条痕文	貝殻条痕文	にぶい黄褐色10YR5／3	灰黄褐色10YR6／2	5㎜以下の黄褐色粒子・3㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚み0.8cm	Ⅶ－3類
643	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り/ナデ/半截竹管文/貝殻条痕文/ヘラ描き沈線文	ナデ	黒褐色10YR3／1	黒褐色10YR3／1	1㎜以下の淡黄橙色粒子を含む	良好	厚み0.85cm	Ⅵ－4類
644	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	指頭痕／縄文施文	ナデ	にぶい褐色7.5YR6／3・黒褐色7.5YR4／1	灰褐色7.5YR5／2	2㎜以下の褐灰色・にぶい橙色粒子・1㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.8cm	Ⅴ－10類
645	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り/ナデ/縄文施文/半截竹管文	ナデ/指頭痕	にぶい黄橙色10YR6／3	にぶい黄橙色10YR6／3	4㎜以下の浅黄橙色粒子・3㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.6cm	Ⅴ－8類
645	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ/貝殻条痕文/ヘラ描き沈線文	ナデ	明赤褐色5YR5／6	明赤褐色5YR5／6	1㎜以下の灰白色・灰色・淡褐色粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ⅴ－9類
646	Ⅲb層	包含層	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	縄文施文／ナデ	貝殻条痕文	褐色7.5YR4／3・赤褐色5YR4／6	赤褐色5YR4／6	5㎜以下の灰褐色粒子・2㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.75cm	Ⅴ－10類
647	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	縄文施文／ヘラ描き沈線文	ナデ	明褐色5YR5／6	明赤褐色5YR5／6	2㎜以下の褐灰色・にぶい橙色粒子を含む	良好	厚み0.83cm	Ⅴ－9類
648	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	ヘラ描き沈線文	ナデ	黒褐色2.5YR3／1	灰黄褐色10YR4／2	1㎜以下の灰黄褐色粒子・2㎜以下のにぶい黄橙色粒子を含む	良好	厚み0.8cm	Ⅵ－5類
649	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	縄文施文	ナデ	にぶい赤褐色5YR5／4	にぶい赤褐色5YR5／3	3㎜以下のにぶい橙色粒子・1㎜以下の褐色・灰褐色粒子を含む	良好	厚み0.9cm	Ⅵ－6類

第59表　縄文土器観察表(11)

図面番号	出土地点	出土地点	種別	器種	部位	法量（cm）				手法・調整・文様等		色調		胎土	焼成	備考	分類
						口径	器高	胴径	底径	外面	内面	外面	内面				
650	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	連続刺突文／ナデ	ナデ	にぶい黄橙色10YR６／４にぶい橙7.5YR６／４	灰色 ５Y４／１	８㎜以下の白白色粒子・１㎜以下の透明光沢粒子・２㎜以下の灰色粒子を含む	良好	厚み0.68cm	Ⅵ－５類
651	Ⅲb層	包含層	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ	ナデ	にぶい黄橙色10YR６／４	明黄褐色10YR６／６	３㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚 み0.9cm	Ⅵ－５類
652	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ	指頭痕	灰黄色10YR５／２	にぶい黄橙色10YR６／３	５㎜以下の白褐色粒子・５㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚 み0.9cm	Ⅵ－５類
653	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	刺突文／RL縄文	ナデ	にぶい黄褐色10YR５／３	黒褐色10YR４／２	1.5㎜以下の黒褐色・にぶい黄橙色粒子を含む	良好	厚 み0.6cm	Ⅴ－８類
654	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	隆帯文／縄文施文	隆帯文/縄文施文	橙色7.5YR６／６	にぶい赤褐色５YR５／４	３㎜以上の褐灰色・灰白色粒子を含む	良好	厚 み0.4cm	Ⅴ－５類
655	Ⅲb層	包含層	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／粗いナデ	ナデ	赤褐色５YR４／６	褐色7.5YR４／４	３㎜以下の灰色粒子を含む	良好	厚 み0.6cm	Ⅵ－６類
656	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／隆帯文	縄文施文	にぶい赤褐色５YR４／４	にぶい褐色7.5YR５／４	3.5㎜以下の灰白色粒子・１㎜以下の黒色光沢粒子・透明光沢粒子・5.5㎜以下の赤褐色粒子を含む	良好	厚み0.58cm	Ⅴ－３類
657	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ナデ	ナデ	にぶい赤褐色５YR５／４	にぶい赤褐色５YR５／４	２㎜以下の黒褐色粒子・２㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚 み0.6cm/外 面赤色顔料付着	Ⅴ－５類
658	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ヘラ描き沈線文／ナデ	ナデ	にぶい橙色77.5YR７／４ 褐灰色7.5YR５／１	にぶい橙色7.5YR６／４	1.5㎜以下の褐灰色・にぶい褐色・黒褐色粒子を含む	良好	厚 み0.6cm	Ⅴ－５類
659	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	縄文施文	ナデ	黒褐色10YR３／１	にぶい黄橙色10YR６／４	２㎜大の淡褐色・１㎜以下の淡橙色粒子、１㎜大の黒色光沢粒子を含む	良好	厚 み0.9cm	Ⅴ－６類
660	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	縄文／ヘラ描き沈線文	ナデ	褐色7.5YR４／３	明褐色7.5YR５／６	２㎜以下の灰白色粒子・1.5㎜以下の明赤橙色・にぶい橙色・褐色粒子を含む	良好	厚 み1.2cm	Ⅴ－８類
661	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	縄文／ナデ／隆帯文／刺突文	ナデ	にぶい褐色7.5YR６／４・黒褐色10YR３／１	にぶい褐色7.5YR５／４・黒褐色10YR３・１	2.5㎜以下の灰白色粒子・５㎜以下のにぶい褐色・２㎜以下の褐色粒子を含む	良好	厚み0.75cm/外 面スス付着	Ⅴ－２類
662	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	頚部	－	－	－	－	貼付け隆帯文／ナデ	貝殻条痕文	にぶい黄橙色10YR６／３	にぶい黄橙色10YR６／４	３㎜以下の黒色、1.5㎜以下の灰白色、１㎜以下の透明、黒色光沢粒子	良好	厚 み0.9cm	Ⅵ－２類
663	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	ナデ／沈線文	ナデ／貝殻条痕文	にぶい赤褐色５YR４／４	にぶい褐色7.5YR５／４	３㎜以下の白褐色粒子・３㎜以下の黄褐色粒子を含む	良好	厚 み0.9cm	Ⅴ－８類
664	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	RL縄 文/ヘラ描き沈線文	ナデ	橙色7.57／６	橙色7.57／６	4.5㎜以下の灰白色粒子･3.5㎜以下の浅黄橙色粒子を含む	良好	厚 み0.8cm	Ⅴ－８類
665	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	縄文施文／ヘラ描き沈線文／ナデ	ナデ	褐色7.5YR４／３	灰褐色7.5YR４／２	２㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚み0.65cm	Ⅴ－９類
666	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	頚部	－	－	－	－	隆帯文／貝殻条痕文	貝殻条痕文	にぶい褐色7.5YR５／４	黒褐色10YR３／１	２㎜以下の褐色粒子を含む	良好	厚 み1.0cm/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅶ－１類
667	Ⅲb層	包含層	縄文土器	有文深鉢	胴部～底部	－	－	－	6.8	縄文施文／ナデ	ナデ	灰褐色7.5YR４／２	にぶい褐色7.5YR５／４	10㎜以下の灰褐色粒子・３㎜以下の白色粒子を含む茶褐色粒子を含む	良好	厚み0.71cm	Ⅴ－10類
668	Ⅲb層	包含層	縄文土器	無文深鉢	底部	－	－	－	5.8	ナデ	ナデ	にぶい褐色7.5YR６／４	にぶい橙色7.5YR６／４	２㎜以下の黒色光沢粒子・１㎜以下の浅黄橙色粒子を含む	良好	厚み0.56cm	Ⅵ類土器か?
669	Ⅲb層	包含層	土器片錘	－	－	－	－	－	－	隆帯文	ナデ	にぶい黄褐色10YR５／３	灰黄褐色10YR６／２	５㎜以下の黄褐色粒子・３㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	最 大 長4.15／最大幅7.75／最大厚1.75／重量14.3	－
670	Ⅲb層	包含層	土器片錘	－	－	－	－	－	－	縄文施文	ナデ	にぶい黄橙色10YR６／４	灰黄褐色10YR５／２	２㎜以下の白褐色粒子・２㎜以下の赤茶色粒子を含む	良好	最大長３／最大幅1.95／最大 厚0.7／重量４	－
671	Ⅲb層	包含層	土器片錘	－	－	－	－	－	－	刻み目	ナデ	にぶい黄褐色10YR５／４	灰黄褐色10YR５／２	５㎜以下の灰白色・茶褐色・褐色粒子・微細な灰白色粒子・黒色光沢粒子を含む	良好	最 大 長4.2／ 最大 幅3.2／最大厚0.75／重量8.8	－
672	Ⅲb層	包含層	土器片加工円盤	－	－	－	－	－	－	ナデ	貝殻条痕文	にぶい黄橙色10YR６／４	灰黄褐色10YR５／２	２㎜以下の白褐色粒子・２㎜以下の赤茶色粒子を含む	良好	－	－

第60表　縄文土器観察表(12)

図面番号	種類	器種	出土地点			法量				石材
			出土遺構		取り上げ番号	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	
137	石器	剥片	SA 8	覆土中	－	9.45	7.40	3.25	202.1	ホルンフェルス
138	石器	石錐	SA 8	床面	23	7.85	4.90	1.99	62.7	ホルンフェルス
139	石器	剥片	SA 8	覆土中	－	6.15	3.90	1.65	32.1	ホルンフェルス
140	石器	剥片	SA 8	覆土中	－	7.50	4.80	1.30	37.3	ホルンフェルス
141	石器	スクレイパー	SA 8	覆土中	－	9.60	7.78	0.98	132.7	ホルンフェルス
142	石器	スクレイパー	SA 8	床面	8	8.56	7.32	0.98	73.8	頁岩
143	石器	磨石	SA 8	床面	5	9.10	8.00	4.04	442.9	尾鈴酸性岩類
144	石器	磨石	SA 8	床面	7	10.62	10.78	5.04	707.8	尾鈴酸性岩類
145	石器	石皿	SA 8	床面	14	10.20	11.55	5.80	680.5	尾鈴酸性岩類
146	石器	石皿	SA 8	床面	17	19.70	15.20	10.30	4741.5	尾鈴酸性岩類
147	石器	石錘	SA 8	床面	4	4.66	4.98	1.05	35.9	砂岩
148	石器	石錘	SA 8	覆土中	－	4.95	5.50	1.54	53.0	尾鈴酸性岩類
149	石器	石錘	SA 8	柱穴内	2	4.27	6.36	0.80	27.2	砂岩
150	石器	石錘	SA 8	床面	9	5.60	5.90	1.00	51.6	砂岩
151	石器	石錘	SA 8	床面	3	5.75	7.90	1.75	103.5	尾鈴酸性岩類
153	石器	石錘	SC41	覆土中	－	2.66	3.56	0.82	11.3	砂岩
154	石器	石錘	SC41	覆土中	－	2.85	3.10	0.78	9.6	砂岩
155	石器	剥片	SC41	覆土中	5	6.70	6.80	2.00	90.4	ホルンフェルス
156	石器	剥片	SC41	覆土中	－	5.50	7.90	1.60	69.0	ホルンフェルス
157	石器	敲石	SC41	覆土中	－	6.70	5.30	3.50	183.3	砂岩
158	石器	台石	SA 8	床面	24	18.70	23.25	8.98	3800.0	砂岩
159	石器	打製石斧	SC41	覆土中	－	9.35	6.30	1.80	131.2	ホルンフェルス
160	石器	剥片	SC41	覆土中	－	10.00	10.50	3.00	221.0	ホルンフェルス
161	石器	石匙	SC41	覆土中	－	5.20	9.82	2.20	70.7	ホルンフェルス
180	石器	剥片	SA21	覆土中	10	12.84	7.81	3.63	26.5	ホルンフェルス
181	石器	スクレイパー	SA21	覆土中	－	6.10	4.10	1.90	32.0	ホルンフェルス
183	石器	石鏃	SA22	覆土中	－	1.50	1.30	0.30	0.3	黒曜石
184	石器	剥片	SA22	床面	47	7.71	7.23	2.50	89.6	ホルンフェルス
185	石器	石錘	SA22	覆土中	－	3.08	3.31	0.85	13.0	尾鈴酸性岩類
186	石器	石錘	SA22	覆土中	－	4.40	5.95	1.40	45.7	ホルンフェルス
187	石器	石錘	SA22	覆土中	－	5.14	4.11	1.30	34.2	尾鈴酸性岩類
188	石器	石錘	SA22	覆土中	－	6.04	4.96	1.40	56.7	尾鈴酸性岩類
190	石器	打製石斧	SA82	床面	43	10.33	6.85	3.12	242.9	ホルンフェルス
191	石器	剥片	SA82	床面	93	7.90	6.20	2.55	130.9	ホルンフェルス
192	石器	二次加工剥片	SA82	覆土中	25	8.30	8.55	3.10	271.0	ホルンフェルス
193	石器	剥片	SA82	床面	42	10.50	7.10	1.40	86.0	ホルンフェルス
194	石器	磨石	SA82	床面	22	7.35	5.52	3.20	194.7	砂岩
195	石器	敲石	SA82	床面	39	6.22	3.95	3.55	117.6	砂岩
196	石器	敲石	SA82	床面	64	7.40	5.08	2.98	164.4	砂岩
197	石器	石錘	SA82	床面	16	4.96	6.53	1.20	48.5	ホルンフェルス
198	石器	石錘	SA82	床面	26	6.10	5.70	0.74	38.4	ホルンフェルス
199	石器	石錘	SA82	床面	45	6.34	7.35	2.04	141.2	尾鈴酸性岩類
200	石器	石錘	SA82	床面	18	6.35	6.92	2.40	143.3	砂岩
207	石器	石核	SA83	床面	12	7.60	7.68	4.00	262.0	ホルンフェルス
208	石器	石核	SA83	床面	121	8.52	6.59	3.14	197.1	ホルンフェルス
209	石器	剥片	SA83	床面	85	6.60	6.68	1.50	79.7	ホルンフェルス
210	石器	剥片	SA83	床面	119	4.45	5.90	1.25	19.3	ホルンフェルス
211	石器	剥片	SA83	床面	75	8.57	6.00	1.20	48.8	ホルンフェルス
212	石器	剥片	SA83	床面	11	9.40	6.94	2.82	144.8	ホルンフェルス
213	石器	剥片	SA83	床面	2	6.45	6.70	1.85	63.4	ホルンフェルス
214	石器	剥片	SA83	床面	92	6.71	8.14	1.95	110.2	ホルンフェルス

第61表　縄文時代石器観察表(1)

図面番号	種類	器種	出土地点			法量				石材
			出土遺構		取り上げ番号	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	
215	石器	敲石	SA83	柱穴内	88	6.65	5.35	3.65	117.8	砂岩
216	石器	敲石	SA83	床面	102	7.10	5.53	3.00	190.1	砂岩
217	石器	磨石	SA83	床面	87	8.60	8.49	5.12	569.8	尾鈴酸性岩類
218	石器	磨石	SA83	床面	98	9.00	5.65	3.68	251.7	砂岩
219	石器	磨石	SA83	床面	106	9.35	8.46	5.34	600.0	尾鈴酸性岩類
220	石器	石錘	SA83	床面	117	3.20	3.10	0.68	9.0	ホルンフェルス
221	石器	石錘	SA83	床面	106	5.40	5.85	1.50	74.5	砂岩
222	石器	石錘	SA83	床面	76	3.90	4.45	1.00	23.8	尾鈴酸性岩類
223	石器	石錘	SA83	床面	81	5.65	5.55	1.07	45.6	砂岩
224	石器	石皿	SA83	床面	34	25.50	22.78	11.48	9800.0	尾鈴酸性岩類
225	石器	石錘	SA83	床面	107	6.87	7.50	1.38	101.5	砂岩
226	石器	石錘	SA83	床面	115	8.54	9.22	2.20	228.1	ホルンフェルス
227	石器	石錘	SA83	床面	6	7.63	8.60	2.15	207.2	砂岩
236	石器	スクレイパー	SA22・83・88	遺構検出面	－	12.60	11.00	4.60	684.0	ホルンフェルス
237	石器	石錐	SA22・83・86	遺構検出面	－	8.05	5.90	2.45	115.9	ホルンフェルス
238	石器	打製石斧	SA22・83・87	遺構検出面	－	11.80	6.30	2.60	236.2	ホルンフェルス
239	石器	二次加工剥片	SA22・83・84	遺構検出面	－	10.20	3.90	1.25	45.0	ホルンフェルス
240	石器	二次加工剥片	SA22・83・85	遺構検出面	－	11.50	5.07	1.05	67.8	砂岩
241	石器	剥片	SA22・83・83	遺構検出面	－	13.50	10.10	1.30	186.9	砂岩
242	石器	石錘	SA22・83・89	遺構検出面	－	4.25	4.75	0.95	36.8	尾鈴酸性岩類
249	石器	石匙	SA80	覆土中	－	10.05	6.05	0.80	54.0	ホルンフェルス
250	石器	石錐	SA80	覆土中	－	8.22	5.50	1.69	72.3	ホルンフェルス
251	石器	スクレイパー	SA80	覆土中	8	12.50	11.30	4.90	638.1	ホルンフェルス
258	石器	打製石斧	SA81	覆土中	－	8.60	6.00	2.10	125.4	ホルンフェルス
259	石器	スクレイパー	SA81	覆土中	－	7.25	11.10	1.70	113.3	ホルンフェルス
260	石器	剥片	SA81	覆土中	－	5.70	6.40	1.40	36.4	ホルンフェルス
261	石器	剥片	SA81	床面	14	6.05	8.50	1.50	63.1	ホルンフェルス
262	石器	剥片	SA81	覆土中	－	7.50	4.25	1.50	42.2	ホルンフェルス
263	石器	石核	SA81	床面	6	16.21	10.98	9.64	2164.6	ホルンフェルス
265	石器	剥片	SA81	覆土中	－	5.70	6.30	1.85	48.2	ホルンフェルス
266	石器	石錐	SA81	覆土中	－	9.55	4.10	2.10	54.7	ホルンフェルス
267	石器	石錐	SA81	床面	－	4.8	2.8	0.31	10.4	ホルンフェルス
268	石器	石匙	SA81	覆土中	－	3.97	5.65	8.50	13.2	黒曜石
269	石器	敲石	SA81	覆土中	－	6.25	3.00	2.45	76.0	砂岩
270	石器	石錘	SA81	床面	20	5.25	6.20	1.23	84.4	ホルンフェルス
271	石器	石製垂飾	SA81	覆土中	－	3.95	5.05	0.58	11.8	砂岩
290	石器	石匙	SH12	柱穴内	－	5.87	6.60	0.98	30.1	チャート
292	石器	石錘	SV 1	覆土中	－	4.23	5.28	1.91	42.2	尾鈴酸性岩類
293	石器	敲石	SV 1	覆土中	－	7.29	5.40	3.13	190.1	砂岩
294	石器	石皿	SV 1	床面	5	20.55	16.75	6.60	3515.9	尾鈴酸性岩類
295	石器	石皿	SV 1	床面	19	28.60	23.18	8.49	6600.0	尾鈴酸性岩類
307	石器	石匙	SC22	覆土中	－	2.65	3.02	0.50	3.5	チャート
308	石器	石錘	SC22	覆土中	－	4.10	4.30	1.40	32.0	尾鈴酸性岩類
309	石器	石核	SC22	覆土中	－	12.15	10.20	3.30	334.2	ホルンフェルス
310	石器	石核	SC22	覆土中	11	8.04	6.30	3.45	151.0	ホルンフェルス
333	石器	二次加工剥片	SC58	覆土中	11	9.80	6.15	2.20	183.5	ホルンフェルス
334	石器	石錘	SC58	覆土中	－	4.10	3.85	0.70	16.4	砂岩
335	石器	石錘	SC58	覆土中	12	6.15	6.56	1.57	88.2	尾鈴酸性岩類
340	石器	スクレイパー	SC67	覆土中	9	4.93	7.43	1.50	37.7	ホルンフェルス
341	石器	石錘	SC67	覆土中	－	3.89	4.15	1.50	36.5	尾鈴酸性岩類
342	石器	打製石斧	SC67	覆土中	－	8.15	5.85	2.35	76.8	ホルンフェルス
347	石器	敲石	SC68	覆土中	4	6.57	4.84	3.62	144.8	砂岩
352	石器	敲石	SC77	覆土中	10	5.65	6.15	4.15	210.4	砂岩
364	石器	剥片	SC81	覆土中	13	7.30	7.80	1.90	71.7	ホルンフェルス
365	石器	剥片	SC81	覆土中	13	12.84	7.81	3.63	255.1	ホルンフェルス
366	石器	石鏃	SC81	覆土中	10	2.46	1.44	0.50	1.0	頁岩
367	石器	石錘	SC81	覆土中	12	3.54	4.29	0.96	20.8	尾鈴酸性岩類

第62表　縄文時代石器観察表(2)

図面番号	種類	器種	出土地点			法量				石材
			出土遺構		取り上げ番号	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	
368	石器	石錘	SC81	覆土中	8	4.37	5.20	1.10	30.7	ホルンフェルス
374	石器	台石	SC88	覆土中	9	27.35	15.80	5.60	3311.6	尾鈴酸性岩類
375	石器	台石	SC88	覆土中	10	16.10	11.00	8.40	2117.0	砂岩
376	石器	石錘	SC88	覆土中	－	3.72	3.80	0.83	17.5	尾鈴酸性岩類
382	石器	剥片	SC110	覆土中	23	6.15	8.12	1.87	87.2	ホルンフェルス
383	石器	掻器	SC110	覆土中	－	3.90	3.00	1.00	14.3	ホルンフェルス
384	石器	石核	SC110	覆土中	4	9.75	12.10	3.27	484.2	ホルンフェルス
385	石器	石核	SC110	覆土中	36	8.70	10.30	3.90	301.8	ホルンフェルス
386	石器	剥片	SC110	覆土中	14	7.45	6.20	1.30	39.1	ホルンフェルス
387	石器	石錘	SC110	覆土中	21	5.17	5.79	1.33	45.2	ホルンフェルス
388	石器	石錘	SC110	覆土中	19	5.70	10.93	1.99	208.2	砂岩
389	石器	敲石	SC129	覆土中	－	15.74	5.68	4.34	606.6	砂岩
390	石器	石錘	SC129	覆土中	1	3.60	5.08	1.01	27.1	尾鈴酸性岩類
391	石器	石錘	SC129	覆土中	5	4.19	6.12	1.36	47.1	ホルンフェルス
392	石器	石錘	SC129	覆土中	4	4.60	5.88	1.61	60.9	尾鈴酸性岩類
395	石器	石匙	SC142	覆土中	3	1.79	2.54	0.52	1.5	チャート
396	石器	剥片	SC142	覆土中	－	8.78	7.43	1.60	115.0	ホルンフェルス
397	石器	敲石	SC142	覆土中	－	7.25	5.05	4.32	226.6	砂岩
398	石器	磨石	SC142	覆土中	4	8.28	5.07	3.21	193.0	砂岩
424	石器	磨石	SC16	覆土中	4	9.19	7.94	3.93	414.3	尾鈴酸性岩類
425	石器	敲石	SC16	覆土中	－	7.43	5.68	3.42	221.5	砂岩
426	石器	剥片	SC16	覆土中	－	8.00	4.15	2.25	76.9	ホルンフェルス
431	石器	石鏃	SC23	覆土中	－	1.90	1.30	0.35	0.4	黒曜石
432	石器	石錘	SC23	覆土中	2	5.76	6.22	1.35	72.1	尾鈴酸性岩類
433	石器	石錘	SC23	覆土中	1	4.97	5.33	1.30	48.5	尾鈴酸性岩類
440	石器	石匙	SC42	覆土中	5	7.33	3.79	0.80	23.0	ホルンフェルス
441	石器	石核	SC42	覆土中	－	12.33	12.24	3.55	609.9	ホルンフェルス
442	石器	剥片	SC42	覆土中	25	7.00	5.10	1.25	49.8	ホルンフェルス
443	石器	剥片	SC42	覆土中	－	5.66	5.90	1.81	57.9	ホルンフェルス
444	石器	剥片	SC42	覆土中	1	7.72	4.78	1.63	52.0	ホルンフェルス
445	石器	石錘	SC42	覆土中	－	3.20	4.49	1.00	16.4	ホルンフェルス
453	石器	敲石	SC43	覆土中	2	6.18	4.90	3.39	162.4	砂岩
454	石器	敲石	SC43	覆土中	25	6.59	4.75	3.72	165.2	砂岩
456	石器	石錘	SC52	覆土中	－	2.35	2.88	0.89	9.7	尾鈴酸性岩類
457	石器	石錘	SC52	覆土中	－	2.70	2.95	2.70	13.2	尾鈴酸性岩類
458	石器	石錘	SC52	覆土中	－	2.97	3.19	0.95	11.7	砂岩
459	石器	石錘	SC52	覆土中	－	3.06	3.10	0.80	11.3	尾鈴酸性岩類
460	石器	石錘	SC52	覆土中	－	2.70	3.47	0.91	12.4	ホルンフェルス
461	石器	石錘	SC52	覆土中	－	2.48	3.44	0.70	9.2	尾鈴酸性岩類
462	石器	石錘	SC52	覆土中	－	2.64	3.60	0.85	12.5	尾鈴酸性岩類
463	石器	石錘	SC52	覆土中	－	2.35	3.68	1.02	12.8	尾鈴酸性岩類
464	石器	石錘	SC52	覆土中	－	2.50	3.39	0.72	9.3	尾鈴酸性岩類
465	石器	石錘	SC52	覆土中	－	4.00	1.70	1.40	13.8	砂岩
466	石器	石錘	SC52	覆土中	－	3.23	3.54	0.81	13.0	ホルンフェルス
467	石器	石錘	SC52	覆土中	－	3.04	3.67	0.92	15.4	砂岩
468	石器	石錘	SC52	覆土中	－	2.90	3.90	0.70	14.6	尾鈴酸性岩類
469	石器	石錘	SC52	覆土中	－	2.90	3.55	0.90	11.3	ホルンフェルス
470	石器	石錘	SC52	覆土中	－	3.30	3.11	1.23	16.7	尾鈴酸性岩類
471	石器	石錘	SC52	覆土中	－	5.97	4.40	1.48	45.0	尾鈴酸性岩類
480	石器	石核	SC56	覆土中	12	15.70	9.96	7.36	1216.6	ホルンフェルス
481	石器	石錐	SC56	覆土中	24	8.40	6.80	3.70	179.1	頁岩
482	石器	打製石斧	SC56	覆土中	44	9.30	6.90	2.30	142.6	ホルンフェルス
483	石器	敲石	SC56	覆土中	1	15.30	12.20	3.70	963.2	ホルンフェルス
484	石器	磨石	SC56	覆土中	19	10.14	8.65	3.97	485.8	尾鈴酸性岩類
485	石器	石錘	SC56	覆土中	－	2.77	3.18	0.75	8.7	尾鈴酸性岩類
486	石器	石錘	SC56	覆土中	39	2.86	4.08	2.85	14.6	砂岩
495	石器	敲石	SC63	覆土中	－	6.55	4.52	2.99	132.2	砂岩

第63表　縄文時代石器観察表(3)

図面番号	種類	器種	出土地点			法量				石材
			出土遺構		取り上げ番号	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	
496	石器	石核	SC63	覆土中	－	7.00	6.17	5.06	210.1	ホルンフェルス
497	石器	石錘	SC63	覆土中	－	4.07	5.32	0.94	28.9	ホルンフェルス
498	石器	石錘	SC63	覆土中	－	3.69	4.16	0.80	18.0	砂岩
499	石器	石錘	SC63	覆土中	－	4.30	4.90	1.05	33.1	尾鈴酸性岩類
500	石器	石錘	SC63	覆土中	－	4.88	5.03	1.28	46.6	尾鈴酸性岩類
503	石器	石錘	SC64	覆土中	－	3.90	5.18	1.30	41.7	尾鈴酸性岩類
504	石器	石錘	SC64	覆土中	15	6.28	3.89	1.35	50.1	尾鈴酸性岩類
505	石器	敲石	SC64	覆土中	4	7.38	5.42	4.39	286.2	砂岩
506	石器	敲石	SC64	覆土中	－	10.32	8.98	4.00	473.6	砂岩
507	石器	剥片	SC64	覆土中	2	9.32	7.40	1.80	129.6	ホルンフェルス
508	石器	スクレイパー	SC64	覆土中	8	4.90	11.23	1.72	97.5	ホルンフェルス
522	石器	敲石	SC65	覆土中	－	6.05	7.25	3.62	191.7	砂岩
523	石器	石錘	SC65	覆土中	－	3.30	3.40	1.19	18.1	尾鈴酸性岩類
524	石器	石錘	SC65	覆土中	28	3.60	4.45	1.17	25.2	尾鈴酸性岩類
525	石器	石錘	SC65	覆土中	－	4.59	5.22	1.95	55.2	砂岩
536	石器	石核	SC69	覆土中	－	11.57	10.53	4.97	695.2	ホルンフェルス
537	石器	スクレイパー	SC69	覆土中	11	3.90	4.70	1.40	15.5	ホルンフェルス
538	石器	剥片	SC69	覆土中	1	7.81	5.82	2.03	92.6	ホルンフェルス
541	石器	石錘	SC70	覆土中	5	5.33	6.74	1.79	90.6	砂岩
542	石器	石皿	SC78	覆土中	5	19.35	18.82	6.82	3668.6	砂岩
543	石器	敲石	SC78	覆土中	7	8.60	7.58	5.40	491.8	砂岩
544	石器	石錘	SC78	覆土中	8	5.36	4.04	1.20	39.1	尾鈴酸性岩類
545	石器	石錘	SC78	覆土中	10	5.07	5.60	1.24	52.4	砂岩
554	石器	スクレイパー	SC105	覆土中	－	4.88	8.00	2.88	86.6	ホルンフェルス
555	石器	石核	SC105	覆土中	5	12.40	8.42	6.65	705.4	ホルンフェルス
556	石器	磨石	SC105	覆土中	7	8.65	8.18	4.78	505.7	尾鈴酸性岩類
559	石器	打製石斧	SC106	覆土中	6	10.00	9.00	2.50	214.5	ホルンフェルス
560	石器	スクレイパー	SC106	覆土中	7	8.30	8.60	2.60	222.2	ホルンフェルス
566	石器	石錘	SC120	覆土中	20	6.20	6.80	1.26	71.8	ホルンフェルス
567	石器	敲石	SC120	覆土中	11	5.60	3.31	3.28	106.2	砂岩
568	石器	敲石	SC120	覆土中	25	7.85	4.90	3.75	196.6	砂岩
575	石器	磨石	SC141	覆土中	6	10.38	8.52	5.50	729.3	尾鈴酸性岩類
579	石器	スクレイパー	SC146	覆土中	－	5.60	5.98	1.85	50.2	ホルンフェルス
580	石器	敲石	SC146	覆土中	－	12.60	3.25	2.40	139.3	砂岩
581	石器	使用痕剥片	SC146	覆土中	－	3.70	5.60	1.50	25.0	ホルンフェルス
582	石器	石核	SC146	覆土中	－	12.50	7.00	3.54	317.7	ホルンフェルス
583	石器	石核	SC146	覆土中	－	9.40	10.10	2.90	318.1	ホルンフェルス
584	石器	剥片	SC146	覆土中	－	8.67	6.85	2.30	110.1	ホルンフェルス
585	石器	使用痕剥片	SC146	覆土中	－	8.40	4.95	1.25	34.2	ホルンフェルス
586	石器	剥片	SC146	覆土中	－	6.85	4.30	1.90	50.3	ホルンフェルス
587	石器	石錘	SC146	覆土中	－	3.38	4.00	0.90	17.1	尾鈴酸性岩類
588	石器	石錘	SC146	覆土中	－	3.60	3.93	0.98	20.3	砂岩
589	石器	石錘	SC146	覆土中	－	3.14	4.35	1.61	33.2	尾鈴酸性岩類
590	石器	石錘	SC146	覆土中	－	3.56	4.81	1.06	21.7	ホルンフェルス
591	石器	石錘	SC146	覆土中	－	3.70	5.02	1.00	24.7	砂岩
592	石器	石錘	SC146	覆土中	－	3.90	4.56	1.02	27.0	尾鈴酸性岩類
593	石器	石錘	SC146	覆土中	－	4.14	4.80	0.88	25.3	砂岩
594	石器	石錘	SC146	覆土中	－	4.30	4.86	1.56	44.9	尾鈴酸性岩類
595	石器	石錘	SC146	覆土中	－	4.50	4.60	1.37	35.4	砂岩
596	石器	石錘	SC146	覆土中	－	5.14	4.92	1.50	52.9	尾鈴酸性岩類
602	石器	スクレイパー	SC11	覆土中	3	10.38	9.45	2.14	304.8	砂岩
603	石器	剥片	SC11	覆土中	4	7.58	6.82	2.28	124.8	ホルンフェルス
604	石器	石錐	SC11	覆土中	19	8.00	4.80	2.50	94.1	ホルンフェルス
605	石器	スクレイパー	SC11	覆土中	18	10.95	8.47	3.92	428.5	頁岩
606	石器	石錘	SC11	覆土中	28	4.75	5.26	1.06	37.5	尾鈴酸性岩類
607	石器	台石	SC11	覆土中	－	23.20	33.25	9.30	8700.0	尾鈴酸性岩類
610	石器	スクレイパー	SC62	覆土中	12	12.90	11.70	2.50	391.5	ホルンフェルス

第64表　縄文時代石器観察表(4)

図面番号	種類	器種	出土地点			法量				石材
			出土遺構		取り上げ番号	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	
611	石器	剥片	SC62	覆土中	20	10.05	6.50	1.90	136.9	ホルンフェルス
612	石器	二次加工剥片	SC62	覆土中	6	8.30	5.45	1.40	56.1	ホルンフェルス
613	石器	石錐	SA14	覆土中	－	3.85	1.90	0.50	2.4	ホルンフェルス
614	石器	石錘	SC62	覆土中	24	3.40	3.55	1.10	15.4	頁岩
615	石器	石錘	SC62	覆土中	13	3.70	4.35	1.14	24.5	砂岩
616	石器	石錘	SC62	覆土中	26	3.80	4.28	1.11	25.5	尾鈴酸性岩類
617	石器	石錘	SC62	覆土中	－	4.80	4.62	1.46	39.7	尾鈴酸性岩類
618	石器	石錘	SC62	覆土中	18	4.80	4.80	0.89	30.2	ホルンフェルス
619	石器	石錘	SC62	覆土中	14	4.85	4.95	4.85	45.5	尾鈴酸性岩類
620	石器	石錘	SC62	覆土中	－	5.26	6.04	1.20	51.2	砂岩
621	石器	石錘	SC62	覆土中	－	5.73	5.66	0.71	34.2	ホルンフェルス
630	石器	石錘	SC 7	覆土中	2	7.30	8.37	2.10	140.1	ホルンフェルス
631	石器	石核	SC 7	覆土中	－	14.04	9.35	5.54	840.8	ホルンフェルス
632	石器	台石	SC 7	覆土中	1	43.50	32.23	14.95	26000.0	尾鈴酸性岩類
633	石器	剥片	SC59	覆土中	8	7.00	4.42	1.54	45.1	ホルンフェルス
634	石器	敲石	SC59	覆土中	5	7.40	4.65	2.39	137.5	尾鈴酸性岩類
635	石器	石核	SC59	覆土中	10	9.27	7.60	2.39	210.9	ホルンフェルス
636	石器	スクレイパー	SC132	覆土中	1	6.50	6.30	3.00	133.4	ホルンフェルス
637	石器	台石	SC132	覆土中	4	12.50	11.60	9.20	1517.2	砂岩
640	石器	敲石	SC140	覆土中	－	6.16	5.00	3.40	165.4	砂岩
673	石器	石鏃	Ⅲb層	包含層中	142	1.82	1.40	0.24	0.5	黒曜石
674	石器	磨製石斧	Ⅲb層	包含層中	－	5.60	4.60	2.65	96.1	ホルンフェルス
675	石器	石匙	Ⅲb層	包含層中	310	2.81	3.84	0.70	5.4	尾鈴酸性岩類
676	石器	石匙	Ⅲb層	包含層中	1249	5.14	7.67	1.09	30.1	チャート
677	石器	石匙	Ⅲb層	包含層中	74	4.17	4.12	0.67	10.1	チャート
678	石器	スクレイパー	Ⅲb層	包含層中	－	6.70	8.40	2.70	177.0	ホルンフェルス
679	石器	スクレイパー	Ⅲb層	包含層中	－	6.40	7.20	2.00	101.8	ホルンフェルス
680	石器	スクレイパー	Ⅲb層	包含層中	276	9.65	9.29	1.52	219.2	ホルンフェルス
681	石器	スクレイパー	Ⅲb層	包含層中	478	9.51	6.02	1.93	78.7	ホルンフェルス
682	石器	石錐	Ⅲb層	包含層中	378	7.10	4.00	1.04	23.8	ホルンフェルス
683	石器	石錐	Ⅲb層	包含層中	301	8.43	5.33	1.09	47.2	ホルンフェルス
684	石器	剥片	Ⅲb層	包含層中	431	10.32	8.06	2.14	203.0	ホルンフェルス
685	石器	剥片	Ⅲb層	包含層中	361	10.23	7.76	2.79	259.5	ホルンフェルス
686	石器	剥片	Ⅲb層	包含層中	586	8.25	5.43	2.09	116.5	ホルンフェルス
687	石器	石核	Ⅲb層	包含層中	5	9.66	7.07	2.90	160.3	黒曜石
688	石器	石核	Ⅲb層	包含層中	－	10.20	8.50	5.85	509.6	ホルンフェルス
689	石器	石核	Ⅲb層	包含層中	－	13.18	11.24	7.30	924.2	ホルンフェルス
690	石器	石核	Ⅲb層	包含層中	－	13.20	10.65	4.50	745.8	ホルンフェルス
691	石器	石錘	Ⅲb層	包含層中	90	2.94	3.70	1.04	16.1	尾鈴酸性岩類
692	石器	石錘	Ⅲb層	包含層中	443	3.18	3.61	1.20	20.2	ホルンフェルス
693	石器	石錘	Ⅲb層	包含層中	426	3.44	3.18	0.54	9.7	砂岩
694	石器	石錘	Ⅲb層	包含層中	503	4.00	4.74	1.15	29.7	砂岩
695	石器	石錘	Ⅲb層	包含層中	470	5.47	4.04	1.10	30.8	ホルンフェルス
696	石器	石錘	Ⅲb層	包含層中	484	3.31	5.06	0.98	22.1	ホルンフェルス
697	石器	石錘	Ⅲb層	包含層中	452	4.20	5.53	1.40	45.7	砂岩
698	石器	石錘	Ⅲb層	包含層中	216	3.47	13.45	1.23	36.6	ホルンフェルス
699	石器	石錘	Ⅲb層	包含層中	426	5.82	6.02	1.16	55.7	砂岩
700	石器	石錘	Ⅲb層	包含層中	491	5.60	6.56	0.86	42.3	ホルンフェルス
701	石器	石錘	Ⅲb層	包含層中	447	5.86	6.31	1.49	67.4	ホルンフェルス
702	石器	石錘	Ⅲb層	包含層中	467	4.90	7.00	1.40	57.2	砂岩
703	石器	石錘	Ⅲb層	包含層中	482	5.27	7.30	1.81	102.3	砂岩
704	石器	石錘	Ⅲb層	包含層中	511	6.55	6.65	2.16	132.5	砂岩
705	石器	石錘	Ⅲb層	包含層中	417	6.05	8.08	1.63	113.8	ホルンフェルス
706	石器	石錘	Ⅲb層	包含層中	384	8.22	9.59	1.80	197.7	砂岩
707	石器	敲石	Ⅲb層	包含層中	280	9.45	3.48	3.42	160.2	ホルンフェルス
708	石器	敲石	Ⅲb層	包含層中	138	10.98	1.85	1.50	58.6	砂岩
709	石器	石製垂飾	Ⅲb層	包含層中	－	5.40	2.95	0.55	13.0	ホルンフェルス
710	石器	台石	Ⅲb層	包含層中	1372	17.40	10.65	7.30	2138.0	砂岩
711	石器	敲石	Ⅲb層	包含層中	－	12.28	8.64	7.57	980.1	砂岩
712	石器	石皿	Ⅲb層	包含層中	－	23.51	23.18	7.03	6200.0	尾鈴酸性岩類

第65表　縄文時代石器観察表(5)

第６節　縄文時代後・晩期の遺構と遺物

１　概要

縄文時代後期および晩期の遺構や遺物は、主にＡ調査区で検出された。

遺構は、土坑２基（ＳＣ１、126）と陥し穴状遺構３基（ＳＷ１～３）である。

遺物は、三万田式土器や孔列文土器や後・晩期の粗製深鉢、打製石斧や磨石、敲石、台石等の石器類が挙げられる。

縄文時代中期の遺構や遺物の多さに比して極端に少なく、生活痕跡の気薄さを物語る。

なお、孔列文土器主体とする縄文時代晩期の遺物包含層（第Ⅲａ層）は、牛牧１号墳（ＳＮ１）旧表土層でその存在を辛うじて確認できたのみで、既に大半を削平され遺存していなかった。

２　遺物の分類

本遺跡で出土した縄文時代後・晩期に属すると考えられる土器は、大きく３ないし４分類される。

①Ⅷ類土器

…口縁部内面に沈線を有する。口縁部は緩やかに外反する器形をなす。胴部は大きく張り出す。

工具等で、内外面とも丁寧にナデ調整を施される。縄文時代後期後半前後の三万田式併行の土器と考えられる。

なお、口縁部内面に沈線を有さないが、Ⅷ類土器と同様な器形や調整を有すタイプも含めた。

②Ⅸ類土器

…内外面は貝殻条痕文調整で緩やかな、「くの字」口縁をなすもの。平口縁と波状口縁がある。

Ⅶ類土器より器壁が厚く、貝殻条痕文の調整が粗雑であるものをさす。縄文時代後期の粗製深鉢と考えられる。

③Ｘ類土器

…口縁部外面に未貫通の連続刺突を施す深鉢の一群で孔列文土器と呼ばれる。

竹管状工具によって刺突が施され、口縁部内面にコブ状の突出がみられる。

ここでは、口縁部に幅広の突帯を貼り付けた土器と、孔列文土器に伴うと考えられる浅鉢も含めた。

④ＸＩ類土器

…縄文時代後・晩期底部を一括した。平底主体で、底部端部が著しく外へ張り出すタイプも含めた。また、底部に編み物圧痕を有する場合も認められる。

なお、Ⅶ類土器の底部と明確に区別し難い場合もあった。

３　土坑

ＳＣ１（第186～188図）

Ｇ18グリットで検出された土坑である。周辺は土坑の空白域となり、点的なあり方を示す。

平面形は隅丸方形で、大きさは長辺1.8m、短辺1.2mを測る。検出面からの深さは0.55mである。

覆土は、黒色土系で縄文時代中期の遺構埋土より黒味が強いが、粘性の弱い傾向を示す。

ちなみに、古墳時代～古代の遺構埋土は、ＳＣ１埋土よりは黄みがあり、粘性や土のしまりは弱い土質を示している。

ＳＣ１の覆土は都合５層に分層されたが、基本的に同一系統の黒色土でしまりや粘性、遺物包含の有無の観点で細分した。土坑の長辺部分は樹痕による攪乱が著しい。

覆土中より縄文土器深鉢２個体分がした。Ⅷ類土器で精製土器と粗製土器である。床面より浮いた位置で横位の状態で検出された。ともに底部を欠失している。そのほかにⅨ類土器と石錘が出土した。

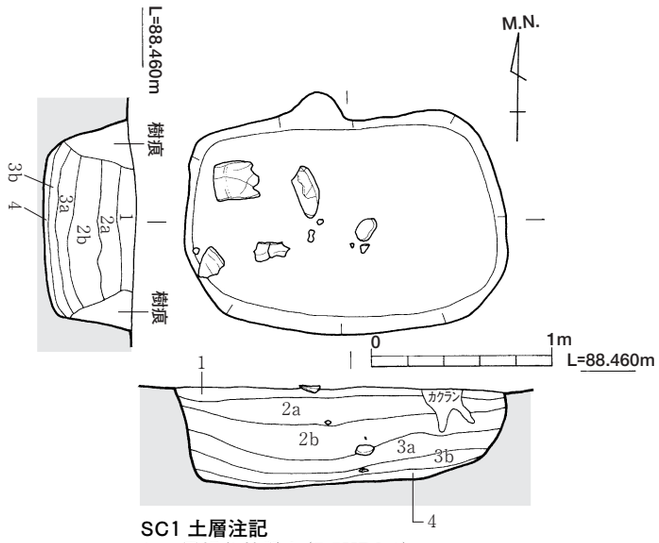
ＳＣ１は、出土遺物から三万田式土器に併行する時期、縄文時代後期後半前後と考えられる。

ＳＣ129（第189～190図）

Ｅ20グリットに位置し、縄文時代中期の竪穴住居跡であるＳＡ81を切る土坑である。

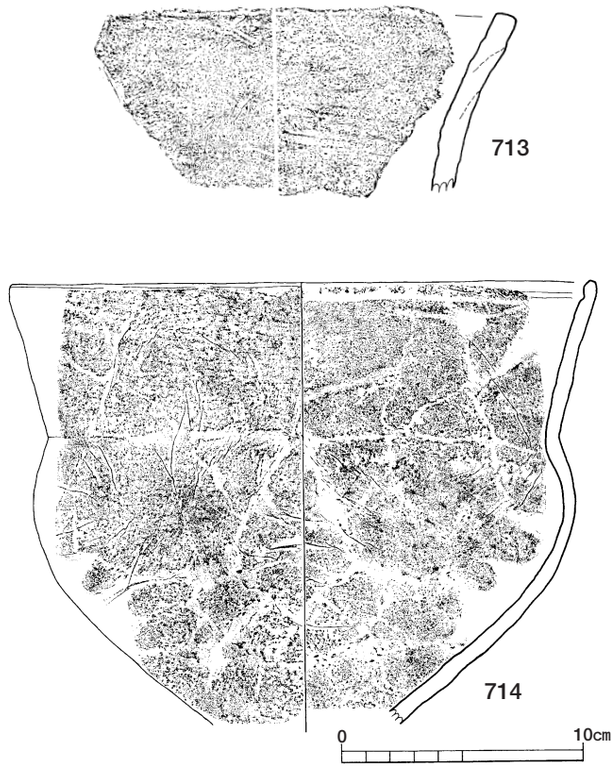
平面プランは、長楕円形をなし、その大きさは長径0.9m、短径0.5mを測る。検出面からの深さは0.5mである。縄文中期の土坑に比べて小さめである。

覆土はＳＣ１と類似し、覆土中位からは、縄文土器粗製深鉢（Ⅸ類土器）破片が出土した。



SC1 土層注記
1 ：黒褐色粘質土（7.5YR3/1）
2a：黒色粘質土（10YR2/1）
2b：2aより黄味が強い
3a：黒褐色粘質土（7.5YR3/1）＋K-Ahブロック土
3b：3aよりブロック土混入が少ない
4 ：灰黄褐色土（10YR4/2）

第186図　ＳＣ１実測図（Ｓ＝１/40）



第187図　ＳＣ１出土遺物実測図〔１〕（Ｓ＝１/３）

ＳＣ126の時期は、出土遺物が粗製深鉢のみのため、詳細に推定し得ないが、おそらく縄文後期後半から晩期前半に所属すると考えられる。

なお、ＳＡ81とＳＣ126との前後関係は、ともに埋土の土色や土質が異なる点、特にＳＡ81の埋土は縄文中期の埋土に類似することからＳＡ81埋没後にＳＣ126が掘り込まれたと解釈される。

4　陥し穴状遺構

【概要】

土坑のなかでも底面に小ピットを有するものを陥し穴状遺構（ＳＷ）とした。

陥し穴状遺構は第Ⅳ層上面で、合計３基検出され、これらはＡ調査区南側の標高87.75m～88.25m付近にかけて、等高線と並行するよう列状に位置している。また、３基とも長楕円形で主軸は等高線と直交している。

覆土は黒色土を主体とし、掘り方壁面からの崩落土が数層の間層となっている。

ＳＷ１（第191～192図）

M14グリットに位置し、ＳＷ１検出面の東側をＳＤ１に切られる。３基の陥し穴状遺構のうち、東端に位置する。

平面形は長楕円形で、その大きさは長径1.6m前後、短径0.9m前後で検出面からの深さは1.6mを測る。一方、底面のプランは長方形となり、一辺0.65×0.35mの広さである。

断面形は箱状で直掘りに近い。検出面付近は崩落によるものか、やや開き気味である。

底面には直径３～５㎝、深さ15～20㎝前後の小穴が一定の間隔を保って配置されている。 この底部ピットは、いわゆる「逆茂木痕」であろう。なお、木質の存在は認められない。

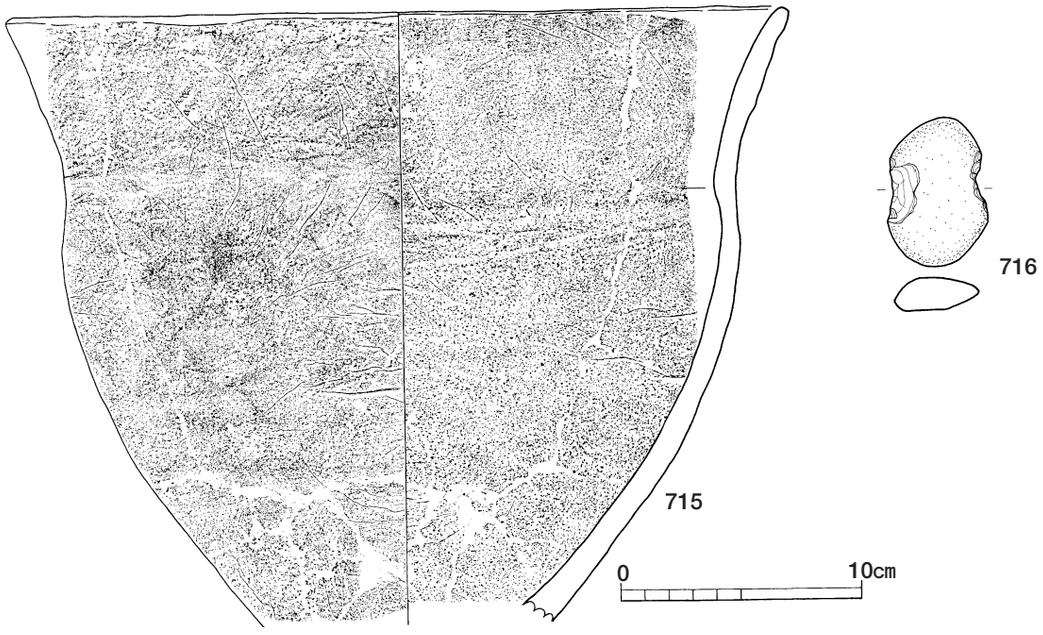
覆土は黒色土主体で壁面の崩落土がブロック塊、間層として堆積している。検出面近くでは地山ブロックが掘り方内に向けて倒壊し痕跡が認められる。

遺物は、覆土中よりⅤ・Ⅵ・Ⅸ類土器と磨石がわずかに出土したのみである。

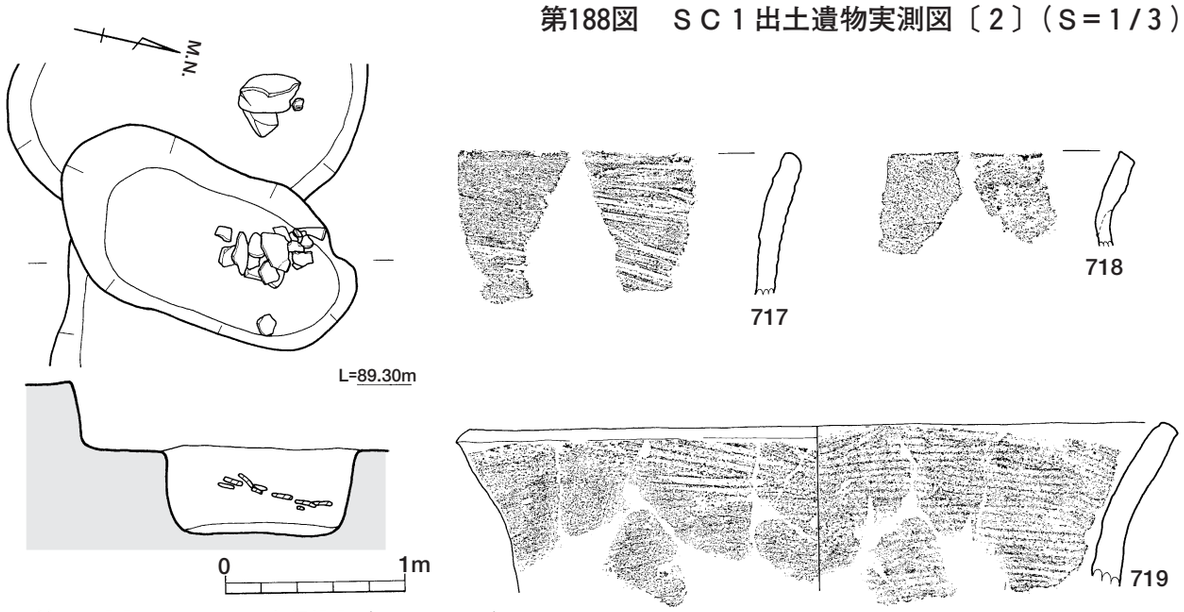
遺構の時期は、Ⅸ類土器前後の時期と考えられる。

ＳＷ２（第193～194図）

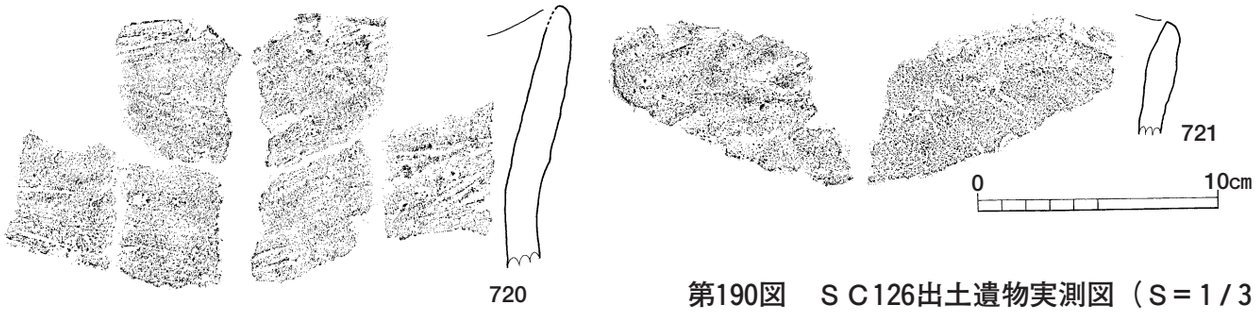
Ｆ25グリットに位置し、３基の陥し穴状遺構のうち



第188図　ＳＣ１出土遺物実測図〔２〕（Ｓ＝１/３）



第189図　ＳＣ126実測図（Ｓ＝１/40）



第190図　ＳＣ126出土遺物実測図（Ｓ＝１/３）

西端に位置する。

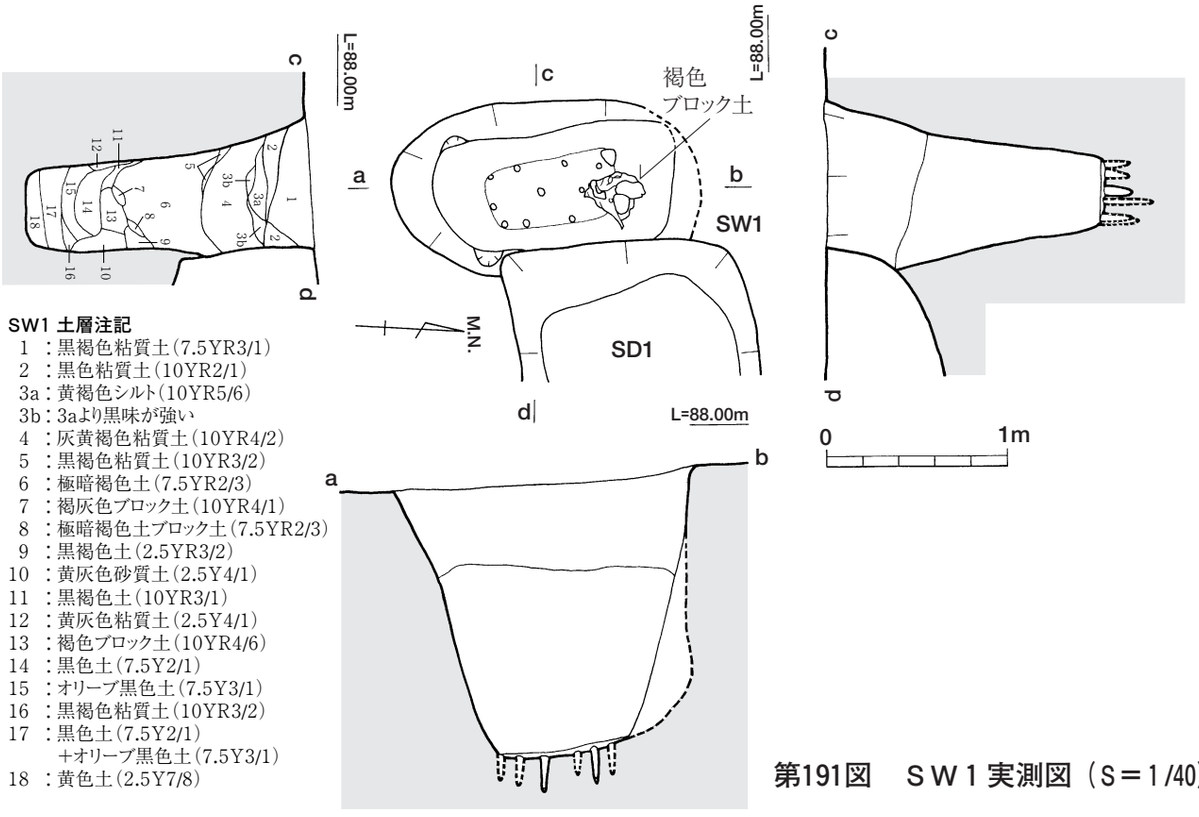
平面形は長楕円形で、長径1.5m、短径0.95mで検出面からの深さは1.45mを測る。底面のプランは隅丸長方形で、長軸0.95m、短軸0.5mとなる。断面形は箱状で直掘りに近い。

検出面付近では、平面プランの長軸に直交するように、浅い掘り込みが左右対称の位置に計４箇所確認できた。この縦長の浅い掘り込みはＳＷ１でもみられる。

底面中央には、直径0.3m大のピットの掘り込みがあり、さらに直径0.1m大の小穴を２基穿たれていた。いわゆる「逆茂木痕」跡であろうか。なお、木質の存在は認められなかった。

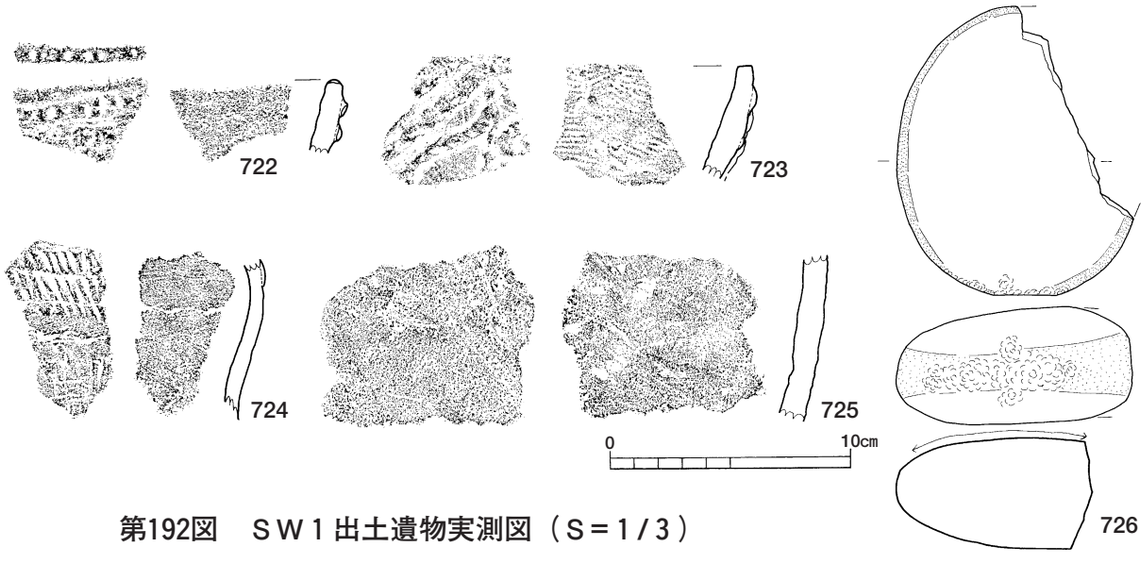
この底面から掘り込まれたピットの深さは約０.25m前後で検出面からの深さは最大1.6mとなる。

覆土は黒色土主体であり、部分的にＫ－Ａｈブロックが混入していた。



SW1 土層注記
1 ：黒褐色粘質土(7.5YR3/1)
2 ：黒色粘質土(10YR2/1)
3a：黄褐色シルト(10YR5/6)
3b：3aより黒味が強い
4 ：灰黄褐色粘質土(10YR4/2)
5 ：黒褐色粘質土(10YR3/2)
6 ：極暗褐色土(7.5YR2/3)
7 ：褐灰色ブロック土(10YR4/1)
8 ：極暗褐色土ブロック土(7.5YR2/3)
9 ：黒褐色土(2.5YR3/2)
10 ：黄灰色砂質土(2.5Y4/1)
11 ：黒褐色土(10YR3/1)
12 ：黄灰色粘質土(2.5Y4/1)
13 ：褐色ブロック土(10YR4/6)
14 ：黒色土(7.5Y2/1)
15 ：オリーブ黒色土(7.5Y3/1)
16 ：黒褐色粘質土(10YR3/2)
17 ：黒色土(7.5Y2/1)
　　＋オリーブ黒色土(7.5Y3/1)
18 ：黄色土(2.5Y7/8)

第191図　ＳＷ１実測図（Ｓ＝1/40）



第192図　ＳＷ１出土遺物実測図（Ｓ＝１/３）

遺物は、縄文土器Ⅸ類土器が１点出土している。

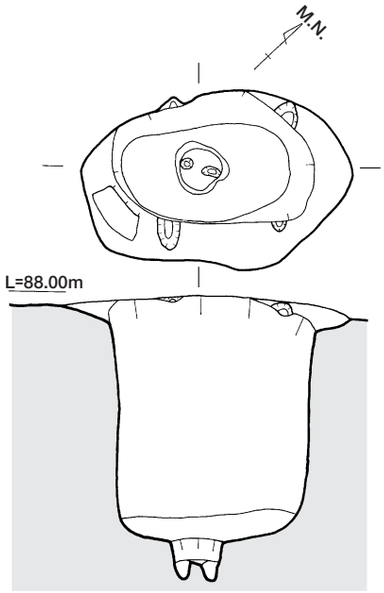
遺構の時期は、時期推定の鍵となる遺物に乏しいため推定困難であるが、位置関係と覆土の状況からＳＷ１と近接した時期と考えられる。

ＳＷ３（第195図）

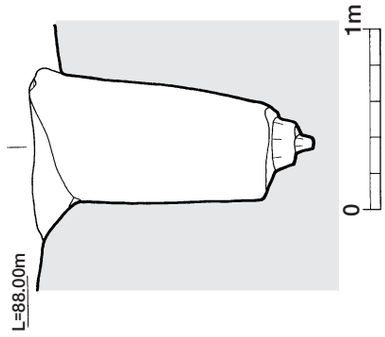
M24グリットに位置する。３基の陥し穴状遺構のうち中間地点に位置する。

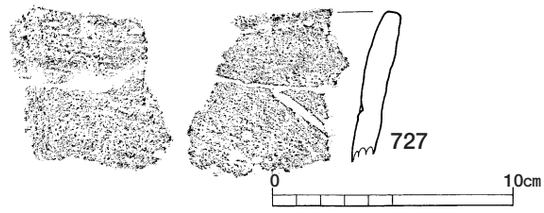
平面形は、隅丸方形に近い長楕円形で、長径2.4m、短径1.8mで、検出面からの深さは1.4mを測る。底面のプランは隅丸長方形で、長軸1.5m、短軸0.85mとなる。断面形は逆台形状に近い。

底面には直径３～５㎝、深さ５㎝前後の小穴が南北側に偏っているが、等間隔の距離で配置されている。

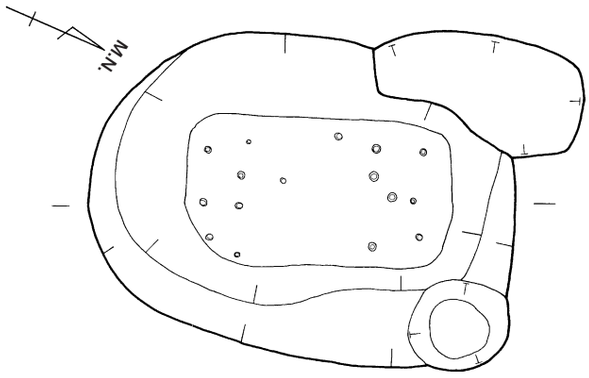


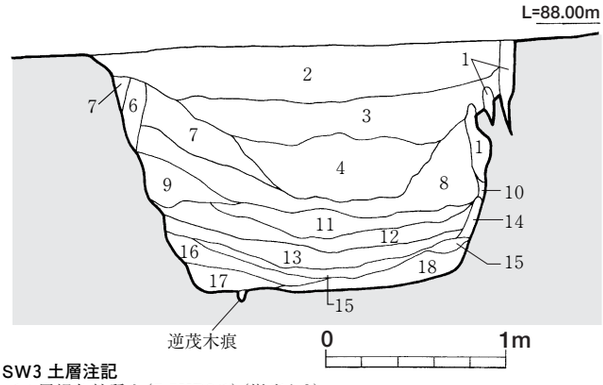
第193図
ＳＷ２実測図
（Ｓ＝１/40）

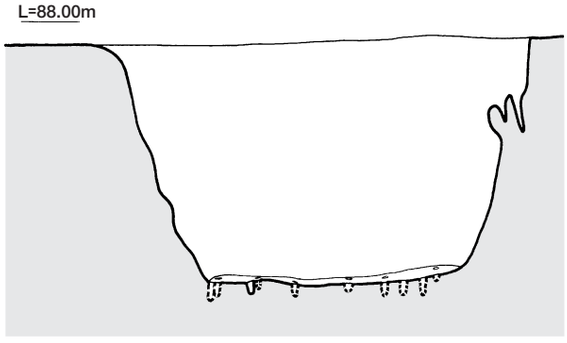




第194図　ＳＷ２出土遺物実測図（Ｓ＝１/３）







SW3 土層注記

1：黒褐色粘質土（7.5YR3/1）（樹痕か?）
2：黒色粘質土（10YR2/1）
3：黒色粘質土（10YR2/1）+K-Ahブロック土
4：黒褐色粘質土（7.5YR3/1）
5：灰黄褐色粘質土（10YR4/2）
6：黒色粘質土（10YR7/1）（樹痕か?）
7：黒色粘質土（10YR2/1）
8：黒褐色粘質土（10YR3/1）
9：黒褐色粘質土（10YR3/2）
10：黄褐色シルト（10YR5/6）（樹痕か?）
11：黒褐色シルト（10YR3/2）
12：黒色シルト（10YR2/1）
13：にぶい黄褐色シルト（10YR5/3）
14：黒褐色シルト（10YR3/2）（樹痕か?）
15：黒色シルト（10YR2/1）
16：にぶい黄褐色シルト（10YR5/3）
17：灰黄褐色シルト（10YR4/2）
18：灰黄褐色シルト（10YR5/2）

第195図　ＳＷ３実測図
（Ｓ＝１/40）

この底部ピットも、いわゆる「逆茂木痕」であろう。ただ、木質は認められない。

覆土は黒色土主体で壁面の崩落土がブロック塊、間層として堆積している。

遺物は縄文土器の小破片がわずかに出土した。

遺構の時期は、遺物に乏しいため推定困難であるが、位置関係と覆土の状況からＳＷ１と近接した時期と考えられる。

5　縄文後・晩期遺物包含層（第Ⅲa層）の遺物

縄文時代後・晩期に属する遺物包含層（第Ⅲａ層）の大半は既に失われており、牛牧１号墳（ＳＮ１）の墳丘下旧表土層でのみ辛うじて遺存していた。

この旧表土層では、Ⅸ・Ｘ類土器（孔列文土器）と打製石斧、剥片、磨石、敲石、台石や石皿など150点前後が出土した。

従って、このＳＮ１旧表土層については、Ⅸ・Ｘ類土器（孔列文土器）の時期に相当する遺物包含層と考えられる。

なお、遺物取り上げに際して、遺物ドット図を作成したが、古墳築造時の攪乱といった影響を受けていることなど、遺物の出土状況からは、人間活動の復元に寄与するような情報が引き出し得ないと判断されたので、本報告では図示しなかった。

第196～197図は第Ⅲａ層遺物包含層（Ⅸ・Ｘ類土器）の遺物実測図である。

728はⅨ類土器の粗製深鉢口縁部で、729はＸ類土器である。730と731は浅鉢口縁部で、大きく外反するタイプと短く屈曲ものがある。Ｘ類土器の一群と考えられる。

732と731は粗製深鉢の底部で、底面に編み物圧痕が残るⅪ類土器である。728～731の土器群とは、胎土や調整手法がことなり時期差が認められる。

また、打製石斧は各種バラエティーに富んだタイプが出土している。735～739は有肩打製石斧の範疇と考えられる。有肩打製石斧でも大きさの別と平面形態にも違いが認められる。

6　小結

ａ）遺構と包含層の時期

本遺跡では、縄文時代後・晩期の土坑２基と陥し穴状遺構３基が検出された。

牛牧１号墳（ＳＮ１）下面の第Ⅲａ層は、概ねＸ類土器（孔列文土器）を伴う時期の遺物包含層と考えられる。孔列文土器自体は、晩期中葉から晩期末の刻目突帯文の時期までの存続幅が考えられている。

陥し穴状遺構は、Ａ調査区以外では確認されておらず、少数の検出にとどまった。さらに、それぞれの陥し穴状遺構の覆土は互いに近似しており、同時性が想定される。

陥し穴状遺構に近いＳＮ１墳丘下では縄文時代後・晩期遺物包含層（Ｘ類土器：孔列文土器）が良好に遺存していたことから、孔列文土器の時期を前後する時期に掘削されたと考えられる。

ただ、陥し穴状遺構の覆土中には孔列文土器以降の遺物が認められないこと、覆土の特徴から、陥し穴状遺構は、縄文時代中期後葉から孔列文土器の時期（晩期前半）直前の時期と推定される。

ｂ）縄文時代後・晩期における下耳切第３遺跡

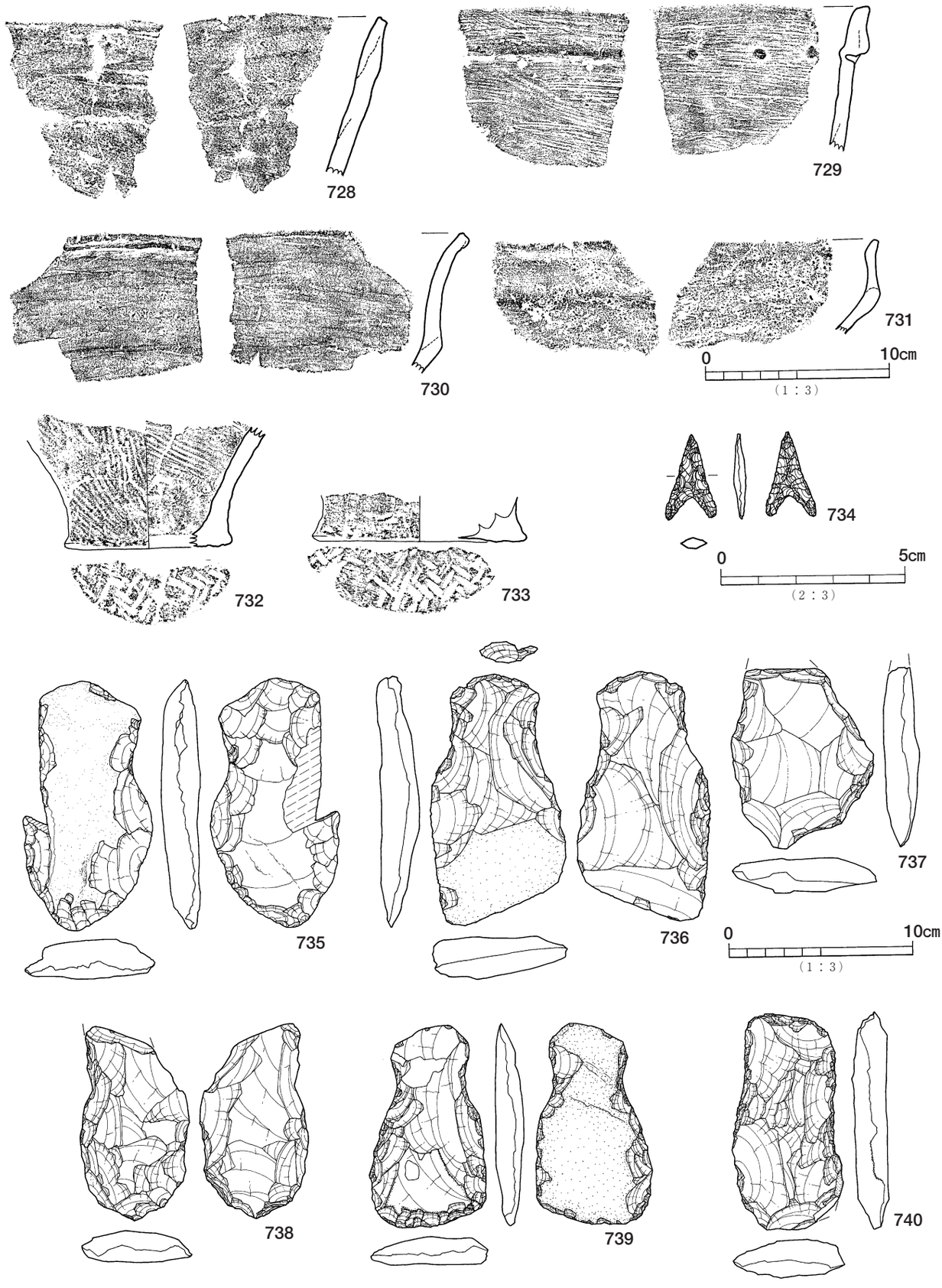
本遺跡では、陥し穴状遺構以外の確実な後・晩期の遺構は２基と少なく、圧倒的な縄文中期の遺構と遺物とは開きがある。

また、ＳＣ１やＳＣ126及び牛牧１号墳（ＳＮ１）下面の第Ⅲａ層の時期はそれぞれ時期差を示しており、縄文中期集落廃絶以後は、断続的な土地利用がなされたが、集落形成までは至らないと考えられる。

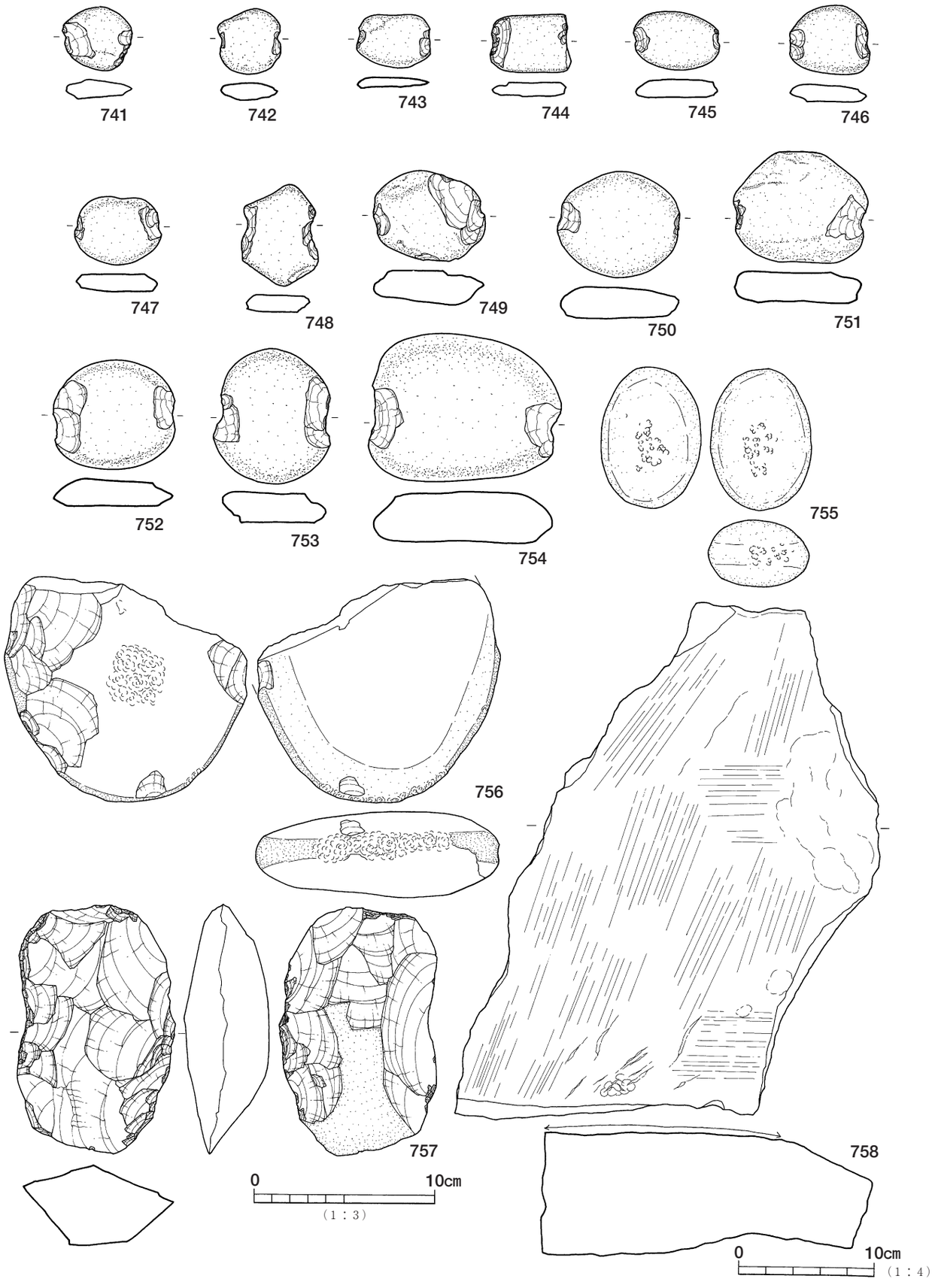
この時期、周辺遺跡では、野首第２遺跡において縄文時代後・晩期の大集落が形成されており、本遺跡周辺は後背地、食料獲得のバックグラウンドとしての性格を帯びていたと考えられる。

なお、本遺跡に開析谷を挟んで北面する老瀬坂上第３遺跡では、縄文時代後・晩期の土器や石器自体の出土量は多いが遺構は検出されておらず、本遺跡と近い性格付けが考えられる。

本遺跡と老瀬坂上第３遺跡における、特に打製石斧、有肩打製石斧の多さは印象的であり、縄文時代後・晩期の遺構が皆無に近いことからも、縄文中期集落廃



第196図　縄文時代後・晩期出土遺物実測図〔1〕（S＝2/3・1/3）



第197図　縄文時代後・晩期出土遺物実測図〔２〕（Ｓ＝１/３・１/４）

絶後は、植生回復にあわせて伐採地や根茎類食料採取地または一次食料加工の場、さらには一時的居留地に姿を変えていったと考えられる。

陥し穴状遺構は、縄文中期集落廃絶後、草原に植生が回復し、狩り場となった時期に掘削されたと考えられる。

附編　古墳時代遺構出土の縄文時代遺物（縄文時代中期～晩期）

ここでは、牛牧１号墳（ＳＮ１）及び古墳時代竪穴住居跡出土遺物のうち、縄文時代中期～後・晩期の土器や石器を別途抽出して図化、掲載した。

古墳時代竪穴住居遺物のうち、石器については、紙数の関係上割愛した。

①牛牧１号墳（ＳＮ１）出土遺物（第198～199図）

牛牧１号墳（ＳＮ１）盛土中や周溝覆土中より縄文時代中期～後・晩期に属すると考えられる土器や石器が多く得られた。

これらの出土遺物は、縄文時代中期および後・晩期の遺構や遺物包含層出土遺物を補完する関係にあると判断された。

そこで、可能な限り図化に努めたうえで、附編として掲載することにした。

なお、石器類として打製石斧や有肩打製石斧、スクレイパー、磨石、敲石、石錘等が出土したが、打製石斧と有肩打製石斧に注目して図化・掲載した。

なお、墳丘盛土中出土遺物の存在は、古墳盛土を得るために周溝掘削土以外にも古墳周辺の遺物包含層を広範囲に破壊したことを示している。

759は、Ｘ類土器（孔列文土器）の深鉢や浅鉢である。770・771はＸⅠ類土器であるが、Ｘ類土器に伴う底部群と考えられる。

打製石斧（773～786）は、ＳＮ１下面検出の第Ⅲａ層遺物包含層と類似した石器群である。概ねⅨ・Ｘ類土器に伴うと考えられる。778～776は有肩打製石斧と呼称される一群である。大きさの大小や抉りの深浅や位置、刃部の形状等、数種類に分類される。781は基部端部に抉りが入れられている。

また、788と789は著しい潰打痕を残す敲石である。しかし、平面形状は石斧に類似するため、製作段階を示す資料なのかもしれない。

790は先端部を欠損しているが、石槍形尖頭器ないし石鎌と考えられる。しかし、基部端部に抉りが入るので別器種の可能性もある。

②古墳時代～古代の竪穴住居跡出土遺物（200～202図）

古墳時代～古代に属する竪穴住居跡覆土ないし貼床土中より、縄文時代中期～後・晩期に属すると考えられる土器や石器が多く得られた。

このうち、文様や器形が判明する土器も少なからず認められた。そこで、ＳＮ１出土資料と同様に、別途図化掲載した。なお、石器については、紙数の関係上割愛した。

③自然科学分析関連

ここでは、調査区及び古墳時代住居ＳＡ40覆土より出土した縄文時代中期に属すると考えられる、縄文土器深鉢に付着した煤をＣ14放射性炭素年代測定を㈱古環境研究所に委託した。

その結果を下記に示す。なお、なお、関連する自然科学分析資料は、第Ⅴ章「自然科学分析の結果」において提示している。

ａ）Ｃ14放射性炭素年代測定（ＡＭＳ）

１．試料

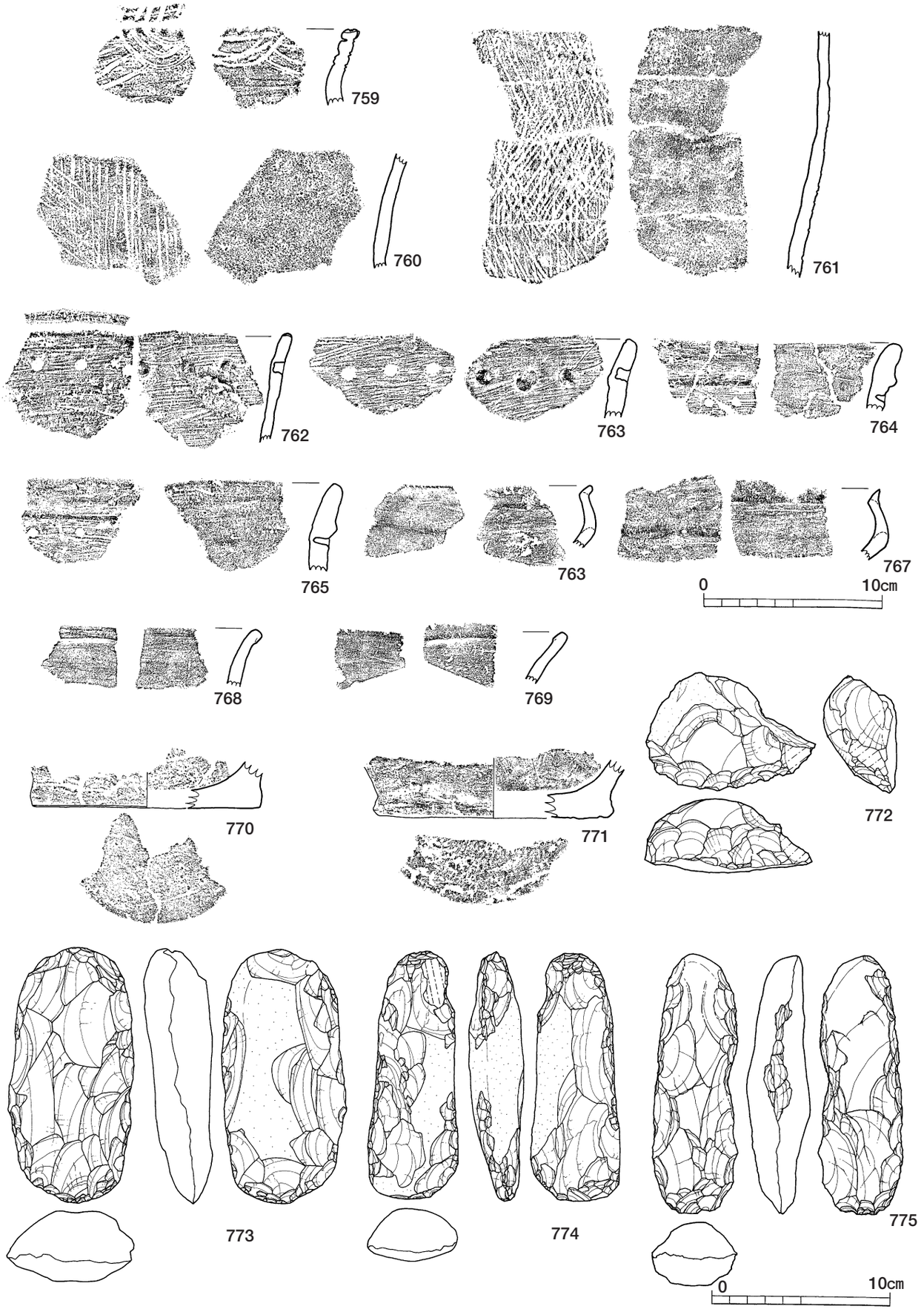
・調査区出土土器付着煤
（図面番号641：委託番号№５）

・ＳＡ40覆土出土土器付着煤
（図面番号797：委託番号№６）

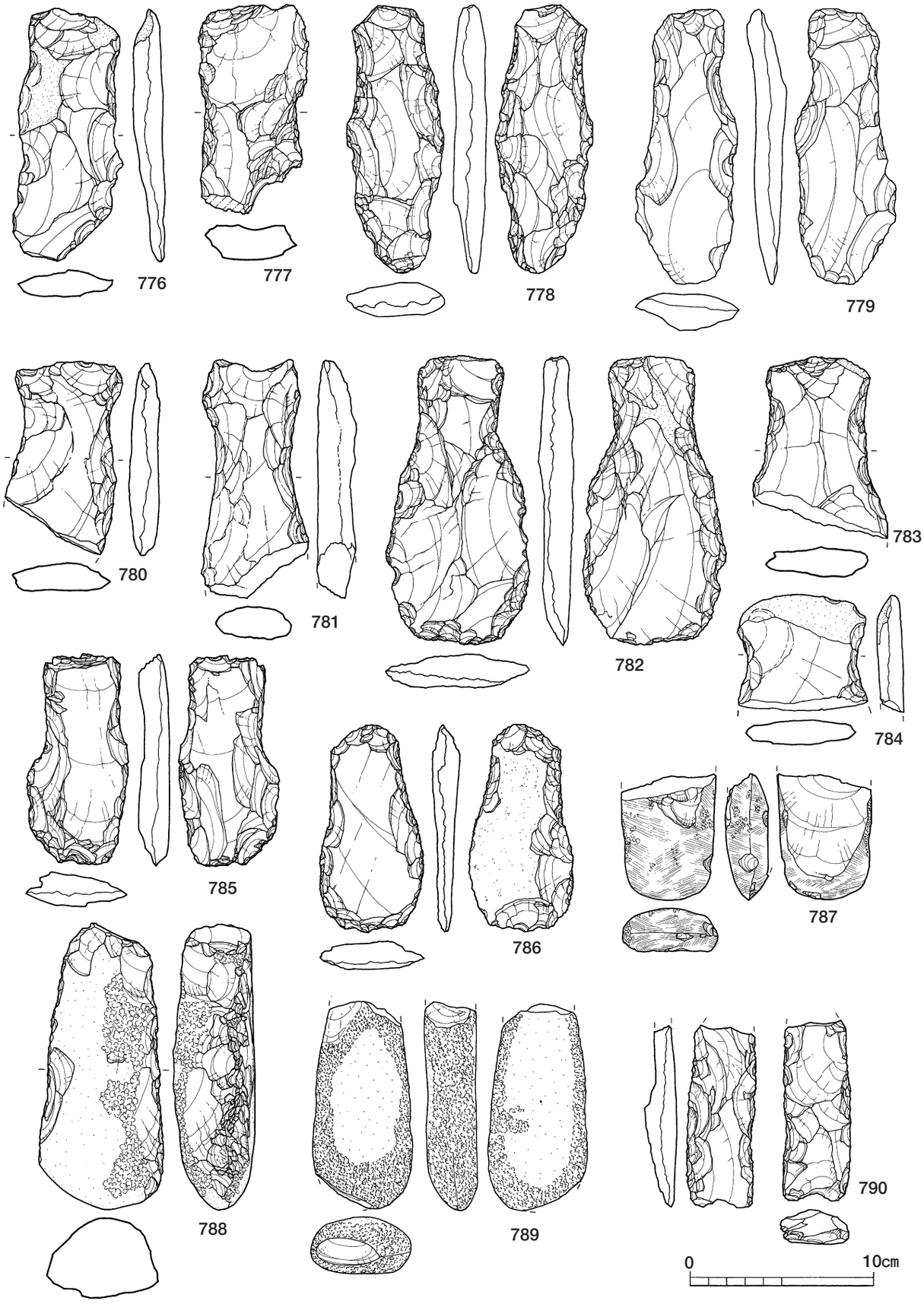
２．測定結果

加速器質量分析（ＡＭＳ）法による放射性炭素年代測定の結果、№５の土器付着煤では4630±60年ＢＰ（１σの暦年代でＢＣ3510～3430,3390～3350年）、№６の土器付着煤では4410±50年ＢＰ（１σの暦年代でＢＣ3100～2920年）の年代値が得られた。

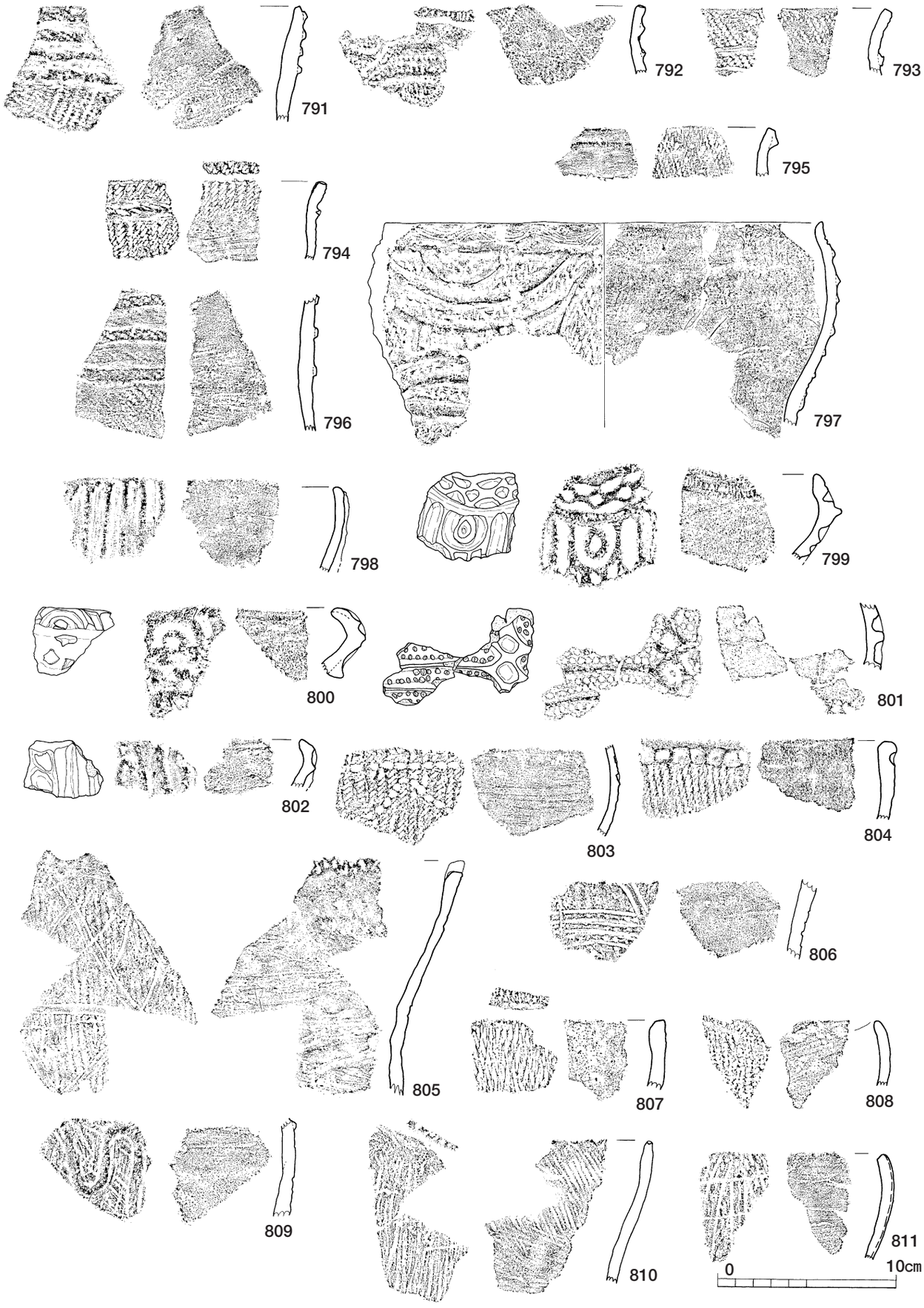
なお、№５・№６では放射性炭素年代測定値よりも暦年代の年代幅がかなり大きくなっているが、これは該当時期の暦年代較正曲線が不安定な為である。



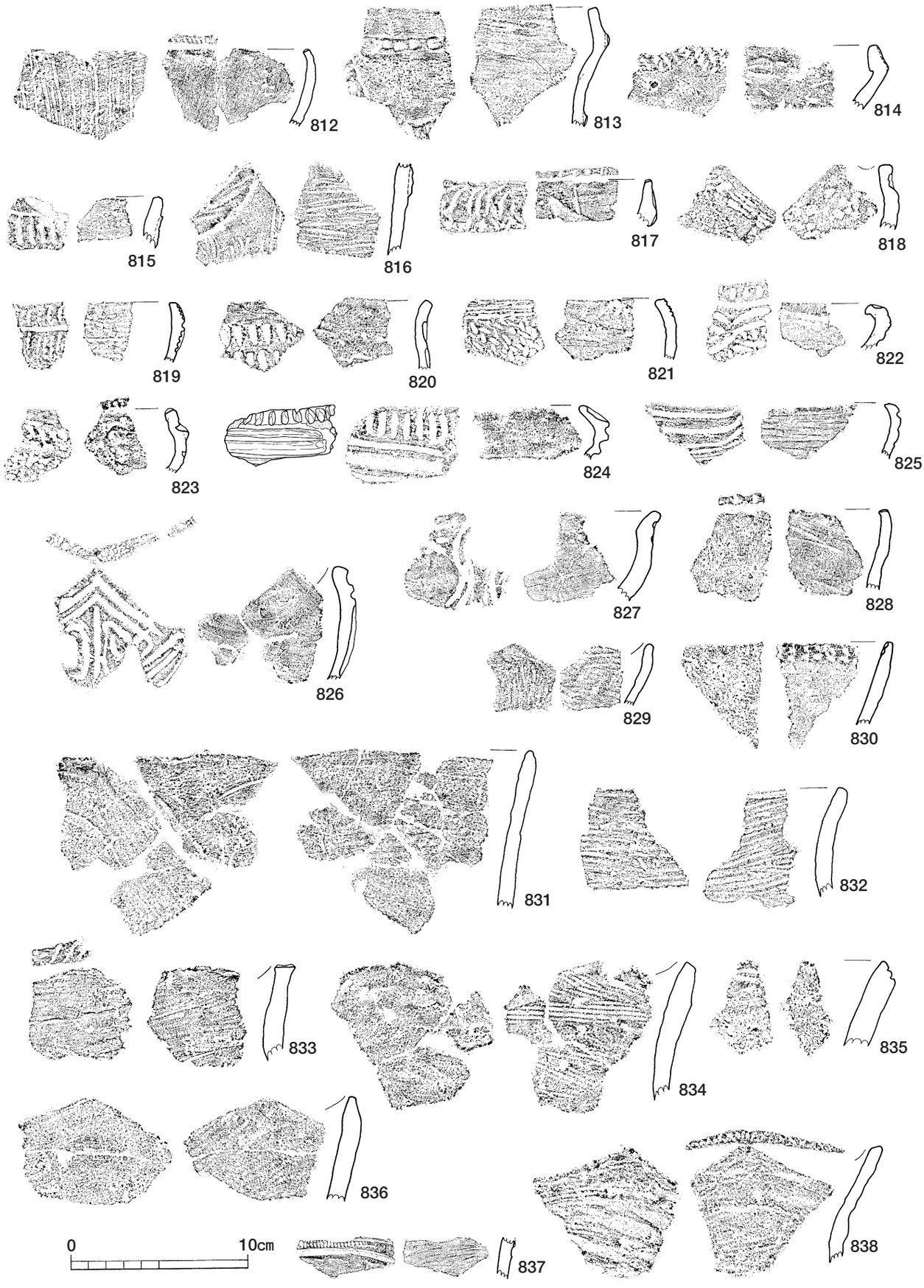
第198図　古墳時代遺構出土の縄文時代遺物実測図（古墳）〔１〕（Ｓ＝１/３）



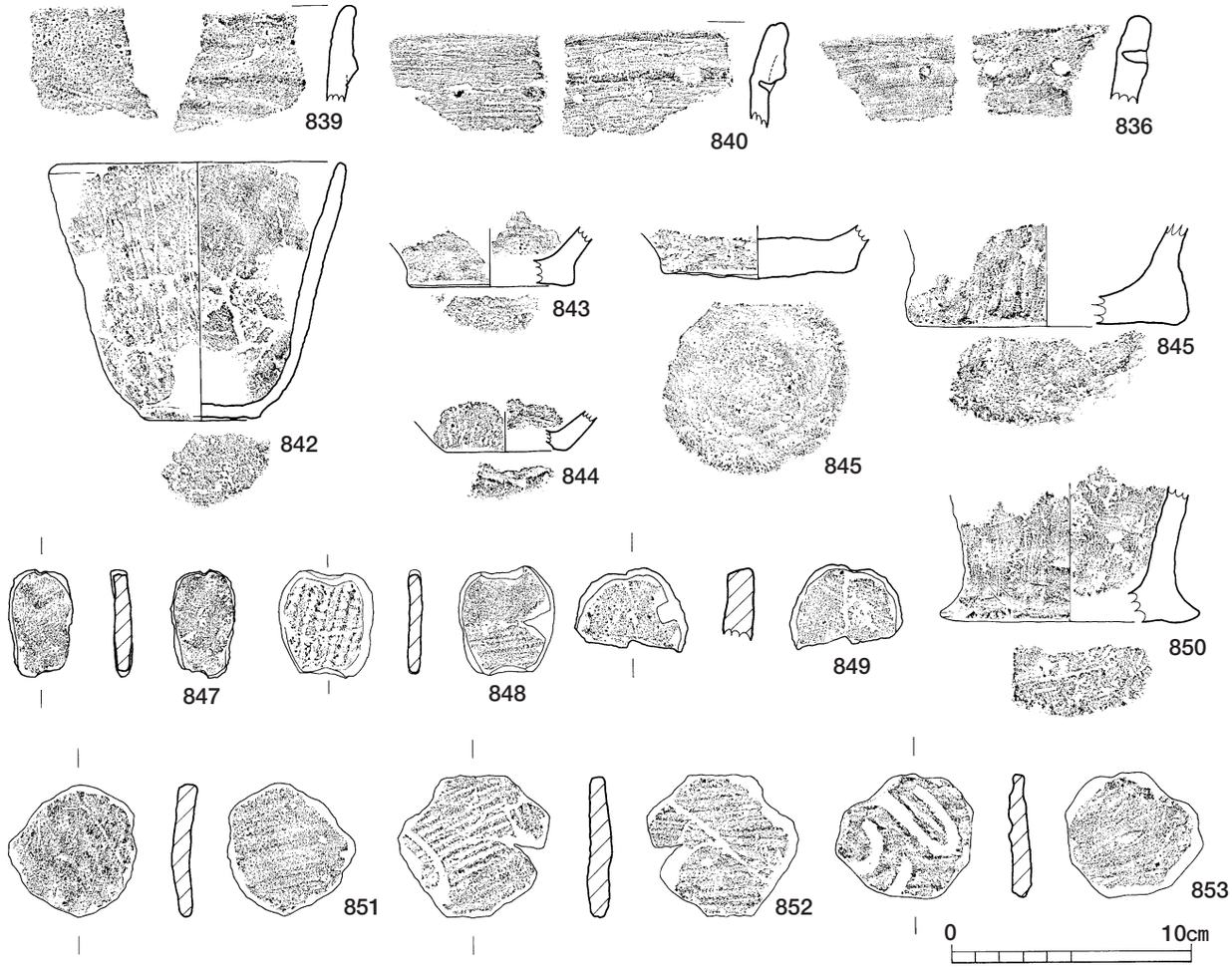
第199図　古墳時代遺構出土の縄文時代遺物実測図（古墳）〔２〕（Ｓ＝１/３）



第200図　古墳時代遺構出土の縄文時代遺物実測図（竪穴住居跡）〔１〕（Ｓ＝１/３）



第201図　古墳時代遺構出土の縄文時代遺物実測図（竪穴住居跡）〔２〕（Ｓ＝１/３）



第202図　古墳時代遺構出土の縄文時代遺物実測図（竪穴住居跡）〔３〕（Ｓ＝１/３）

遺構番号	平面形	直径（長軸）	短軸	深さ	平面積	出土石器	出土土器（深鉢）	時期（幅）	備考
ＳＣ１	隅丸方形	1.8	1.2	0.55	2.16	石錘１	Ⅷ類(3)	三万田式	
ＳＣ126	楕円形	0.9	0.5	0.5	0.35	－	Ⅸ類(5)・Ⅴ－９類(1)	縄文時代後・晩期	

第66表　縄文時代後期土坑一覧表

遺構番号	平面形	直径（長軸）	短軸	深さ	平面積	出土石器	出土土器（深鉢）	時期（幅）	備考
ＳＷ１	長楕円形	1.6	0.9	1.6	1.13	磨石	Ⅴ・Ⅵ・Ⅸ類土器	縄文時代後期？	底面にピット
ＳＷ２	長楕円形	1.5	0.95	1.45	1.06	－	Ⅸ類土器	縄文時代後期？	底面にピット
ＳＷ３	長楕円形	2.4	1.8	0.85	3.39	－	－	縄文時代後期？	底面にピット

第67表　陥し穴状遺構一覧表

図面番号	出土地点	出土地点	種別	器種	部位	法量（cm）				手法・調整・文様等		色調		胎土	焼成	備考	分類
						口径	器高	胴径	底径	外面	内面	外面	内面				
713	SC 1	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ／指頭痕	ナデ／指頭痕	にぶい橙色5YR6／4	橙色5YR6／6	5mm以下の黒褐色･10㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚み0.9cm	Ⅸ類土器
714	SC 1	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁～胴部	24.2	－	－	－	面取り／ナデ	ナデ／指頭痕	明褐色5YR5／6	明褐色5YR5／6	3㎜以下の白色粒子・2㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚み0.6cm/外面にスス付着	Ⅷ類土器
715	SC 1	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁～底部付近	32.2	－	－	－	面取り／ナデ	ナデ	橙色5YR6／6	灰黄褐色10YR6／2	1㎜以下の茶褐色・1㎜以下の灰褐色の粒子を含む	良好	厚み0.9cm/外面スス付着	Ⅷ類土器か?
717	SC12 6	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／貝殻条痕文	貝殻条痕文	褐灰色5YR4／1	橙色5YR6／6	5㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚み0.9cm/外面スス付着	Ⅸ類土器
718	SC12 6	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ	ナデ	橙色5YR6／6	褐灰色5YR4／1	7㎜以下の茶褐色粒子・2㎜以下の白褐色粒子を含む	良好	厚み0.7cm/外面スス付着	Ⅸ類土器
719	SC12 6	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／貝殻条痕文/ナデ	貝殻条痕文	にぶい褐色7.5YR5／4	暗灰黄色2.5YR5／2	6㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚み1.1cm/外面スス付着	Ⅸ類土器
720	SC12 6	覆土	縄文土器	無文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ	貝殻条痕文	にぶい赤褐色5YR4／4	にぶい赤褐色5YR5／4	3㎜以下の茶褐色粒子・10㎜以下の橙色粒子を含む	良好	厚み1.6cm/外面スス付着	Ⅸ類土器
721	SC12 6	覆土	縄文土器	無文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ	ナデ	にぶい赤褐色5YR5／4	明赤褐色5YR5／6	5㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚み1.1cm/外面スス付着	Ⅸ類土器
722	SW 1	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	刻み目／隆帯文	ナデ	暗灰黄色2.5YR5／2	にぶい黄褐色10YR5／3	2㎜以下の白褐色粒子を含む	良好	厚み0.9cm	Ⅴ－2類
723	SW 1	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ／隆帯文	条痕文	にぶい褐色7.5YR5／4	にぶい褐色7.5YR5／4	1㎜以下の黒色光沢粒子を含	良好	厚み1.0cm	Ⅴ－2類
724	SW 1	覆土	縄文土器	有文深鉢	口縁部付近	－	－	－	－	隆帯文/ヘラ描き沈線文	ナデ	褐色10YR4／4	橙色7.5YR6／6	2.5㎜の透明黒色光沢粒子・1㎜以下の淡橙色・淡黄色粒子を含む	良好	厚み0.7cm	Ⅵ－4類
725	SW 1	覆土	縄文土器	無文深鉢	胴部	－	－	－	－	ナデ	ナデ／指頭痕	にぶい黄橙色10YR6／4	褐灰色10YR5／1	5㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚み1.0cm/外面スス付着	Ⅵ－6類
727	SW 2	覆土	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ	ナデ	にぶい黄橙色10YR7／3	浅黄色2.5YR8／3・灰白色N7／	9㎜以下のにぶい黄橙色粒子・3㎜以下の褐灰色粒子を含む	良好	厚み1.0cm	Ⅸ類土器
728	Ⅲa層	包含層	縄文土器	無文深鉢	口縁部～胴部	－	－	－	－	面取り／ナデ	ナデ/指頭痕	にぶい橙色7.5YR7／4・いぶい橙色10YR7／4	にぶい橙色5YR6／4・にぶい橙色10YR7／4	3㎜以下のにぶい黄褐色粒子・2㎜以下のにぶい黄橙色粒子を含む	良好	厚み1.2cm/外面スス付着	Ⅸ類土器
729	Ⅲa層	包含層	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／貝殻条痕文／ナデ	ナデ	にぶい黄橙色10YR7／4	にぶい黄橙色10YR7／4	3㎜以下の黄灰色粒子・2㎜以下の灰黄色粒子を含む	良好	厚み0.8cm	Ⅹ類土器
730	Ⅲa層	包含層	縄文土器	無文浅鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ／ミガキ	ミガキ	灰黄色10YR6／2	褐灰色10YR4／1	4㎜以下の灰色粒子・1㎜以下の淡黄色粒子を含む	良好	厚み0.8cm/外面スス付着	Ⅹ類土器
731	Ⅲa層	包含層	縄文土器	無文浅鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ／ミガキ	ミガキ	淡黄色2.5YR8／3	淡黄色2.5YR8／3	4㎜以下の灰黄色粒子・3㎜以下のにぶい黄橙色粒子を含む	良好	厚み0.6cm	Ⅹ類土器
732	Ⅲa層	包含層	縄文土器	無文深鉢	底部	－	－	－	9.0	貝殻条痕文／網代底	貝殻条痕文／ナデ	にぶい黄橙色10YR7／4	灰黄褐色10YR4／2	3㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚み0.92cm/外面スス付着	ⅩⅠ類土器
733	Ⅲa層	包含層	縄文土器	無文深鉢	底部	－	－	－	11.5	ナデ／網代底	貝殻条痕文	にぶい黄橙色10YR6／4	にぶい黄橙色10YR6／4	5㎜以下の茶褐色粒子・3㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚み1.25cm	ⅩⅠ類土器
759	SN 1 盛土中	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	刻み目/ナデ/半截竹管文	ナデ/ヘラ描き沈線文／半裁竹管文	褐色7.5YR6／6	褐色7.5YR6／6	1㎜以下の褐色粒子・灰色粒子を含む	良好	厚み0.8cm/古墳盛土・周溝内覆土出土資料	Ⅵ－5類
760	SN 1 盛土中	－	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	縄文施文/半截竹管文	ナデ／指頭痕	灰黄褐色10YR4／2	褐色7.5YR4／4	5㎜以下の黒色光沢粒子・5㎜以下の白褐色粒子・3㎜以下の黒褐色粒子を含む	良好	厚み0.7cm/外面スス付着/古墳盛土・周溝内覆土出土資料	Ⅵ－4類
761	SN 1 盛土中	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部付近?	－	－	－	－	半截竹管文	ナデ	褐色7.5YR4／4	褐色10YR4／6	3㎜以下の黒色光沢粒子・3㎜以下の灰褐色粒子・3㎜以下の白褐色粒子を含む	良好	厚み0.8cm/古墳盛土・周溝内覆土出土資料	Ⅵ－4類
762	SN 1 盛土中	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	貝殻条痕／未貫通穿孔	貝殻条痕文	にぶい黄橙色10YR7／3	灰黄色2.5YR6／2	5㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚み0.65cm/古墳盛土・周溝内覆土出土資料	Ⅹ類土器
763	SN 1 盛土中	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／貝殻条痕文／未貫通穿孔	貝殻条痕文	褐灰色10YR4／1	褐灰色10YR4／1	2㎜以下の赤茶褐色粒子・1㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚み1.1cm/古墳盛土・周溝内覆土出土資料	Ⅹ類土器
764	SN 1 内周溝覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取りナデ／横方向の条痕文／未完通穿孔	ナデ	にぶい黄橙色10YR7／4	にぶい黄橙色10YR7／4	3㎜以下の黄灰色粒子・2㎜以下の灰黄色粒子を含む	良好	厚み1.25cm/古墳盛土・周溝内覆土出土資料	Ⅹ類土器

第68表　縄文土器観察表(13)

図面番号	出土地点	出土地点	種別	器種	部位	法量（cm）				手法・調整・文様等		色調		胎土	焼成	備考	分類
						口径	器高	胴径	底径	外面	内面	外面	内面				
765	SN 2 内周溝覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ／未貫通穿孔	ナデ	にぶい黄橙色10YR 7 ／4	にぶい黄橙色10YR 7 ／4	3㎜以下の黄灰色粒子・3㎜以下の灰黄色粒子を含む	良好	厚 み1.0cm/古 墳盛土・周溝内覆土出土資料	X類土器
766	SN 1 盛土中	－	縄文土器	無文浅鉢	口縁部	－	－	－	－	ミガキ	ミガキ	浅黄色2.5YR 7／3・黄灰色2.5YR 5 ／1	黄褐色2.5YR 5／1	1㎜以下の灰白色粒子・1㎜以下の透明光沢粒子を含む	良好	厚み0.65cm/古 墳盛土・周溝内覆土出土資料	X類土器
767	SN 1 盛土中	－	縄文土器	無文浅鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／ミガキ?	ミガキ?	にぶい黄橙色10YR 7 ／4・褐灰色2.5YR 5 ／1	暗灰黄色2.5YR 4／2	2㎜以下の褐灰色粒子・2㎜以下の浅黄橙色粒子を含む	良好	厚み0.55cm/古 墳盛土・周溝内覆土出土資料	X類土器
768	SN 1 盛土中	－	縄文土器	無文浅鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り/ミガキ	ミガキ	褐灰色10YR 5／1	褐灰色10YR 5／1	1㎜以下の浅黄橙色粒子・0.5㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	外面ススつ付着/古墳盛土・周溝内覆土出土資料	X類土器
769	SN 1 内周溝覆土	－	縄文土器	無文浅鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り	ミガキ	にぶい黄橙色10YR 7 ／3	にぶい黄橙色10YR 7 ／3	1㎜以下のにぶい赤褐色粒子・1㎜以下の黒色粒子を含む	良好	厚み0.65cm/古 墳盛土・周溝内覆土出土資料	X類土器
770	SN 1 盛土中	－	縄文土器	無文深鉢	底部	－	－	－	13.0	貝殻条痕文／ナデ	ナデ	にぶい黄橙色10YR 6 ／4	にぶい黄色2.5Y 6／2	1㎜以下の淡橙色の粒子を含む	良好	厚み1.25cm/古 墳盛土・周溝内覆土出土資料	XⅠ類土器
771	SN 1 内周溝覆土	－	縄文土器	無文深鉢	底部	－	－	－	13.6	ナデ	ナデ	にぶい黄橙色10YR 6 ／4	灰黄褐色10YR 5／2	2㎜以下の白褐色粒子・2㎜以下の赤茶色粒子を含む	良好	厚み1.25cm/古 墳盛土・周溝内覆土出土資料	XⅠ類土器
791	Ⅱ層	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	隆帯文/縄文施文	ナデ	灰黄褐色10YR 4／2	にぶい黄褐色10YR 5 ／3	5㎜大の褐色粒子・1㎜以下の淡黄褐色・褐色・灰色粒子を含む	良好	厚み0.95cm/古 墳時代包含層出土資料	Ⅴ－2類
792	SA12 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	刻み目／ナデ／隆帯文	縄文施文	オリーブ黒5Y 3／2	黄褐色10YR 5／6	1㎜以下の褐色・灰褐色粒子を含む	良好	厚 み0.6cm/外 面ススつ付着/古墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－2類
793	SA51 床下面	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り/隆帯文/縄文施文/ナデ	縄文施文／横ナデ	灰黄褐色10YR 5／2・灰黄褐色10YR 4／2	黄灰色2.5YR 4／1	4㎜以下の灰白色粒子・1㎜以下の橙色粒子を含む	良好	厚み0.65cm/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－2類
794	SA53 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	縄文施文/隆帯文	ナデ／縄文施文	褐灰色10YR10／1	褐灰色10YR 5／1	1㎜以下のにぶい赤褐色粒子・1㎜以下の黒色粒子を含む	良好	厚 み0.7cm	Ⅴ－3類
795	SA56 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／隆帯文	ナデ／指頭痕	にぶい橙色7.5YR 6 ／4	にぶい褐色7.5YR 5 ／4	3㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚 み0.5cm/外 面ススつ付着/古墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－2類
796	SA58 床下面	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	隆帯文/縄文施文／ナデ	ナデ	黒褐色2.5Y 3／1	浅黄色2.5YR 7／3・黄灰2.5Y 4／1	2.5㎜以下の灰白色粒子・1㎜以下の黒色光沢粒子を含む	良好	厚 み0.9cm/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－2類
797	SA66 床下面	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	半截竹管文/隆帯文/縄文施文	ナデ	灰黄褐色10YR 5／2	暗灰黄色2.5YR 5／2	8㎜以下の茶褐色粒子・5㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚 み0.5cm/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－3類
798	SA69 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／隆帯文	ナデ	明黄褐色10YR 7／6	にぶい黄橙色10YR 6 ／4	5㎜以下のにぶい黄橙粒子・3㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.75cm/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－4類
799	SA47 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	隆帯文/刺突文	刻み目／ナデ	にぶい黄橙色10YR 6 ／4	にぶい黄橙色10YR 6 ／4	2㎜以下の褐灰色・浅黄橙色粒子を含む	良好	厚 み0.8cm/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－5類
800	SA18 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ／隆帯文	ナデ	橙色7.5YR 7／6	にぶい橙色7.5YR 6 ／4	2㎜以下の灰白色・浅黄橙色・褐灰色粒子を含む	良好	厚 み0.7cm/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－5類
801	SA47 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	隆帯文/刺突文	ナデ	橙色7.5YR 6／6	橙色7.5YR 6／6	1.5㎜以下の褐色・灰褐色・灰色粒子を含む	良好	厚 み0.5cm/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－5類
802	SA42 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／隆帯文	ナデ	にぶい褐色7.5YR 6 ／4	にぶい黄橙色10YR 6 ／4	2㎜以下の浅黄橙粒子・3.5㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.55cm/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－8類
803	SA47 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	連続刺突文／縄文施文	ナデ	にぶい褐色7.5YR 5 ／4 褐灰色7.5YR 4 ／1	にぶい褐色7.5YR 5 ／4 にぶい黄褐色10YR 5 ／3	2㎜以下の灰白色粒子・1.5㎜以下の灰色粒子を含む	良好	厚 み0.5cm/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－7類

第69表　縄文土器観察表(14)

図面番号	出土地点	出土地点	種別	器種	部位	法量（cm）				手法・調整・文様等		色調		胎土	焼成	備考	分類
						口径	器高	胴径	底径	外面	内面	外面	内面				
804	Ⅱ層	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／連続刺突文／縄文施文	ナデ	明黄褐色2.5YR7／6	にぶい黄橙色10YR7／4	1㎜以下の灰白色粒子・にぶい黄橙色粒子・半透明粒子を含む	良好	厚み0.7cm/古墳時代包含層出土資料	Ⅴ－7類
805	SA64覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／指頭痕	刻み目／ナデ／指頭痕	橙色5YR6／6	にぶい黄橙色10YR6／3・灰黄褐色10YR4／2	4㎜以下の赤褐色粒子・2㎜以下の灰白色粒子・にぶい黄橙色粒子を含む	良好	厚み0.75cm/古墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－8類
806	SA46覆土	－	縄文土器	有文深鉢	頚部	－	－	－	－	ナデ/ヘラ描き沈線文	ナデ	浅黄色2.5Y7／4	明赤褐色5YR5／6	3㎜以下の白褐色粒子を含む	良好	厚み0.7cm/古墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－8類
807	SA18覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	縄文施文	ナデ	暗灰黄色2.5YR5／2	にぶい黄橙色10YR6／3	2㎜以下の褐灰色・にぶい黄橙色・灰白色粒子を含む	良好	厚み0.7cm/古墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－10類
808	SA59覆土	－	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	ナデ／縄文施文	ナデ	にぶい橙色7.5YR6／4	にぶい橙色5YR5／4	4㎜以下のにぶい褐色粒子・2.5㎜以下の褐灰色粒子・0.5㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.6cm/古墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－10類
809	SA17覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	隆帯文／半截竹管文	ナデ	灰黄褐色10YR4／2	にぶい黄褐色10YR4／3	5㎜以下の黒褐色粒子・2㎜以下の黒色光沢粒子を含む	良好	厚み0.65cm/古墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－6類
810	SA49覆土	－	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	刻み目／貝殻条痕文	貝殻条痕文	黒褐色10YR3／2	褐色10YR4／4	1㎜以下の灰褐色・褐色・灰色粒子を含む	良好	厚み0.7cm/外面スス付着/古墳時代住居跡出土資料	Ⅶ－3類
811	SA50覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	縄文施文/ヘラ描き沈線文	ナデ	明黄褐色10YR7／6	黄褐色2.5Y5／3	1㎜以下の淡橙色・灰白色粒子を含む	良好	厚み0.6cm/外面スス付着/古墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－8類
812	SB3覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	刻み目/半截竹管文	刻み目／指頭痕／ナデ	灰黄褐色10YR4／2	灰褐色7.5YR4／2	5㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚み0.55cm/古墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－4類
813	SA1覆土	－	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	隆帯文/刺突文	ナデ	にぶい褐色7.5YR5／4	にぶい褐色7.5YR5／4	3㎜以下の黒色光沢粒子・2㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.75cm/外面スス付着/古墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－1類
814	SA15覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	縄文施文/刻み目/ナデ	ナデ	黒褐色7.5YR3／1	赤褐色5YR4／6	1㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.7cm/古墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－1類
815	SA6覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り/ナデ/連続刺突文	横ナデ	橙色5YR6/6	橙色5YR6/6	2.5㎜以下の灰白色・0.5㎜透明光沢粒子を含む	良好	厚み0.71cm/古墳時代住居跡出土資料	Ⅴ－7類
816	SA66覆土	－	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	隆帯文／貝殻条痕文	貝殻条痕文	にぶい赤褐色5YR5／4	にぶい赤褐色5YR5／4	10㎜以下の灰褐色粒子・2㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚み0.8cm/古墳時代住居跡出土資料	Ⅶ－1類
817	SA65覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	刻み目／面取り／ナデ	ナデ	明赤色5YR5／6	明赤色5YR5／6	1㎜以下の灰色・明黄褐色粒子を含む	良好	厚み0.9cm/古墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－5類
818	SA43床下面	－	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	ナデ／押引文/刺突文/貝殻条痕文	ナデ	明赤褐色5YR5／6	明赤褐色5YR5／6	1㎜以下の灰褐色・褐灰色粒子を含む	良好	厚み0.9cm/古墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－5類
819	SB3覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／ヘラ描き沈線文／刻み目／ナデ	ナデ	にぶい黄褐色10YR5／4	褐色7.5YR4／4	1㎜以下の褐色・にぶい褐色粒子を含む	良好	厚み0.8cm/古墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－5類
820	SA61覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ／ヘラ描き沈線文	ナデ	明褐色7.5YR5／6	明褐色7.5YR5／6	1㎜以下の淡黄色・灰色粒子を含む	良好	厚み0.6cm/古墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－5類
821	Ⅱ層	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り/ヘラ描き沈線文/半截竹管文/ナデ	ナデ	にぶい黄橙色10YR6／3	にぶい黄橙色10YR6／3	1.5㎜以下の灰白色粒子・1㎜以下の黒色光沢粒子・2㎜以下の褐色粒子を含む	良好	厚み0.64cm/古墳時代包含層出土資料	Ⅵ－4類

第70表　縄文土器観察表(15)

図面番号	出土地点	出土地点	種別	器種	部位	法量（cm）				手法・調整・文様等		色調		胎土	焼成	備考	分類
						口径	器高	胴径	底径	外面	内面	外面	内面				
822	SA 1 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナ　デ/指頭　痕/半截竹管文／ヘラ描き沈線文	面取り／横ナデ	にぶい黄橙色10YR 5 ／3	黒褐色10YR 3／2	2㎜以下の灰白色粒子・0.5㎜以下の透明色粒子を含む	良好	厚み0.85㎝/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－5類
823	SA63 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	刻み目／ナデ／ヘラ描き沈線文／連続刺突文	ナデ	にぶい橙色7.5YR 6 ／4	橙色 5 YR 6 ／6	3.5㎜以下の白色・褐色粒子・3㎜以下の灰白色粒子・5㎜大の黄橙色粒子を含む	良好	厚み0.65㎝/外 面スス付着/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－5類
824	SA45 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	ナデ／刺突文／ヘラ描き沈線文	ナデ	橙色 5 YR 6 ／6	にぶい褐色7.5YR 5 ／4	3㎜以下の白褐色粒子を含む	良好	厚み0.95㎝/古 墳時代包含層出土資料	Ⅵ－5類
825	SA 7 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／ヘラ描き沈線文	貝殻条痕文	にぶい褐色7.5YR 5 ／3	にぶい褐色7.5YR 5 ／3	2㎜以下の白褐色粒子を含む	良好	厚 み0.6㎝/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－5類
826	SA65 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	液状口縁部	－	－	－	－	縄文施文?／ヘラ描き沈線文	ナデ	にぶい褐色7.5YR 5 ／4	明赤褐色 5 YR 5 ／6	7㎜以下の茶褐色粒子・2㎜以下の白褐色粒子を含む	良好	厚み0.85㎝/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－5類
827	SA41 床 下面	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナ　デ/ヘラ描き沈線文	ナデ	明赤褐色 5 YR 5 ／6	にぶい橙色7.5YR 6 ／4	5㎜以下の白褐色粒子を含む	良好	厚 み1.0㎝/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－5類
828	SA26 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ	ナデ	にぶい赤褐色 5 YR 5 ／4	灰褐色 5 YR 4／2	5㎜以下の暗褐色粒子を含む	良好	厚 み0.7㎝/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－6類
829	SA41 覆土	－	縄文土器	無文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	ナデ	ナデ	にぶい黄橙色10YR 6 ／4	明黄褐色10YR 6 ／6	3㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.55㎝/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－6類
830	SA 1 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ	連続刺突文	にぶい褐色7.5YR 5 ／4	褐色7.5YR 4 ／3	3㎜以下の灰色光沢粒子を含む	良好	厚 み0.8㎝/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－6類
831	SA28 覆土	－	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ	ナデ	灰 色 5 Y 6 ／1	褐灰色10YR 4／1	3㎜以下のにぶい赤褐色粒子・3㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚み0.85㎝/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅸ類土器
832	SA39 覆土	－	縄文土器	無文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／貝殻条痕文	貝殻条痕文	にぶい黄橙色10YR 7 ／4	にぶい黄橙色10YR 6 ／3	13㎜以下の褐灰白色粒子・2㎜以下のにぶい黄橙色粒子を含む	良好	厚み0.95㎝/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅸ類土器
833	SA39 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	貝殻腹縁押引き文／貝殻条痕文	横方向に条痕	にぶい黄橙色10YR 6 ／4	にぶい橙色7.5YR 6 ／4	4㎜以下の灰白色粒子・黒色光沢粒子を含む	良好	厚 み1.0㎝/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅸ類土器
834	SA43 覆土	－	縄文土器	無文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	ナデ／ナデ	ナデ	にぶい橙色 5 YR 6 ／4・灰褐色7.5YR 4 ／2	灰黄色10YR 4／5	2㎜以下のにぶい橙色粒子・3㎜以下のにぶい赤褐色粒子を含む	良好	厚 み1.2㎝/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅸ類土器
835	SA35 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナ　デ/ヘラ描き沈線文	ナデ	にぶい黄褐色10YR 5 ／4	明赤褐色 5 YR 5 ／6	5㎜以下の茶褐色粒子・3㎜以下の白褐色粒子を含む	良好	厚 み1.4㎝/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅸ類土器
836	SA72 床 面下層	－	縄文土器	無文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ	ナデ／貝殻条痕文	にぶい橙色 5 YR 7 ／4	橙色 5 YR 7 ／6・浅黄橙色10YR 8 ／3	4㎜以下のにぶい赤褐色粒子・1㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚 み1.1㎝/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅸ類土器
837	SA64 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	胴部	－	－	－	－	縄文施文／ナデ／ヘラ描き沈線文	ナデ	橙色7.5YR 7 ／6	橙色7.5YR 7 ／6	3㎜以下の灰白色粒子・2㎜以下の灰色粒子を含む	良好	厚み0.67㎝	Ⅹ類土器か？
838	SA37 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	波状口縁部	－	－	－	－	刻み目／ナデ	ナデ	にぶい黄橙色10YR 6 ／4	明黄褐色10YR 6 ／6	3㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚 み0.7㎝/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－6類
839	SA28 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／横ナデ	ナデ	橙色7.5YR 7 ／6	橙色7.5YR 7 ／6	3㎜以下の灰白色粒子・2㎜以下の灰白色粒子を含む	良好	厚 み0.9㎝/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅹ類土器
840	SA37 覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	面取り／ナデ／未貫通穿孔	ナデ	にぶい黄橙色10YR 7 ／4	にぶい黄橙色10YR 7 ／4	2㎜以下の灰白色粒子・3㎜以下の灰黄褐色粒子を含む	良好	厚 み0.8㎝/古 墳時代住居跡出土資料	Ⅹ類土器

第71表　縄文土器観察表(16)

図面番号	出土地点	出土地点	種別	器種	部位	法量（cm）				手法・調整・文様等		色調		胎土	焼成	備考	分類
						口径	器高	胴径	底径	外面	内面	外面	内面				
841	SA24覆土	－	縄文土器	有文深鉢	口縁部	－	－	－	－	ナデ／未貫通穿孔	ナデ	橙色5YR6／6	橙色5YR6／6	2㎜以下の黒褐色粒子を含む	良好	厚み1.3cm/古墳時代住居跡出土資料	X類土器
842	SB25覆土	－	縄文土器	有文深鉢	底部～口縁部	12.0	11.0	－	5.0	指頭痕/ナデ/ヘラ描き条線文	ナデ	にぶい橙色7.5YR6／4	にぶい赤褐色5YR4／4	3㎜以下のうすい茶褐色粒子を含む	良好	厚み0.5cm/古墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－4類
843	SA18	－	縄文土器	無文深鉢	底部	－	－	－	7.0	ナデ	ナデ	黒褐色2.5YR3／1	黒褐色2.5YR3／1	3㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚み0.71cm/古墳時代住居跡出土資料	Ⅵ類土器か?
844	SA36覆土	－	縄文土器	有文深鉢	底部	－	－	－	5.2	ヘラ描き条線文	ナデ	にぶい褐色7.5YR6／4	灰褐色7.5YR4／2	2㎜以下のにぶい橙色粒子・2㎜以下の灰褐色粒子を含む	良好	厚み0.7cm/古墳時代住居跡出土資料	Ⅵ－4類
845	SA5覆土	－	縄文土器	無文深鉢	底部	－	－	－	8.3	ナデ	ナデ	橙色7.5YR6／3	にぶい橙色10YR7／4	3㎜大の灰褐色粒子･1.5㎜以下の灰色･褐色粒子を含む	良好	厚み1.05cm/古墳盛土・周溝内覆土出土資料	Ⅵ類土器か?
846	SA4覆土	－	縄文土器	無文深鉢	底部	－	－	－	11.5	ナデ	ナデ	橙色7.5YR6／6	にぶい褐色7.5YR5／3	10㎜以下の黒褐色光沢粒子・5㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	厚み1.16cm/古墳時代住居跡出土資料	XⅠ類土器
847	SA85床下面	－	土器片錘	－	－	－	－	－	－	ナデ／指頭痕	ナデ／指頭痕	にぶい黄橙色10YR6／4	灰黄褐色10YR5／2	2㎜以下の白褐色粒子・2㎜以下の赤茶色粒子を含む	良好	最大長4.6／最大幅2.85／最大厚0.7／重量11.6	－
848	SA1覆土	－	土器片錘	－	－	－	－	－	－	縄文施文	ナデ	にぶい黄橙色10YR6／4	灰黄褐色10YR5／2	2㎜以下の白褐色粒子・2㎜以下の赤茶色粒子を含む	良好	最大長4.6／最大幅4.2／最大厚0.75／重量13.6/古墳時代住居跡出土資料	－
849	SA1床面下層	－	土器片錘	－	－	－	－	－	－	ナデ	ナデ	にぶい赤褐色5YR5／4	にぶい赤褐色5YR5／4	10㎜以下の灰褐色粒子・3㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	古墳時代住居跡出土資料	－
850	SA6覆土	－	縄文土器	無文深鉢	底部	－	－	－	11.0	ナデ	ナデ	にぶい黄褐色10YR5／3	褐灰色10YR4／1	2㎜以下の灰白色粒子・3㎜以下の黒褐色粒子を含む	良好	厚み1.0cm/古墳時代住居跡出土資料	XⅠ類土器
851	SA40覆土	－	土器片加工円盤	－	－	－	－	－	－	ナデ	ナデ	灰黄色褐色10YR5/2	灰黄色褐色10YR6/2	3㎜以下の灰白色粒子・半透明灰白色粒子を含む	良好	最大長5.2／最大幅5.3／最大厚0.9／重量13.6/古墳時代住居跡出土資料	－
852	SB15覆土	－	土器片加工円盤	－	－	－	－	－	－	貝殻条痕文	ナデ	にぶい褐色7.5YR5／3	にぶい黄橙色10YR6／3	3㎜以下の茶褐色粒子を含む	良好	最大長6.2／最大幅6.3／最大厚0.81／重量17.6/古墳時代住居跡出土資料	－
853	SA28覆土	－	土器片加工円盤	－	－	－	－	－	－	ヘラ描き沈線文	ナデ	にぶい黄橙色10YR7／4	にぶい黄橙色10YR7／4	2㎜以下の灰白色粒子・3㎜以下の灰黄褐色粒子を含む	良好	最大長5.1／最大幅5.2／最大厚0.92／重量12.8/古墳時代住居跡出土資料	後期土器

第72表　縄文土器観察表(17)

図面番号	種類	器種	出土地点			法量				石材	備考
			出土遺構		取り上げ番号	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)		
716	石器	石錘	SC 1	覆土中	4	6.22	4.20	1.35	45.9	尾鈴酸性岩類	－
726	石器	磨石	SW 1	覆土中	－	12.05	9.80	4.67	774.9	尾鈴酸性岩類	－
734	石器	石鏃	Ⅲa層	包含層中	33	2.34	1.38	0.34	0.6	チャート	－
735	石器	打製石斧	Ⅲa層	包含層中	130	13.65	7.07	2.13	225.7	ホルンフェルス	－
736	石器	打製石斧	Ⅲa層	包含層中	34	13.68	7.30	2.28	195.2	ホルンフェルス	－
737	石器	打製石斧	Ⅲa層	包含層中	35	9.76	7.75	1.88	141.8	ホルンフェルス	－
738	石器	打製石斧	Ⅲa層	包含層中	143	10.52	5.88	1.78	114.6	ホルンフェルス	－
739	石器	打製石斧	Ⅲa層	包含層中	49	10.97	6.35	1.50	112.2	ホルンフェルス	－
740	石器	打製石斧	Ⅲa層	包含層中	－	11.78	5.95	1.99	150.3	ホルンフェルス	－
741	石器	石錘	Ⅲa層	包含層中	65	3.52	3.86	1.05	16.0	ホルンフェルス	－
742	石器	石錘	Ⅲa層	包含層中	28	3.60	3.49	0.94	15.9	尾鈴酸性岩類	－
743	石器	石錘	Ⅲa層	包含層中	131	2.93	4.05	0.58	10.9	尾鈴酸性岩類	－
744	石器	石錘	Ⅲa層	包含層中	123	3.26	4.04	0.79	17.7	ホルンフェルス	－
745	石器	石錘	Ⅲa層	包含層中	124	3.20	4.26	1.01	22.3	尾鈴酸性岩類	－
746	石器	石錘	Ⅲa層	包含層中	120	3.84	4.40	0.94	22.1	砂岩	－
747	石器	石錘	Ⅲa層	包含層中	123	3.70	4.78	0.96	24.7	砂岩	－
748	石器	石錘	Ⅲa層	包含層中	2	5.56	4.29	0.92	30.6	ホルンフェルス	－
749	石器	石錘	Ⅲa層	包含層中	116	4.96	6.06	1.86	71.5	尾鈴酸性岩類	－
750	石器	石錘	Ⅲa層	包含層中	30	5.84	6.69	1.78	98.3	尾鈴酸性岩類	－
751	石器	石錘	Ⅲa層	包含層中	100	6.10	7.00	1.68	128.5	ホルンフェルス	－
752	石器	石錘	Ⅲa層	包含層中	80	6.02	5.78	1.50	97.3	砂岩	－
753	石器	石錘	Ⅲa層	包含層中	75	7.41	6.47	1.74	126.7	砂岩	－
754	石器	石錘	Ⅲa層	包含層中	92	8.18	10.65	2.81	386.3	砂岩	－
755	石器	敲石	Ⅲa層	包含層中	－	7.80	5.54	3.65	246.4	砂岩	－
756	石器	磨石	Ⅲa層	包含層中	160	12.49	13.45	4.60	896.1	砂岩	－
757	石器	打製石斧	Ⅲa層	包含層中	213	13.85	8.74	4.43	593.4	ホルンフェルス	－
758	石器	石皿	Ⅲa層	包含層中	205	38.70	31.25	9.23	13500.0	砂岩	－
772	石器	スクレイパー	SN 1	墳丘盛土中	－	6.50	9.40	4.10	240.1	ホルンフェルス	－
773	石器	打製石斧	SN 1	墳丘盛土中	－	14.15	6.90	3.65	479.5	ホルンフェルス	－
774	石器	磨製石斧	SN 1	墳丘盛土中	－	13.90	5.00	2.90	235.9	ホルンフェルス	－
775	石器	打製石斧	SN 1	墳丘盛土中	－	14.40	4.75	3.50	284.9	ホルンフェルス	－
776	石器	打製石斧	SN 2	内周溝	－	13.60	6.00	1.65	146.4	ホルンフェルス	－
777	石器	打製石斧	SN 1	墳丘盛土中	－	11.30	6.00	2.00	172.0	ホルンフェルス	－
778	石器	打製石斧	SN 1	墳丘盛土中	－	14.60	5.30	1.80	163.1	ホルンフェルス	－
779	石器	打製石斧	SN 1	墳丘盛土中	－	15.00	5.50	1.60	155.5	ホルンフェルス	－
780	石器	打製石斧	SN 1	内周溝西側	－	10.40	6.20	1.60	136.8	ホルンフェルス	－
781	石器	打製石斧	SN 1	墳丘盛土中	－	12.85	5.80	2.10	190.2	ホルンフェルス	－
782	石器	打製石斧	SN 1	墳丘盛土中	－	15.65	7.85	1.90	220.0	ホルンフェルス	－
783	石器	打製石斧	SN 1	外周溝F区	－	9.70	7.35	1.75	140.4	ホルンフェルス	－
784	石器	打製石斧	SN 1	墳丘盛土中	－	6.30	7.10	1.40	86.6	ホルンフェルス	－
785	石器	打製石斧	SN 1	墳丘盛土中	－	11.40	5.50	1.70	122.6	ホルンフェルス	－
786	石器	打製石斧	SN 1	内周溝D区	－	11.20	5.65	1.50	94.1	ホルンフェルス	－
787	石器	磨製石斧	SN 1	墳丘盛土中	－	6.80	5.15	2.30	119.6	ホルンフェルス	－
788	石器	打製石斧	SN 2	内周溝	－	15.60	6.75	4.40	644.0	ホルンフェルス	－
789	石器	打製石斧	SN 2	内周溝	－	11.20	5.50	2.80	295.2	尾鈴酸性岩類	－
790	石器	石槍?	SN 1	墳丘盛土中	－	9.80	3.70	1.80	72.8	ホルンフェルス	－

第73表　縄文時代石器観察表(6)

第Ⅴ章　自然科学分析の結果

下耳切第３遺跡では、①Ｃ14放射性炭素年代測定、②植物珪酸体分析、③花粉分析、④リン・カルシウム分析、⑤種実同定、⑥樹種同定、⑦熱ルミネッセンス年代測定の、計７種の自然科学分析を実施した。

自然科学分析委託の主目的は、

ａ．下耳切第３遺跡における後期旧石器から現代に至る各時代の環境を推定する（②・③）

ｂ．縄文時代土坑出土の炭化種子の種実名と炭化年代を推定する（①・⑤）

ｃ．縄文時代土坑の機能推定（②・④）

ｄ．縄文土器そのものの使用年代を推定（①）

ｅ．古墳時代住居跡内の炭化材の樹種推定と古環境の復元推定（⑥）

ｆ．古墳時代竈と土器埋設炉、古墳周溝内焼土の被熱の有無と絶対年代の推定（⑦）であった。

具体的な分析結果、考察等については、各時代における古環境の推定について第Ⅰ章第２節「基本土層」の項に記述した以外は、第１分冊第Ⅳ章及び第２分冊第Ⅶ章に記載した。この章では、関連する自然科学分析資料のみを原文・原画どおり提示する。本文中の内容とあわせて参照されたい。

１．試料と方法

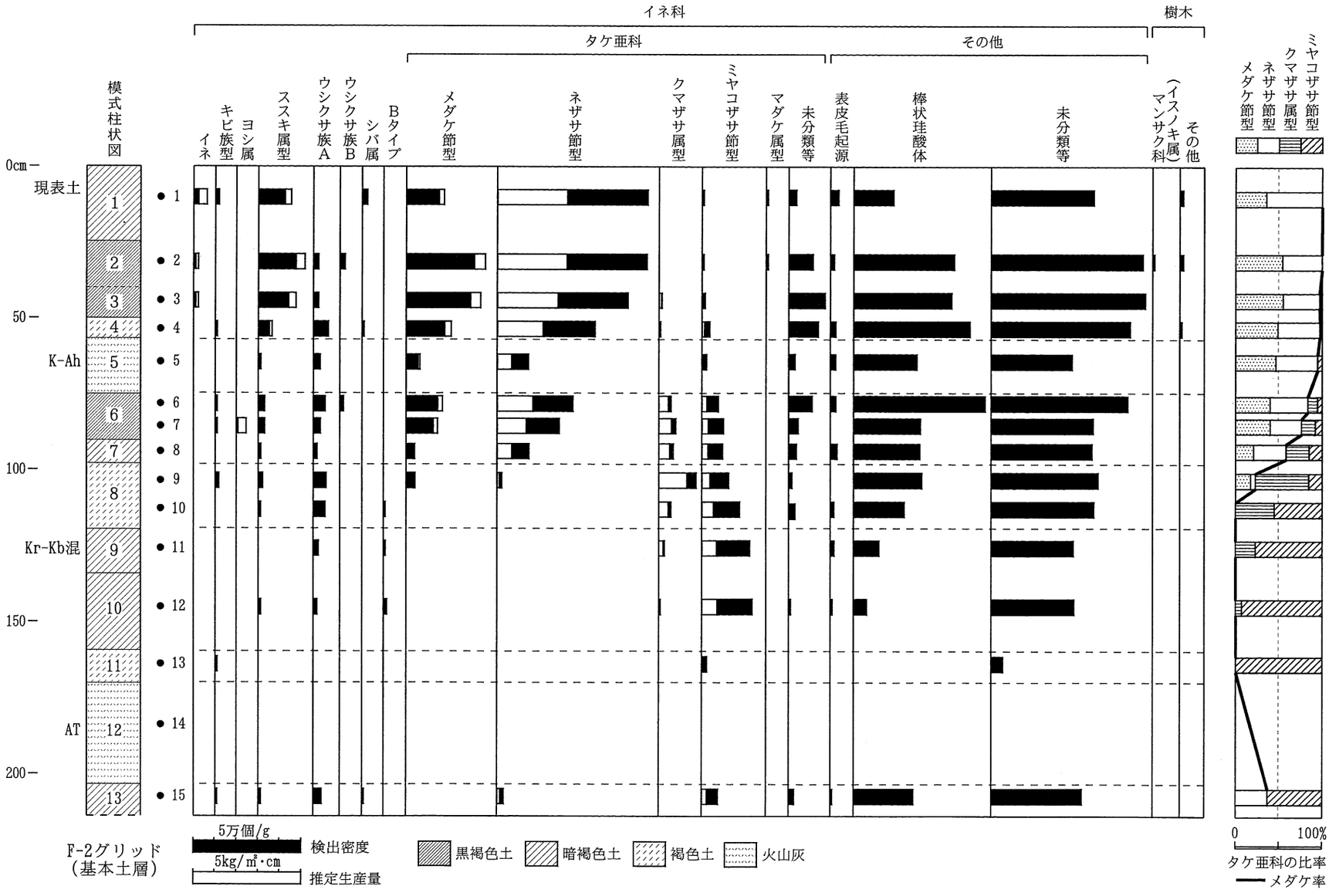
試料名	地点・層準	種類	前処理・調整	測定法
No.1	SC42，埋土底部	炭化種実(イチイガシ)	酸-ｱﾙｶﾘ-酸洗浄，石墨調整	AMS
No.2	SC43，埋土底部	炭化種実(イチイガシ)	酸-ｱﾙｶﾘ-酸洗浄，石墨調整	AMS
No.3	SC43，埋土底部	炭化種実(イチイガシ)	酸-ｱﾙｶﾘ-酸洗浄，石墨調整	AMS
No.4	SC81	土器付着煤	酸洗浄，石墨調整	AMS
No.5	Ａ区一括	土器付着煤	酸洗浄，石墨調整	AMS
No.6	SA40	土器付着煤	酸洗浄，石墨調整	AMS

１）AMSは加速器質量分析法: Accelerator Mass Spectrometry

２．測定結果

試料名	^{14}C年代 (年BP)	δ^{13}C (‰)	補正^{14}C年代 (年BP)	暦年代（西暦）	測定No. (Beta-)
No.1	4360±40	-23.7	4380±40	交点：cal BC 3000，2980，2940 1σ：cal BC 3030～2920 2σ：cal BC 3100～2900	165175
No.2	4400±40	-23.1	4430±40	交点：cal BC 3080，3060，3040 1σ：cal BC 3100～3010 2σ：cal BC 3330～3220，3180～3160 BC 3130～2920	165176
No.3	4380±40	-23.6	4400±40	交点：cal BC 3020 1σ：cal BC 3090～2920 2σ：cal BC 3270～3240，3110～2910	165177
No.4	4400±50	-26.6	4370±50	交点：cal BC 2930 1σ：cal BC 3030～2910 2σ：cal BC 3100～2890	172091
No.5	4590±60	-22.3	4630±60	交点：cal BC 3370 1σ：cal BC 3510～3430，3390～3350 2σ：cal BC 3620～3590，3530～3330 BC 3220～3180，3160～3130	172092
No.6	4410±50	-25.3	4410±50	交点：cal BC 3020 1σ：cal BC 3100～2920 2σ：cal BC 3330～3220，3180～3160 BC 3130～2900	172093

第74表　下耳切第３遺跡における放射性炭素年代測定の結果一覧



第203図　植物珪酸体分析結果図（基本土層）

検出密度（単位：×100個/g）

分類群	学名	地点・試料	F-2グリッド（基本土層）														
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
イネ科	Gramineae (Grasses)																
イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)		21	7	7												
キビ族型	Paniceae type		14			7		7	7		14				7		6
ジュズダマ属	*Coix*																
ヨシ属	*Phragmites* (reed)								7								
ススキ属型	*Miscanthus* type		124	176	142	50	7	22	22	7	14	6		7			17
ウシクサ族A	Andropogoneae A type			21	21	65	28	51	29	14	56	51	21	14			35
ウシクサ族B	Andropogoneae B type			21				14									
シバ属	*Zoisia*		21			7											6
Bタイプ	B type											6	7	14			
タケ亜科	Bambusoideae (Bamboo)																
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*		158	332	312	187	56	152	130	34	35						
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*		687	684	596	447	141	347	283	144	21						29
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)				14	7		58	80	68	176	58	27	7			
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*		7	7	14	36	21	87	101	96	127	179	227	238	22		75
マダケ属型	*Phyllostachys*		7	7													
未分類等	Others		34	113	170	137	28	109	43	34	14	26		7			23
その他のイネ科	Others																
表皮毛起源	Husk hair origin		34	14		22	21	22		27		13	14	7			6
棒状珪酸体	Rod-shaped		186	466	454	540	295	615	312	308	318	237	117	58			278
茎部起源	Stem origin																
未分類等	Others		474	699	710	641	373	630	471	466	494	474	378	382	52		417
樹木起源	Arboreal																
ブナ科(シイ属)	*Castanopsis*																
マンサク科(イスノキ属)	*Distylium*			7													
その他	Others		14	14		7											
(海綿骨針)	Sponge																
植物珪酸体総数	Total		1780	2569	2442	2153	971	2114	1485	1199	1271	1051	789	735	82	0	892

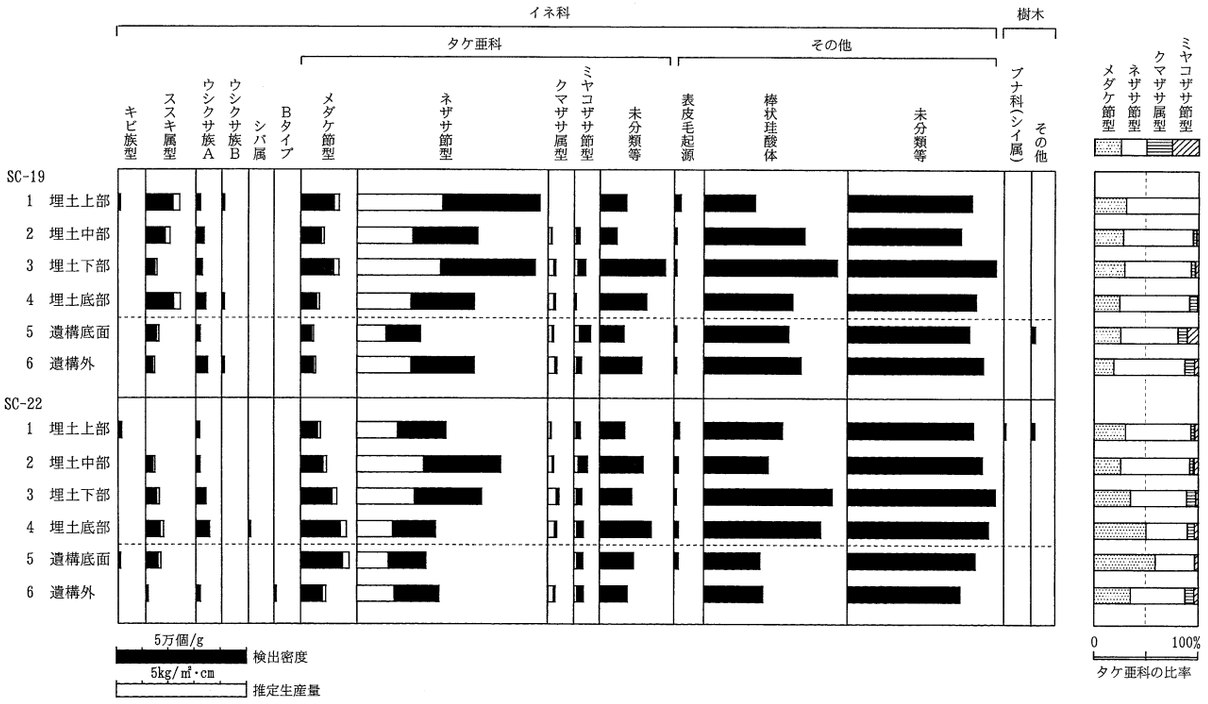
おもな分類群の推定生産量（単位：kg/㎡・cm）

イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)	0.61	0.21	0.21												
ヨシ属	*Phragmites* (reed)							0.46								
ススキ属型	*Miscanthus* type	1.53	2.19	1.76	0.63	0.09	0.27	0.27	0.08	0.18	0.08		0.09			0.22
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	1.83	3.85	3.62	2.17	0.65	1.76	1.51	0.40	0.41						
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	3.30	3.29	2.86	2.14	0.68	1.67	1.36	0.69	0.10						0.14
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)			0.11	0.05		0.43	0.60	0.51	1.32	0.43	0.21	0.05			
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*	0.02	0.02	0.04	0.11	0.06	0.26	0.30	0.29	0.38	0.54	0.68	0.71	0.07		0.23

タケ亜科の比率（%）

メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	36	54	55	49	47	43	40	21	18						
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	64	46	43	48	49	40	36	37	5						38
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)			2	1		11	16	27	60	45	23	7			
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*	0	0	1	2	5	6	8	15	17	55	77	93	100		62

第75表　植物珪酸体分析結果表（基本土層）



第204図　植物珪酸体分析結果図（ＳＣ19・22）

検出密度（単位：×100個/g）

分類群	学名	SC-19 1	SC-19 2	SC-19 3	SC-19 4	SC-19 5	SC-19 6	SC-22 1	SC-22 2	SC-22 3	SC-22 4	SC-22 5	SC-22 6
イネ科	Gramineae (Grasses)												
イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)												
キビ族型	Paniceae type	7						12				7	
ジュズダマ属	*Coix*												
ヨシ属	*Phragmites* (reed)												
ススキ属型	*Miscanthus* type	108	78	36	111	42	28		29	43	57	48	7
ウシクサ族A	Andropogoneae A type	14	28	22	35	14	42	12	14	36	50		14
ウシクサ族B	Andropogoneae B type	7			7		7						
シバ属	*Zoisia*										7		
Bタイプ	B type												7
タケ亜科	Bambusoideae (Bamboo)												
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	130	78	129	62	42	49	66	87	123	156	165	84
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	691	455	675	442	240	442	336	544	471	297	261	310
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)		14	29	28	21	35	12	22	43	35		28
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*		21	43	7	63	28	24	51	29	35	34	35
マダケ属型	*Phyllostachys*												
未分類等	Others	101	64	251	180	92	161	96	167	123	198	130	106
その他のイネ科	Others												
表皮毛起源	Husk hair origin	22	7	7		7	7	18	14	7	14	14	
棒状珪酸体	Rod-shaped	194	384	510	339	324	371	300	246	492	446	213	225
茎部起源	Stem origin												
未分類等	Others	475	433	567	491	465	519	480	515	565	538	487	429
樹木起源	Arboreal												
ブナ科(シイ属)	*Castanopsis*							6					
マンサク科(イスノキ属)	*Distylium*												
その他	Others					14		12					
(海綿骨針)	Sponge												
植物珪酸体総数	Total	1749	1563	2269	1701	1325	1689	1375	1689	1933	1834	1358	1246

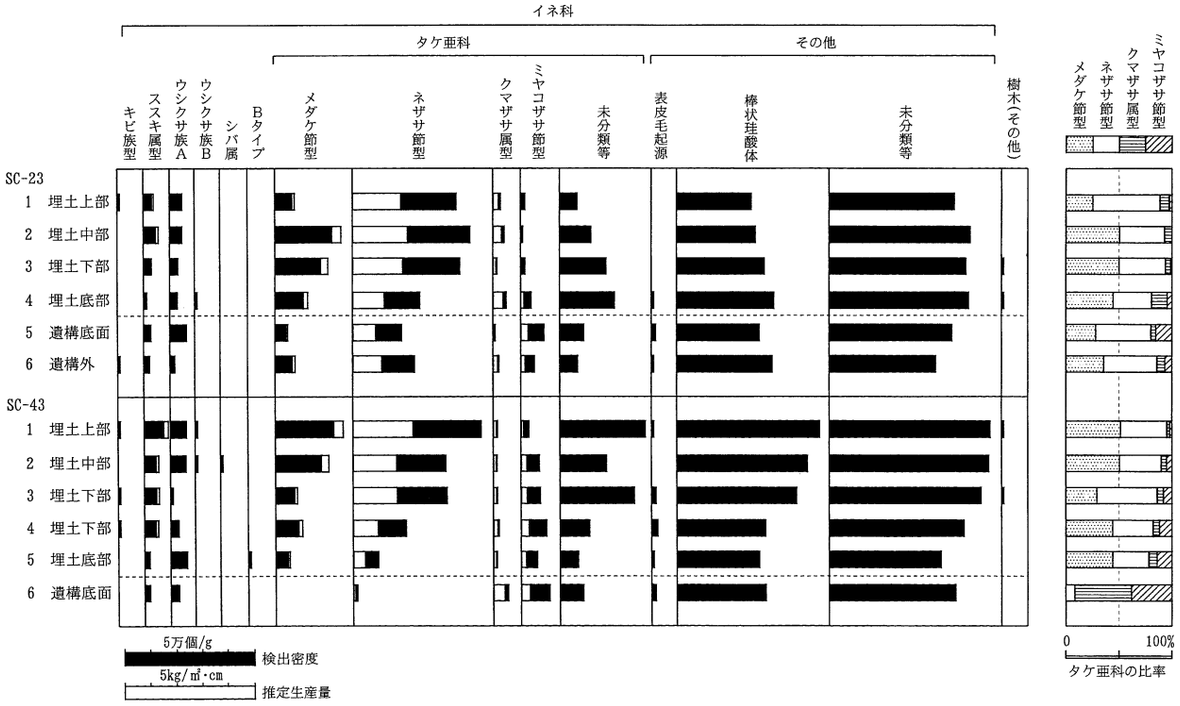
おもな分類群の推定生産量（単位：kg/㎡・cm）

イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)												
ヨシ属	*Phragmites* (reed)												
ススキ属型	*Miscanthus* type	1.34	0.97	0.45	1.37	0.52	0.35		0.36	0.54	0.70	0.60	0.09
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	1.50	0.91	1.50	0.72	0.49	0.57	0.77	1.01	1.43	1.81	1.91	0.98
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	3.32	2.18	3.24	2.12	1.15	2.12	1.61	2.61	2.26	1.43	1.25	1.49
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)		0.11	0.22	0.21	0.16	0.26	0.09	0.16	0.33	0.27		0.21
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*		0.06	0.13	0.02	0.19	0.08	0.07	0.15	0.09	0.11	0.10	0.11

タケ亜科の比率（%）

メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	31	28	29	23	25	19	30	26	35	50	59	35
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	69	67	64	69	58	70	63	66	55	40	38	53
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)		3	4	7	8	9	4	4	8	7		8
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*		2	3	1	10	3	3	4	2	3	3	4

第76表　植物珪酸体分析結果表（ＳＣ19・22）



第205図　植物珪酸体分析結果図（ＳＣ23・43）

検出密度（単位：×100個/g）

分類群	学名	SC-23 1	SC-23 2	SC-23 3	SC-23 4	SC-23 5	SC-23 6	SC-43 1	SC-43 2	SC-43 3	SC-43 4	SC-43 5	SC-43 6
イネ科	Gramineae (Grasses)												
イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)												
キビ族型	Paniceae type	7					7	7		7	7		
ジュズダマ属	*Coix*												
ヨシ属	*Phragmites* (reed)												
ススキ属型	*Miscanthus* type	29	44	22	7	20	15	73	42	44	41	13	14
ウシクサ族A	Andropogoneae A type	44	44	29	26	61	15	58	56	7	28	60	29
ウシクサ族B	Andropogoneae B type				7			7	7				
シバ属	*Zoisia*								7				
Bタイプ	B type											7	
タケ亜科	Bambusoideae (Bamboo)												
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	65	227	182	111	41	66	233	183	73	90	47	
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	393	446	407	254	184	233	487	352	356	200	94	14
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	29	44	15	52	7	22	15	14	15	21	13	58
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*	15	7	15	39	89	51	29	70	73	97	60	109
マダケ属型	*Phyllostachys*												
未分類等	Others	80	117	175	208	89	66	327	176	284	110	67	87
その他のイネ科	Others												
表皮毛起源	Husk hair origin				7	14	7	7		15	21	7	14
棒状珪酸体	Rod-shaped	284	300	334	371	314	364	546	499	458	338	315	340
茎部起源	Stem origin												
未分類等	Others	480	541	524	534	470	408	618	612	582	517	429	485
樹木起源	Arboreal												
ブナ科(シイ属)	*Castanopsis*												
マンサク科(イスノキ属)	*Distylium*												
その他	Others			7	7			7		7			
(海綿骨針)	Sponge												
植物珪酸体総数	Total	1426	1768	1709	1621	1288	1253	2415	2018	1921	1469	1113	1151

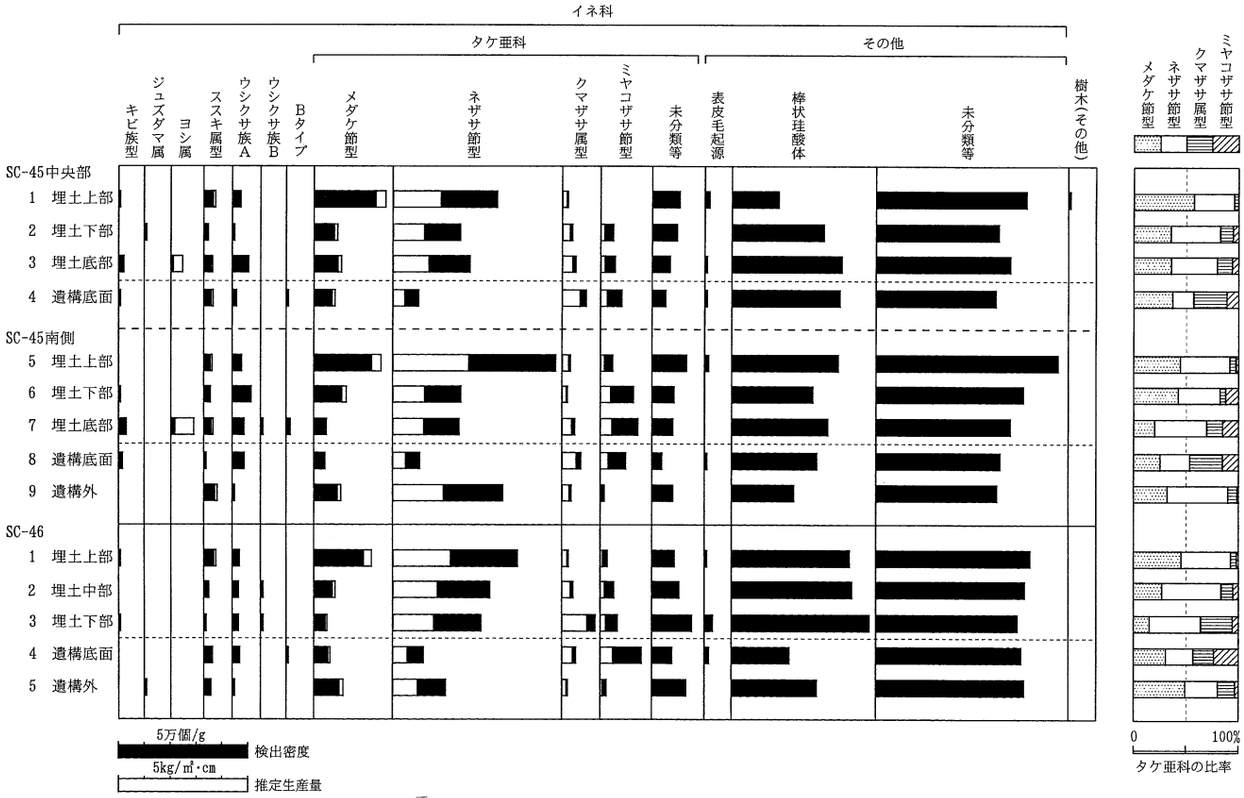
おもな分類群の推定生産量（単位：kg/㎡・cm）

イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)												
ヨシ属	*Phragmites* (reed)												
ススキ属型	*Miscanthus* type	0.36	0.54	0.27	0.08	0.25	0.18	0.90	0.52	0.54	0.51	0.17	0.18
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	0.76	2.63	2.11	1.28	0.47	0.76	2.70	2.12	0.84	1.04	0.54	
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	1.89	2.14	1.95	1.22	0.88	1.12	2.34	1.69	1.71	0.96	0.45	0.07
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	0.22	0.33	0.11	0.39	0.05	0.16	0.11	0.11	0.11	0.16	0.10	0.43
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*	0.04	0.02	0.04	0.12	0.27	0.15	0.09	0.21	0.22	0.29	0.18	0.33

タケ亜科の比率（%）

メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	26	51	50	43	28	35	52	51	29	43	43	
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	65	42	46	40	53	51	45	41	59	39	35	8
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	8	6	3	13	3	7	2	3	4	6	8	52
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*	2	0	1	4	16	7	2	5	8	12	14	39

第77表　植物珪酸体分析結果表（ＳＣ23・43）



第206図　植物珪酸体分析結果図（ＳＣ45・46）

検出密度（単位：×100個/g）

分類群	学名	SC-45 1	2	3	4	5	6	7	8	9	SC-46 1	2	3	4	5
イネ科	Gramineae (Grasses)														
イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)														
キビ族型	Paniceae type	7		20	7		7	29	15		7		7		
ジュズダマ属	*Coix*		7												7
ヨシ属	*Phragmites* (reed)			7				14							
ススキ属型	*Miscanthus* type	37	13	27	29	26	21	29	7	43	39	15	7	27	22
ウシクサ族A	Andropogoneae A type	30	7	61	14	33	70	43	44	7	26	22	22	27	7
ウシクサ族B	Andropogoneae B type							7				7	7		
シバ属	*Zoisia*														
Bタイプ	B type				7			14						7	
タケ亜科	Bambusoideae (Bamboo)														
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	245	81	95	72	230	112	43	37	93	197	73	44	55	101
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	393	256	292	94	617	259	252	103	416	472	367	334	117	202
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	22	40	54	94	33	21	50	74	36	26	44	131	55	22
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*		47	54	80	46	126	144	96	14	26	51	65	158	22
マダケ属型	*Phyllostachys*														
未分類等	Others	104	94	68	51	131	84	79	37	79	85	103	152	76	130
その他のイネ科	Others														
表皮毛起源	Husk hair origin	15		7	7	13			7		7		29	14	
棒状珪酸体	Rod-shaped	178	351	421	413	407	308	367	324	237	453	462	530	220	324
茎部起源	Stem origin														
未分類等	Others	571	466	510	456	689	559	510	471	459	584	564	537	550	562
樹木起源	Arboreal														
ブナ科(シイ属)	*Castanopsis*														
マンサク科(イスノキ属)	*Distylium*														
その他	Others	7													
(海綿骨針)	Sponge														
植物珪酸体総数	Total	1608	1363	1618	1325	2225	1566	1582	1215	1384	1921	1708	1865	1306	1398

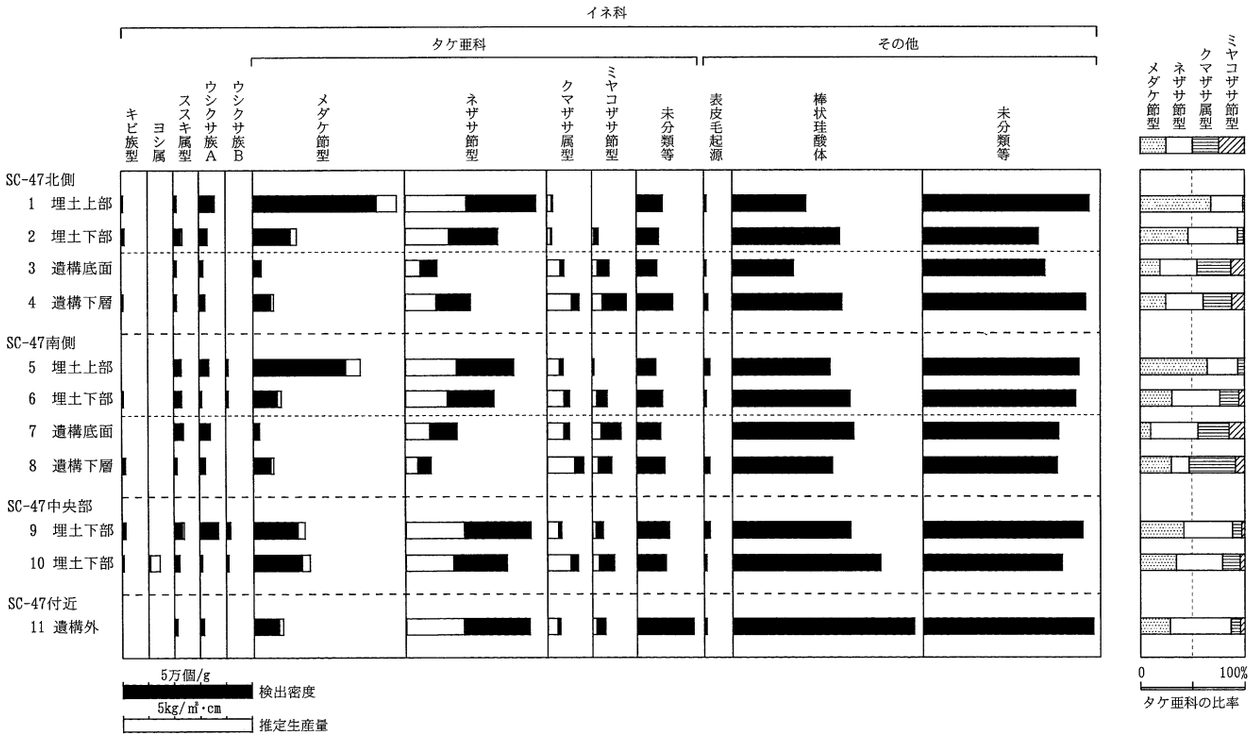
おもな分類群の推定生産量（単位：kg/m²・cm）

イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)														
ヨシ属	*Phragmites* (reed)			0.43				0.91							
ススキ属型	*Miscanthus* type	0.46	0.17	0.34	0.36	0.33	0.26	0.36	0.09	0.53	0.49	0.18	0.09	0.34	0.27
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	2.84	0.94	1.10	0.84	2.66	1.30	0.50	0.43	1.08	2.28	0.85	0.51	0.64	1.17
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	1.89	1.23	1.40	0.45	2.96	1.24	1.21	0.49	2.00	2.27	1.76	1.60	0.56	0.97
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	0.17	0.30	0.41	0.71	0.25	0.16	0.38	0.55	0.27	0.20	0.33	0.98	0.41	0.16
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*		0.14	0.16	0.24	0.14	0.38	0.43	0.29	0.04	0.08	0.15	0.20	0.47	0.06

タケ亜科の比率（%）

メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	58	36	36	38	44	42	20	24	32	47	27	15	31	49
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	39	47	46	20	49	40	48	28	59	47	57	49	27	41
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	3	12	13	32	4	5	15	31	8	4	11	30	20	7
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*		5	5	11	2	12	17	16	1	2	5	6	23	3

第78表　植物珪酸体分析結果表（ＳＣ45・46）



第207図　植物珪酸体分析結果図（ＳＣ47）

検出密度（単位：×100個/g）

分類群	学名	SC-47 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
イネ科	Gramineae (Grasses)											
イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)											
キビ族型	Paniceae type	7	12		7		7		14	14	7	
ジュズダマ属	*Coix*											
ヨシ属	*Phragmites* (reed)										7	
ススキ属型	*Miscanthus* type	7	25	7	7	21	22	27	7	28	14	7
ウシクサ族A	Andropogoneae A type	58	31	13	21	35	7	40	21	70	7	14
ウシクサ族B	Andropogoneae B type					7	7			14	7	
シバ属	*Zoisia*											
Bタイプ	B type											
タケ亜科	Bambusoideae (Bamboo)											
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	495	148	27	70	370	95	20	69	175	192	100
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	495	351	120	247	412	337	194	96	475	385	471
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	22	18	67	127	63	88	87	144	56	121	50
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*		25	67	134	7	59	113	76	42	85	50
マダケ属型	*Phyllostachys*											
未分類等	Others	95	80	74	134	70	95	87	103	119	107	214
その他のイネ科	Others											
表皮毛起源	Husk hair origin	7		7	14	21	7		21	21	7	7
棒状珪酸体	Rod-shaped	276	407	228	416	370	446	461	378	447	563	692
茎部起源	Stem origin											
未分類等	Others	640	444	469	627	600	586	521	516	614	534	656
樹木起源	Arboreal											
ブナ科(シイ属)	*Castanopsis*											
マンサク科(イスノキ属)	*Distylium*											
その他	Others											
(海綿骨針)	Sponge											
植物珪酸体総数	Total	2103	1541	1078	1803	1975	1757	1548	1445	2073	2038	2260

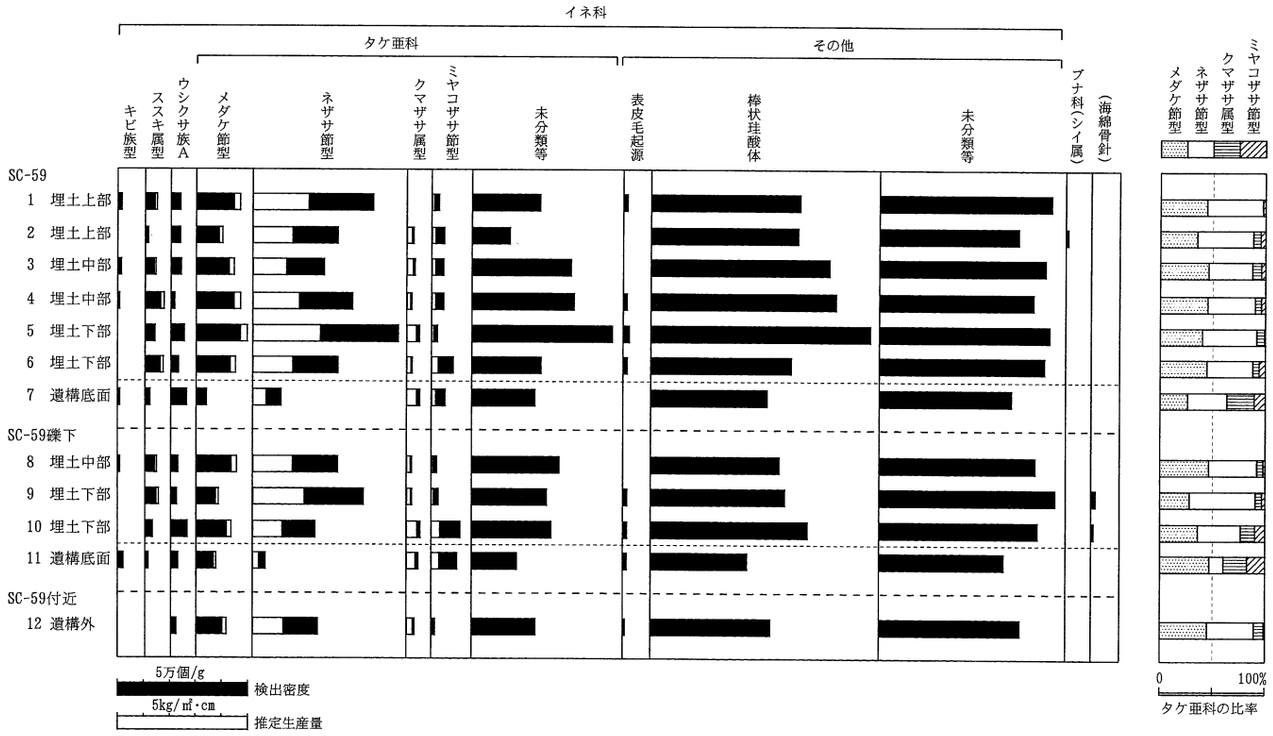
おもな分類群の推定生産量（単位：kg/m²・cm）

イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)											
ヨシ属	*Phragmites* (reed)										0.45	
ススキ属型	*Miscanthus* type	0.09	0.31	0.08	0.09	0.26	0.27	0.33	0.09	0.35	0.18	0.09
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	5.74	1.72	0.31	0.82	4.29	1.10	0.23	0.80	2.02	2.23	1.16
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	2.37	1.69	0.58	1.18	1.98	1.62	0.93	0.46	2.28	1.85	2.26
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	0.16	0.14	0.50	0.95	0.47	0.66	0.65	1.08	0.42	0.91	0.37
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*		0.07	0.20	0.40	0.02	0.18	0.34	0.23	0.13	0.26	0.15

タケ亜科の比率（%）

メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	69	47	20	24	63	31	11	31	42	43	29
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	29	47	36	35	29	45	43	18	47	35	57
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	2	4	32	28	7	19	30	42	9	17	9
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*		2	13	12	0	5	16	9	3	5	4

第79表　植物珪酸体分析結果表（ＳＣ47）



第208図　植物珪酸体分析結果図（ＳＣ59）

検出密度（単位：×100個/g）

分類群	学名	地点・試料	SC-59 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
イネ科	Gramineae (Grasses)													
イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)													
キビ族型	Paniceae type		14		13	6			7	7			20	
ジュズダマ属	*Coix*													
ヨシ属	*Phragmites* (reed)													
ススキ属型	*Miscanthus* type		35	7	32	58	29	56	13	34	41	21	7	
ウシクサ族A	Andropogoneae A type		35	34	38	13	50	28	59	27	21	62	26	19
ウシクサ族B	Andropogoneae B type													
シバ属	*Zoisia*													
Bタイプ	B type													
タケ亜科	Bambusoideae (Bamboo)													
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*		148	88	128	149	173	133	33	137	75	118	66	101
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*		452	320	269	375	548	321	105	321	418	235	46	245
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)			27	32	19	50	21	52	20	21	55	46	31
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*		28	48	45	45	22	84	52	20	27	111	99	13
マダケ属型	*Phyllostachys*													
未分類等	Others		261	143	378	388	533	265	242	335	288	305	171	245
その他のイネ科	Others													
表皮毛起源	Husk hair origin		14			13	22	14			14	14	13	6
棒状珪酸体	Rod-shaped		572	564	685	711	843	538	445	492	514	602	368	459
茎部起源	Stem origin													
未分類等	Others		657	530	634	588	649	629	503	594	671	602	473	534
樹木起源	Arboreal													
ブナ科(シイ属)	*Castanopsis*			7										
マンサク科(イスノキ属)	*Distylium*													
その他	Others													
(海綿骨針)	Sponge										14	7		
植物珪酸体総数	Total		2219	1768	2254	2366	2919	2088	1510	1987	2089	2125	1335	1652

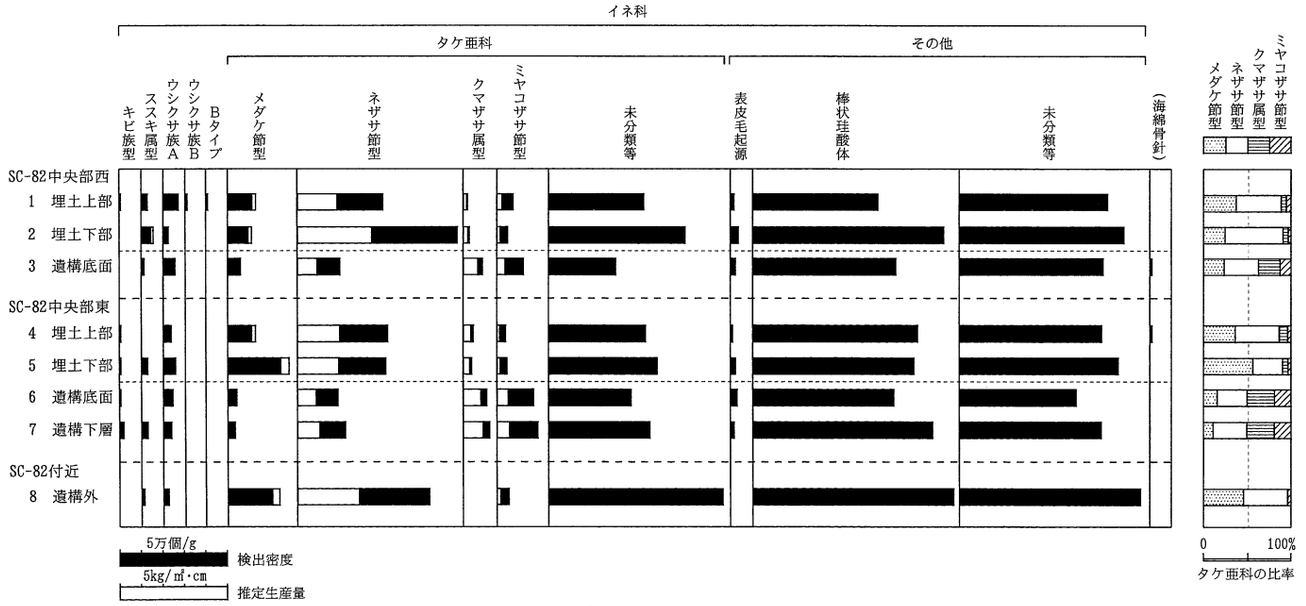
おもな分類群の推定生産量（単位：kg/㎡・cm）

イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)												
ヨシ属	*Phragmites* (reed)												
ススキ属型	*Miscanthus* type	0.44	0.08	0.40	0.72	0.36	0.69	0.16	0.42	0.51	0.26	0.08	
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	1.72	1.03	1.49	1.72	2.01	1.54	0.38	1.58	0.87	1.36	0.76	1.17
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	2.17	1.53	1.29	1.80	2.63	1.54	0.50	1.54	2.01	1.13	0.22	1.18
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)		0.20	0.24	0.15	0.38	0.16	0.39	0.15	0.15	0.42	0.35	0.24
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*	0.08	0.14	0.13	0.14	0.06	0.25	0.16	0.06	0.08	0.33	0.30	0.04

タケ亜科の比率（%）

メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	43	35	47	45	40	44	27	47	28	42	47	45
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	55	53	41	47	52	44	35	46	64	35	14	45
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)		7	8	4	7	5	27	5	5	13	21	9
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*	2	5	4	4	1	7	11	2	3	10	18	1

第80表　植物珪酸体分析結果表（ＳＣ59）



第209図　植物珪酸体分析結果図（ＳＣ82）

検出密度（単位：×100個/g）

分類群	学名	SC-82 1	2	3	4	5	6	7	8	SA-19 1	2	3	4
イネ科	Gramineae (Grasses)												
イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)												
キビ族型	Paniceae type	7			7	7	7	21		29	7	22	
ジュズダマ属	*Coix*												
ヨシ属	*Phragmites* (reed)										7		
ススキ属型	*Miscanthus* type	20	42	7		20		21	7	242	103	65	72
ウシクサ族A	Andropogoneae A type	68	21	52	34	53	42	35	21	81	41	108	108
ウシクサ族B	Andropogoneae B type	7											22
シバ属	*Zoisia*												
Bタイプ	B type	7											
タケ亜科	Bambusoideae (Bamboo)												
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	116	98	52	114	256	35	28	215	359	254	215	116
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	394	734	196	417	408	187	221	609	483	480	366	361
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	20	28	91	47	39	111	125			21	129	79
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*	75	49	124	40	46	173	194	55	22	89	65	144
マダケ属型	*Phyllostachys*												
未分類等	Others	442	636	307	450	506	380	471	810	102	82	301	137
その他のイネ科	Others												
表皮毛起源	Husk hair origin	14	35	20	7	20	28	14		15	14	14	14
棒状珪酸体	Rod-shaped	578	881	660	760	743	650	830	927	432	295	1026	975
茎部起源	Stem origin												
未分類等	Others	694	769	673	666	743	546	664	844	629	391	754	614
樹木起源	Arboreal												
ブナ科(シイ属)	*Castanopsis*												
マンサク科(イスノキ属)	*Distylium*									7			
その他	Others									22			
(海綿骨針)	Sponge			7	7							7	7
植物珪酸体総数	Total	2441	3293	2181	2541	2840	2158	2622	3488	2423	1784	3065	2644

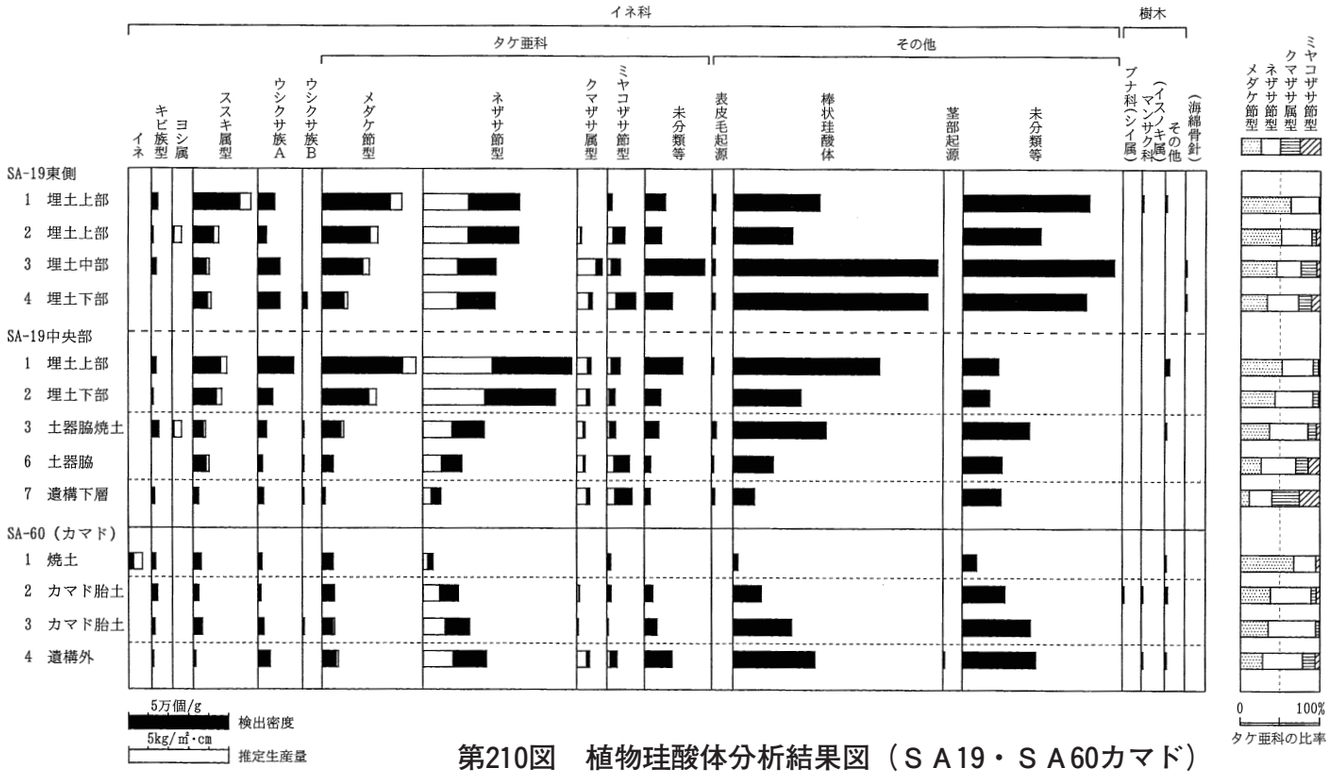
おもな分類群の推定生産量（単位：kg/㎡・cm）

イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)												
ヨシ属	*Phragmites* (reed)										0.43		
ススキ属型	*Miscanthus* type	0.25	0.52	0.08		0.24		0.26	0.09	3.00	1.28	0.80	0.90
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	1.34	1.14	0.61	1.33	2.97	0.40	0.32	2.49	4.16	2.94	2.50	1.34
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	1.89	3.52	0.94	2.00	1.96	0.90	1.06	2.92	2.32	2.31	1.76	1.73
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	0.15	0.21	0.69	0.35	0.30	0.83	0.93			0.15	0.97	0.60
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*	0.22	0.15	0.37	0.12	0.14	0.52	0.58	0.17	0.07	0.27	0.19	0.43

タケ亜科の比率（%）

メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	37	23	23	35	55	15	11	45	64	52	46	33
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	52	70	36	53	36	34	37	52	35	41	32	42
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	4	4	26	9	6	31	32			3	18	15
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*	6	3	14	3	3	20	20	3	1	5	4	11

第81表　植物珪酸体分析結果表（ＳＣ82）



第210図　植物珪酸体分析結果図（ＳＡ19・ＳＡ60カマド）

検出密度（単位：×100個/g）

分類群	学名	SA-19中央部 1	2	3	6	7	SA-60 1	2	3	4
イネ科	Gramineae (Grasses)									
イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)						24			
キビ族型	Paniceae type	22	7	35		13	18	27	14	7
ジュズダマ属	*Coix*									
ヨシ属	*Phragmites* (reed)			7						
ススキ属型	*Miscanthus* type	139	117	49	64	20	30	20	34	7
ウシクサ族A	Andropogoneae A type	176	72	42	21	27	18	13	27	58
ウシクサ族B	Andropogoneae B type			7	7	7			7	
シバ属	*Zoisia*									
Bタイプ	B type									
タケ亜科	Bambusoideae (Bamboo)									
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	424	248	98	50	13	49	54	55	72
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	746	665	307	193	87	49	175	232	318
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	73	65	42	43	67		13	7	65
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*	66	39	42	114	127	18	20	7	51
マダケ属型	*Phyllostachys*									
未分類等	Others	190	78	70	29	27		40	61	137
その他のイネ科	Others									
表皮毛起源	Husk hair origin	7		21	7	13				
棒状珪酸体	Rod-shaped	731	339	467	200	107	24	141	293	412
茎部起源	Stem origin									7
未分類等	Others	176	130	335	193	188	67	208	341	369
樹木起源	Arboreal									
ブナ科(シイ属)	*Castanopsis*							7		
マンサク科(イスノキ属)	*Distylium*							7		7
その他	Others	22		7			6	13		7
(海綿骨針)	Sponge									
植物珪酸体総数	Total	2772	1761	1528	921	696	303	738	1077	1518

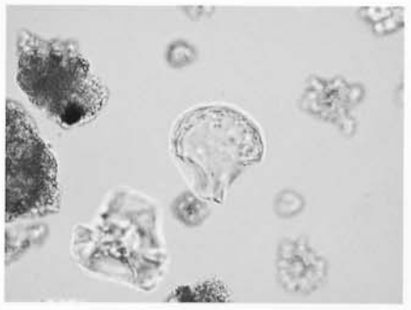
おもな分類群の推定生産量（単位：kg/m²・cm）

イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)						0.71			
ヨシ属	*Phragmites* (reed)			0.44						
ススキ属型	*Miscanthus* type	1.72	1.46	0.61	0.80	0.25	0.38	0.25	0.42	0.09
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	4.92	2.87	1.13	0.58	0.16	0.56	0.62	0.63	0.84
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	3.58	3.19	1.47	0.93	0.42	0.23	0.84	1.11	1.53
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	0.55	0.49	0.31	0.32	0.50		0.10	0.05	0.49
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*	0.20	0.12	0.13	0.34	0.38	0.05	0.06	0.02	0.15

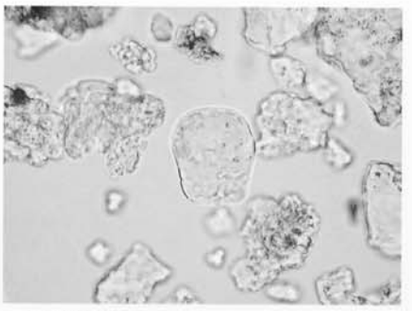
タケ亜科の比率（%）

メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*	53	43	37	27	11	66	38	35	28
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	39	48	48	43	29	27	52	61	51
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	6	7	10	15	34		6	3	16
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*	2	2	4	16	26	6	4	1	5

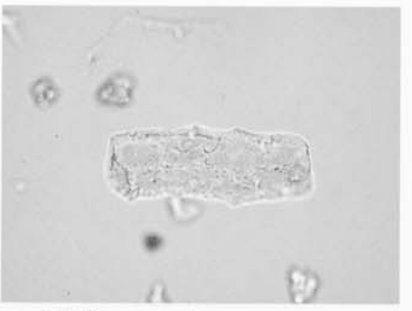
第82表　植物珪酸体分析結果表（ＳＡ19・ＳＡ60のカマド）



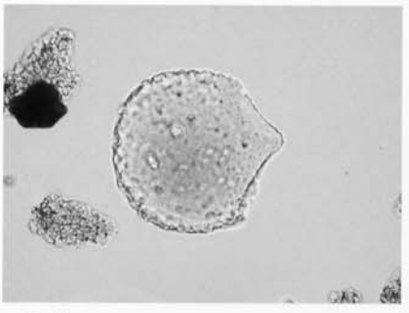
イネ
F-2グリッド　試料3



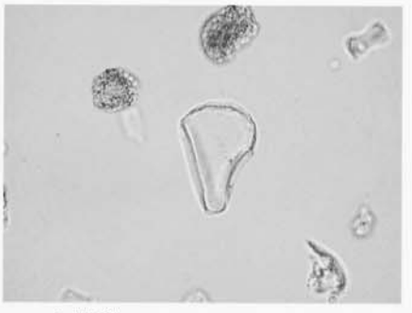
イネ(側面)
SA-60　試料1



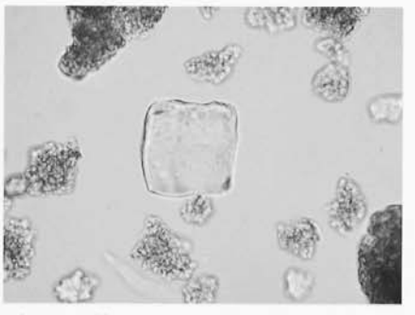
キビ族型
SA-60　試料3



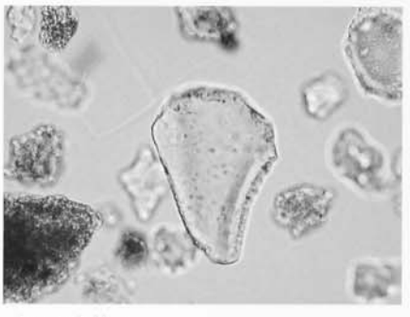
ヨシ属
SC-45　試料7



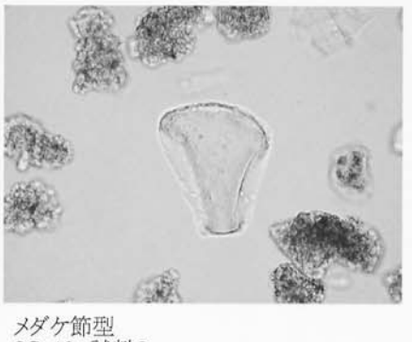
ススキ属型
F-2グリッド　試料1



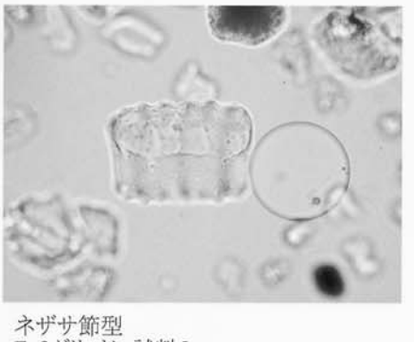
ウシクサ族A
SC-23　試料2



ウシクサ族B
F-2グリッド　試料2

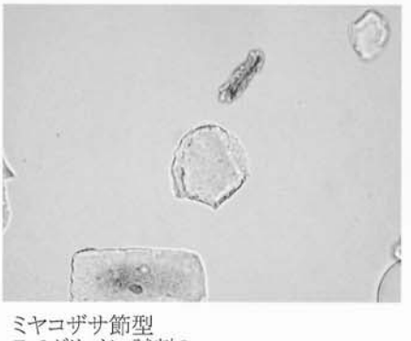


メダケ節型
SC-19　試料2

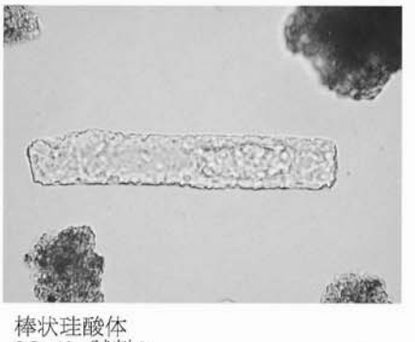


ネザサ節型
F-2グリッド　試料2

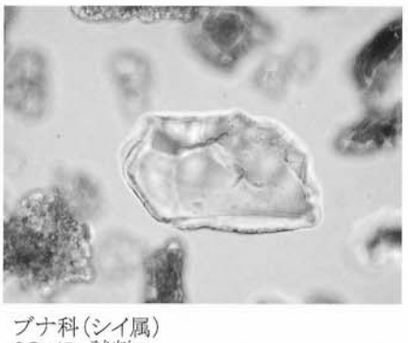
クマザサ属型
SC-45　試料4



ミヤコザサ節型
F-2グリッド　試料8

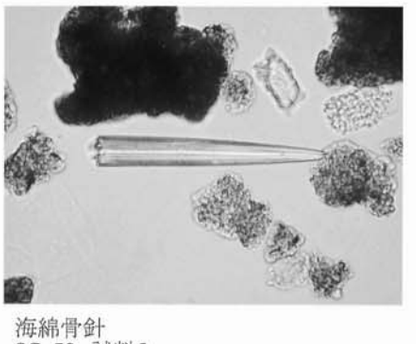


棒状珪酸体
SC-43　試料2



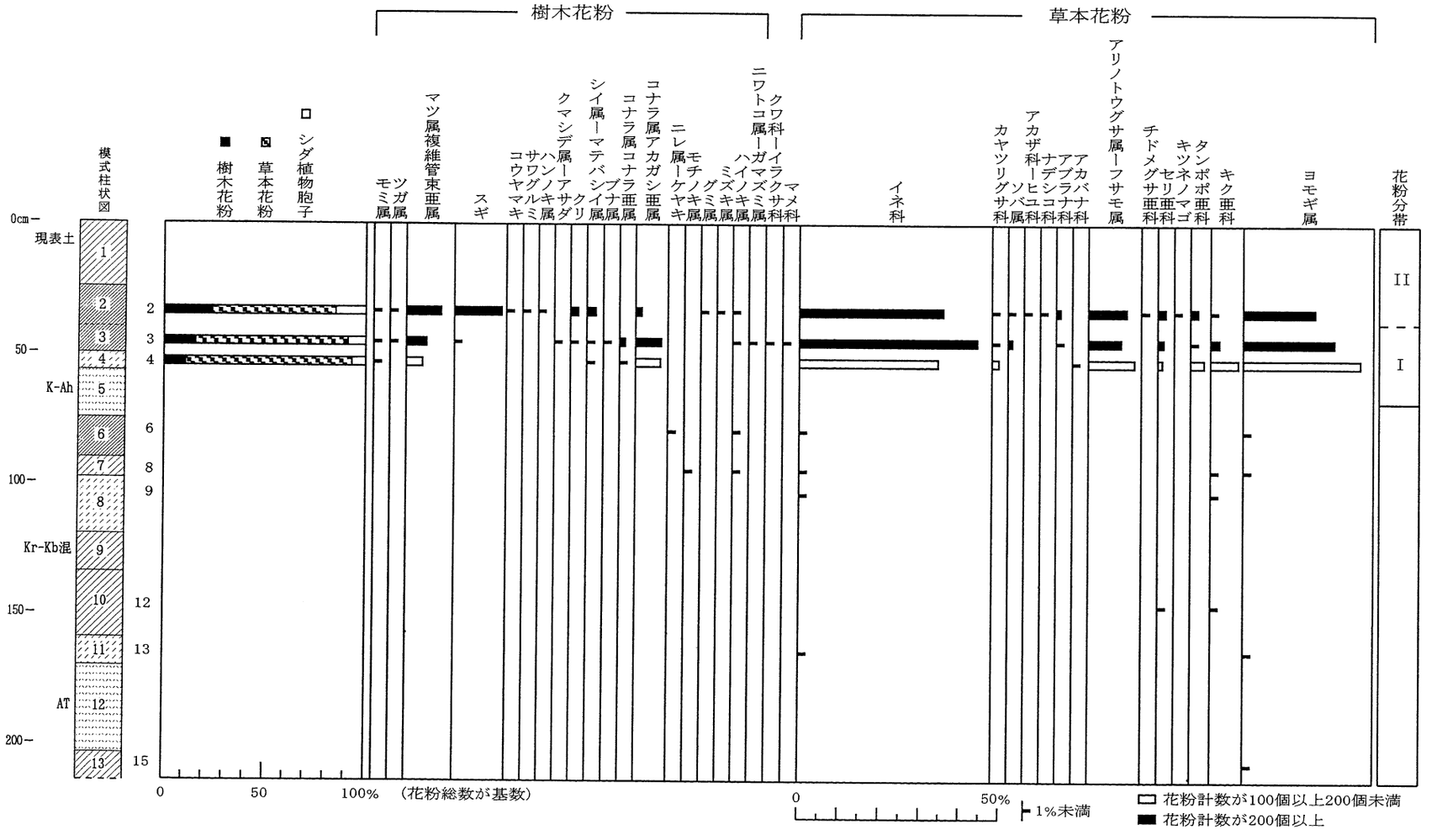
ブナ科(シイ属)
SC-45　試料1

マンサク科(イスノキ属)
F-2グリッド　試料2



海綿骨針
SC-59　試料9

第211図　植物珪酸体（プラント・オパール）の顕微鏡写真

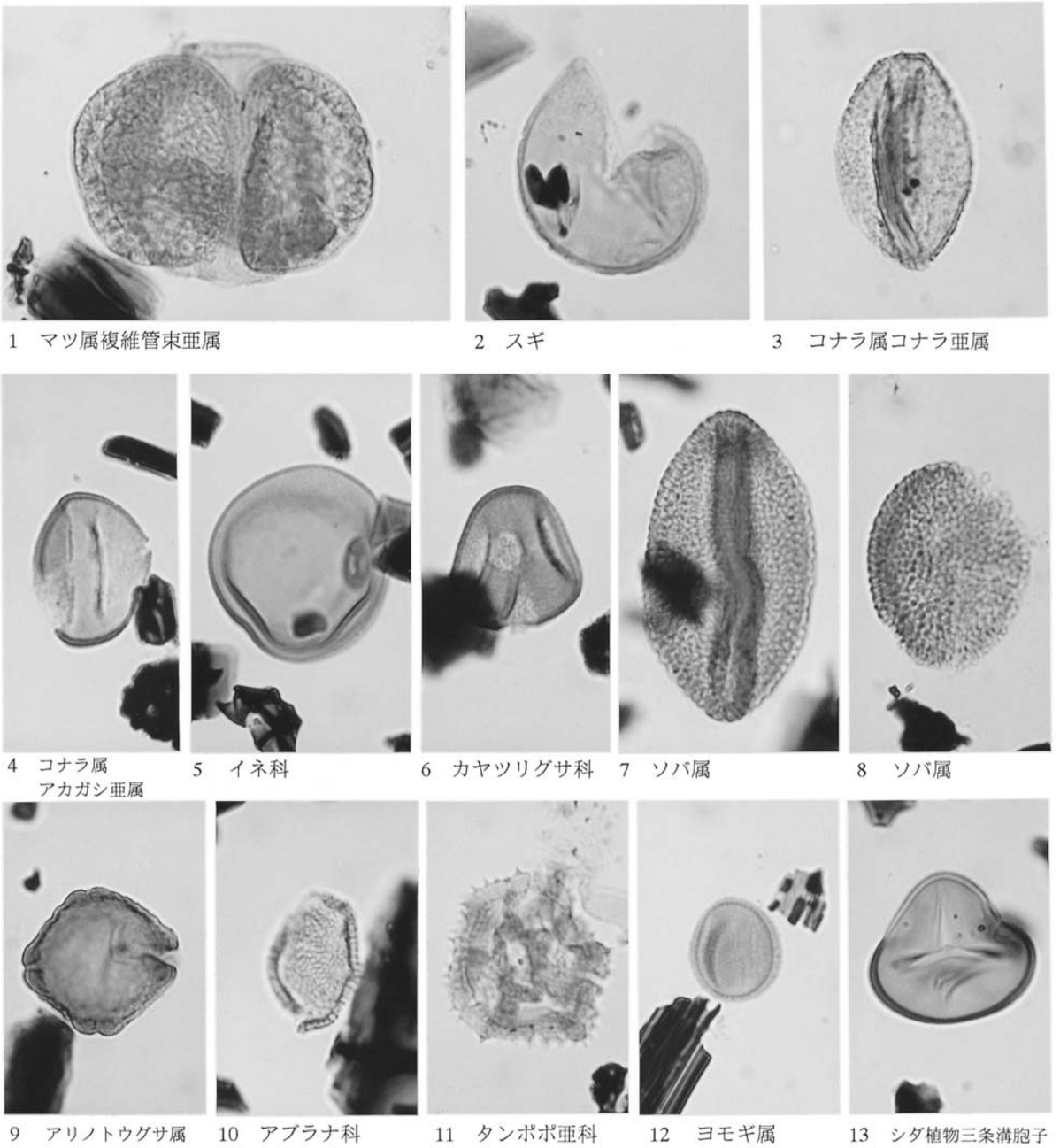


第212図　基本土層における花粉ダイアグラム

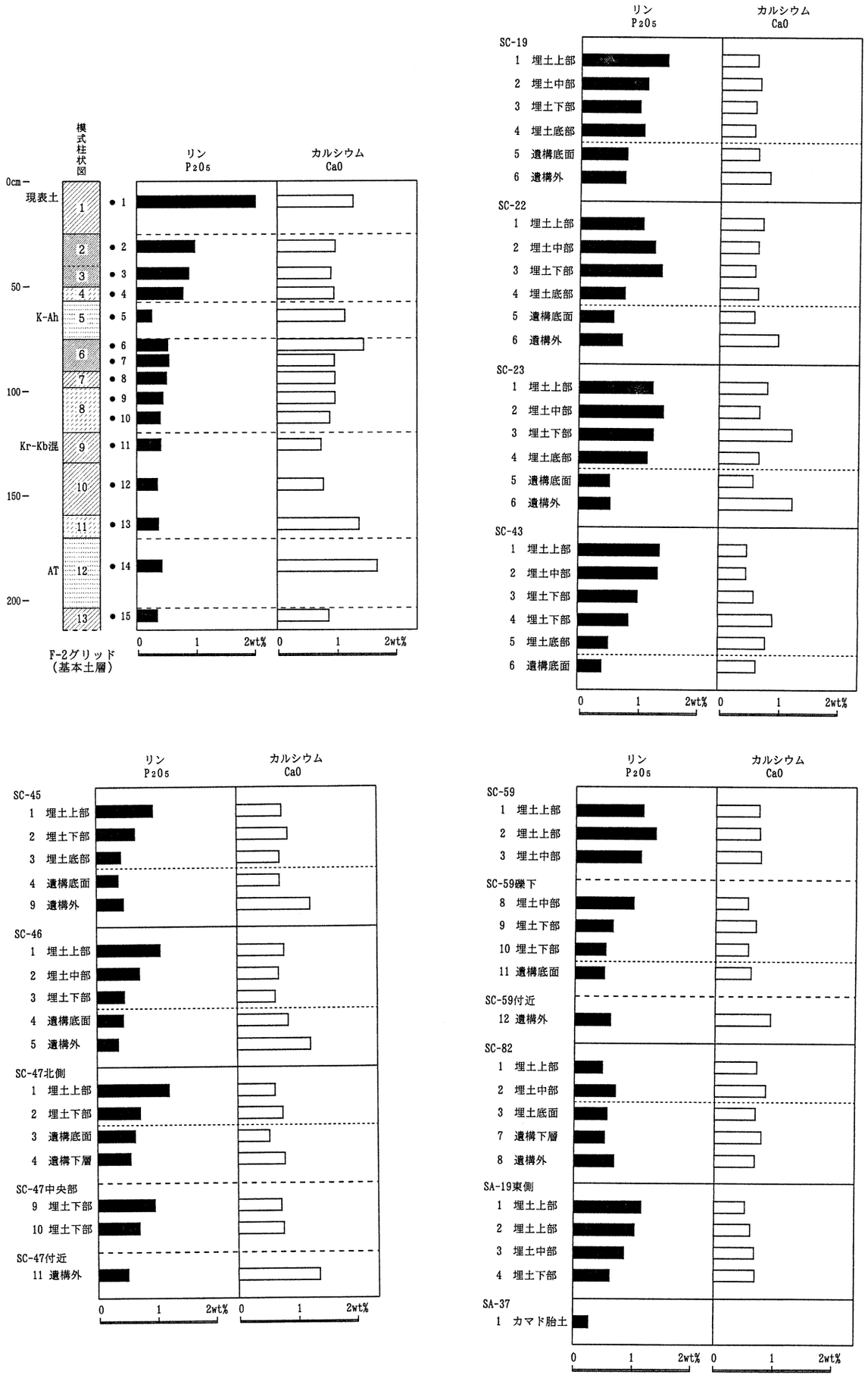
分類群		F-2グリッド								
学名	和名	2	3	4	6	8	9	12	13	15
Arboreal pollen	樹木花粉									
Abies	モミ属	1	1	1						
Tsuga	ツガ属	2	3							
Pinus subgen. Diploxylon	マツ属複維管束亜属	32	18	7						
Cryptomeria japonica	スギ	44	1							
Sciadopitys verticillata	コウヤマキ	1								
Pterocarya rhoifolia	サワグルミ	1								
Alnus	ハンノキ属	1								
Carpinus-Ostrya japonica	クマシデ属-アサダ		1							
Castanea crenata	クリ	7	2							
Castanopsis-Pasania	シイ属-マテバシイ属	8	3	1						
Fagus	ブナ属		1							
Quercus subgen. Lepidobalanus	コナラ属コナラ亜属		5	1						
Quercus subgen. Cyclobalanopsis	コナラ属アカガシ亜属	6	23	11						
Ulmus-Zelkova serrata	ニレ属-ケヤキ				1					
Ilex	モチノキ属					1				
Elaeagnus	グミ属	1								
Cornus	ミズキ属	1								
Symplocos	ハイノキ属	1	3		1	2				
Sambucus-Viburnum	ニワトコ属-ガマズミ属		1							
Arboreal・Nonarboreal pollen	樹木・草本花粉									
Moraceae-Urticaceae	クワ科-イラクサ科		3							
Leguminosae	マメ科		1							
Nonarboreal pollen	草本花粉									
Gramineae	イネ科	133	158	61	9	7	1		1	
Cyperaceae	カヤツリグサ科	1	3	3						
Fagopyrum	ソバ属	2	4							
Chenopodiaceae-Amaranthaceae	アカザ科-ヒユ科	1								
Caryophyllaceae	ナデシコ科	1								
Cruciferae	アブラナ科	4	1							
Onagraceae	アカバナ科			1						
Haloragis-Myriophyllum	アリノトウグサ属-フサモ属	35	29	20						
Hydrocetyloideae	チドメグサ亜科	3								
Apiodeae	セリ亜科	7	5	2				1		
Justicia procumbens	キツネノマゴ	3								
Lactucoideae	タンポポ亜科	7	3	6						
Asteroideae	キク亜科	3	8	12		1	2	1		
Artemisia	ヨモギ属	66	80	51	8	6			1	1
Fern spore	シダ植物胞子									
Monolate type spore	単条溝胞子	19	13	1	3	22	2			
Trilate type spore	三条溝胞子	46	21	12		1				
Arboreal pollen	樹木花粉	106	62	21	2	3	0	0	0	0
Arboreal・Nonarboreal pollen	樹木・草本花粉	0	4	0	0	0	0	0	0	0
Nonarboreal pollen	草本花粉	266	291	156	17	14	3	2	2	1
Total pollen	花粉総数	372	357	177	19	17	3	2	2	1
Unknown pollen	未同定花粉	6	8	5	0	2	1	0	0	0
Fern spore	シダ植物胞子	65	34	13	3	23	2	0	0	0
Helminth eggs	寄生虫卵	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	明らかな消化残渣	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

第83表　下耳切第3遺跡における花粉分析結果

下耳切第３遺跡の花粉・胞子



第213図　下耳切第３遺跡の花粉・胞子



第214図　下耳切第３遺跡におけるリン・カルシウム含量

単位：wt(%)

原子No.	地点・試料 / 化学式	F-2グリッド（基本土層） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
11	Na_2O					1.86										
12	MgO						0.91	1.00	1.11	1.26	1.40	1.48	1.56	1.15		0.79
13	Al_2O_3	24.63	24.16	26.03	29.88	34.97	30.63	31.71	31.00	33.29	33.83	35.06	29.68	31.83	39.64	34.14
14	SiO_2	59.17	61.40	58.72	53.55	48.24	53.15	51.36	51.43	48.97	47.74	47.38	52.96	54.21	50.89	52.17
15	P_2O_5	2.02	0.99	0.89	0.79	0.26	0.53	0.55	0.51	0.45	0.40	0.41	0.35	0.37	0.43	0.35
16	SO_3	0.84	0.75	0.74	0.95	0.89	0.53	0.71	0.75	0.85	0.84	0.81	0.63	0.44	0.59	0.47
19	K_2O	0.98	0.88	0.82	0.96	1.22	1.04	1.06	1.06	1.16	1.25	1.48	1.80	1.59	1.01	1.42
20	CaO	1.30	0.99	0.92	0.97	1.16	1.48	0.98	0.99	0.99	0.90	0.75	0.79	1.40	1.71	0.88
22	TiO_2	1.27	1.20	1.31	1.55	1.57	1.25	1.18	1.27	1.17	1.26	1.06	1.15	0.92	0.58	0.91
23	V_2O_5	0.04	0.02	0.03	0.05	0.05	0.04	0.03	0.04	0.06	0.05	0.06	0.05	0.03	0.01	0.01
25	MnO	0.33	0.28	0.27	0.29	0.29	0.33	0.30	0.30	0.30	0.28	0.26	0.23	0.17	0.07	0.34
26	Fe_2O_3	9.35	9.20	10.14	10.88	9.41	10.04	11.05	11.48	11.46	12.01	11.26	10.81	7.90	5.00	8.48
30	ZnO	0.06														
35	Br		0.07	0.13	0.13		0.06	0.08	0.06	0.04	0.04					
38	SrO														0.03	
40	ZrO_2		0.05			0.08									0.03	0.04

単位：wt(%)

原子No.	地点・試料 / 化学式	SC-19 1	2	3	4	5	6	SC-22 1	2	3	4	5	6	SC-23 1	2	3	4	5	6
11	Na_2O																		
12	MgO					0.95				0.79	0.73	0.97						1.21	
13	Al_2O_3	31.88	31.51	30.92	30.54	32.32	31.50	31.35	30.26	30.38	31.73	30.64	30.42	28.25	31.48	26.12	29.91	29.57	31.11
14	SiO_2	50.74	51.74	52.79	52.91	50.09	52.21	51.40	53.16	52.34	51.82	52.49	53.50	53.88	51.96	46.75	53.35	52.88	53.28
15	P_2O_5	1.48	1.14	1.01	1.08	0.79	0.76	1.08	1.28	1.40	0.77	0.58	0.73	1.26	1.44	1.27	1.17	0.53	0.54
16	SO_3	1.22	1.04	1.01	0.84	0.79	1.24	1.08	0.90	0.82	0.60	0.48	1.25	1.12	0.96	0.75	0.68	0.44	0.90
19	K_2O	0.91	0.91	0.99	1.06	1.09	1.05	0.99	1.05	1.05	0.99	1.31	1.11	0.97	0.95	1.72	1.27	1.53	1.13
20	CaO	0.63	0.68	0.60	0.58	0.65	0.85	0.74	0.66	0.61	0.66	0.60	1.01	0.83	0.70	1.25	0.69	0.59	1.26
22	TiO_2	1.50	1.42	1.31	1.35	1.31	1.52	1.51	1.39	1.38	1.42	1.28	1.50	1.47	1.38	1.98	1.38	1.27	1.40
23	V_2O_5	0.05	0.05	0.06	0.03	0.04	0.03	0.08	0.04	0.06	0.03	0.06	0.04	0.05	0.05	0.05	0.03	0.04	0.04
25	MnO	0.65	0.63	0.61	0.65	0.48	0.39	0.61	0.75	0.85	0.49	0.40	0.40	0.62	0.70	1.16	0.43	0.35	0.40
26	Fe_2O_3	10.81	10.78	10.64	10.93	11.47	10.35	11.04	10.42	10.25	10.66	11.21	10.03	11.42	10.38	18.79	11.05	11.61	9.93
30	ZnO																		
35	Br	0.04	0.05		0.03		0.04	0.06	0.04		0.03		0.03	0.06			0.03		
38	SrO																		
40	ZrO_2	0.08	0.07	0.05			0.07	0.06	0.07	0.07	0.06			0.07		0.15			

単位：wt(%)

原子No.	地点・試料 / 化学式	SC-43 1	2	3	4	5	6	SC-45 1	2	3	4	9	SC-46 1	2	3	4	5
11	Na_2O																1.77
12	MgO			0.91	1.26	1.32	0.94		0.76	0.67	0.92					1.15	
13	Al_2O_3	30.39	30.63	30.38	32.07	32.92	34.56	28.98	30.87	31.41	32.02	31.94	29.34	28.65	29.56	30.44	29.84
14	SiO_2	51.98	51.97	52.10	49.83	48.74	47.83	55.38	52.40	51.99	50.94	53.01	54.46	56.14	54.83	52.87	54.22
15	P_2O_5	1.39	1.36	1.02	0.86	0.52	0.41	0.97	0.66	0.42	0.37	0.46	1.08	0.73	0.47	0.45	0.36
16	SO_3	2.11	1.96	1.30	0.93	0.78	0.73	1.07	0.86	0.82	0.84	0.91	0.88	0.49	0.63	0.63	1.05
19	K_2O	0.93	0.96	1.03	1.07	1.20	1.29	0.84	1.03	1.05	1.09	1.03	0.91	0.93	1.05	1.08	1.25
20	CaO	0.49	0.48	0.61	0.93	0.81	0.65	0.77	0.87	0.73	0.73	1.25	0.80	0.71	0.65	0.87	1.25
22	TiO_2	1.49	1.43	1.32	1.27	1.32	1.15	1.43	1.29	1.26	1.22	1.38	1.41	1.32	1.27	1.20	1.35
23	V_2O_5	0.04	0.06	0.04	0.06	0.06	0.04	0.04	0.03	0.05	0.04	0.05	0.03	0.03	0.01	0.02	0.03
25	MnO	0.83	0.91	0.89	0.65	0.45	0.42	0.55	0.48	0.46	0.43	0.34	0.77	0.55	0.46	0.43	0.32
26	Fe_2O_3	10.29	10.21	10.28	11.08	11.90	11.98	9.91	10.70	11.05	11.36	9.57	10.28	10.41	10.99	10.85	8.49
30	ZnO		0.04	0.05													
35	Br	0.04						0.06	0.05	0.05			0.04	0.04	0.04	0.03	
38	SrO																
40	ZrO_2			0.06						0.04	0.05	0.06			0.04		0.06

第84表　下耳切第３遺跡における蛍光Ｘ線分析結果(1)

単位：wt(%)

原子No.	地点・試料 / 化学式	SC-47 1	SC-47 2	SC-47 3	SC-47 4	SC-47 9	SC-47 10	SC-47 11	SC-59 1	SC-59 2	SC-59 3	SC-59 8	SC-59 9	SC-59 10	SC-59 11	SC-59 12
11	Na_2O							1.54								
12	MgO			0.78	1.19						0.76	0.76			1.07	
13	Al_2O_3	31.11	30.51	32.93	31.48	29.75	30.82	30.08	31.54	30.49	30.66	30.26	30.12	29.17	30.86	28.88
14	SiO_2	52.14	52.92	50.31	51.03	54.12	52.72	53.39	50.55	52.48	52.29	53.03	54.99	56.54	52.86	54.76
15	P_2O_5	1.22	0.73	0.64	0.56	0.97	0.71	0.51	1.15	1.36	1.11	0.99	0.64	0.52	0.50	0.61
16	SO_3	1.15	1.10	1.03	0.88	0.96	0.88	1.02	1.37	1.23	1.20	0.96	0.67	0.53	0.60	1.24
19	K_2O	0.81	0.95	1.03	1.06	0.93	0.96	1.19	0.88	0.90	0.92	0.92	0.84	0.92	1.25	1.11
20	CaO	0.64	0.77	0.54	0.80	0.74	0.78	1.39	0.74	0.75	0.77	0.55	0.69	0.56	0.61	0.95
22	TiO_2	1.54	1.49	1.20	1.20	1.46	1.33	1.44	1.55	1.45	1.34	1.32	1.36	1.35	1.18	1.52
23	V_2O_5	0.03	0.05	0.05	0.06	0.04	0.04	0.03	0.06	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04
25	MnO	0.60	0.54	0.45	0.45	0.58	0.47	0.36	0.69	0.71	0.71	1.30	0.79	0.47	0.38	0.43
26	Fe_2O_3	10.68	10.75	11.00	11.24	10.42	11.24	8.96	11.35	10.54	10.12	9.83	9.81	9.83	10.65	10.36
30	ZnO											0.04				
35	Br	0.06	0.05	0.04	0.04	0.04	0.05	0.03	0.06		0.03			0.03		0.04
38	SrO															
40	ZrO_2		0.07					0.06	0.07	0.06	0.06		0.05	0.06		0.06

単位：wt(%)

原子No.	地点・試料 / 化学式	SC-82 1	SC-82 2	SC-82 3	SC-82 7	SC-82 8	SA-19 1	SA-19 2	SA-19 3	SA-19 4	SA-37 1
11	Na_2O										
12	MgO				1.12					0.80	0.77
13	Al_2O_3	29.10	28.61	32.16	32.28	25.28	28.30	28.72	28.98	30.88	24.23
14	SiO_2	54.62	54.03	52.29	50.81	56.55	55.03	54.24	54.59	51.67	64.56
15	P_2O_5	0.48	0.70	0.56	0.52	0.68	1.15	1.04	0.86	0.62	0.26
16	SO_3	1.51	1.40	1.10	1.03	1.66	1.67	1.66	1.72	1.77	0.14
19	K_2O	0.89	0.90	0.92	0.99	1.03	0.98	0.93	0.92	1.08	2.97
20	CaO	0.72	0.87	0.70	0.80	0.69	0.53	0.62	0.69	0.70	
22	TiO_2	1.53	1.49	1.23	1.20	1.70	1.38	1.42	1.37	1.22	0.97
23	V_2O_5	0.04	0.03	0.04	0.04	0.05	0.04	0.02	0.04	0.04	0.02
25	MnO	0.51	0.48	0.42	0.39	0.49	0.45	0.47	0.43	0.40	0.11
26	Fe_2O_3	10.47	11.44	10.58	10.75	11.73	10.33	10.75	10.34	10.78	5.94
30	ZnO										
35	Br	0.05	0.04			0.07	0.07	0.07	0.06	0.05	
38	SrO										
40	ZrO_2	0.07				0.08	0.06	0.07			0.03

第85表　下耳切第３遺跡における蛍光Ｘ線分析結果(2)

分類群			SC43			
				①	②	③
学名	和名	部位	選別済み試料	堆積物200cm³中0.25mm篩		
Arbor	樹木					
Quercus gilva Blume	イチイガシ	種子（ほぼ完形）	4			
		種子（ほぼ1/2）	34			
		種子（破片）	43		2	
Quercus subgen. *Cyclobalanopsis* ?	コナラ属アカガシ亜属？	種子（破片）		2		2
Total	合計		81	2	2	2

第86表　下耳切第３遺跡における種実同定結果

試料	結果（和名／学名）	
No 1	ムクロジ	*Sapindus mukorossi* Gaertn.
No 2	ウルシ属	*Rhus*
No 3	タイミンタチバナ	*Rapanaea neriifolia* Mez.
No 4	タイミンタチバナ	*Rapanaea neriifolia* Mez.

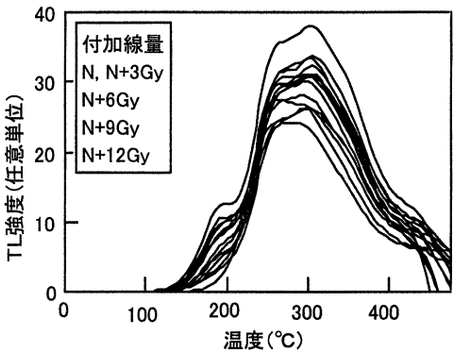
第87表　下耳切第３遺跡における樹種同定結果

試料	蓄積線量 (Gy)	年間線量 (Gy/Ka)	ﾙﾐﾈｯｾﾝｽ年代 (年前)	備考 (測定法)
SA30カマド	20.00	2.62	7,600	粗粒子法
SA56埋設土器	6.97±0.73	4.37±0.13	1,600±170	準微粒子法
SA56土壌	11.30	4.55	2,500	準微粒子法
SA60カマド	15.30	3.56	4,300	微粒子法
SA62カマド	39.30	3.50	11,100	微粒子法
SN01焼土	14.70	1.61	9,100	微粒子法

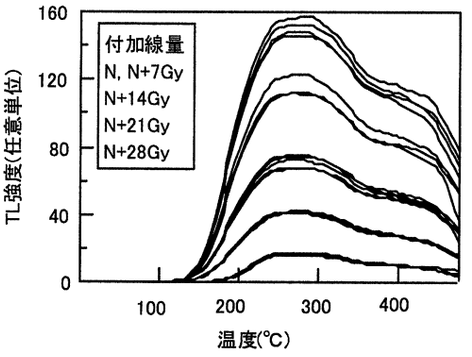
第88表　下耳切第３遺跡における熱ルミネッセンス年代測定結果

試料	含有量(%)
カマド粘土	7.5
SA56甕内土壌	4.6
SA56甕	7.3
SA56周囲	7.0
SA30カマド	8.1
SA60カマド	5.5
SA60黒ボク土	7.4
SA62カマド	7.2
SN01焼土	6.6

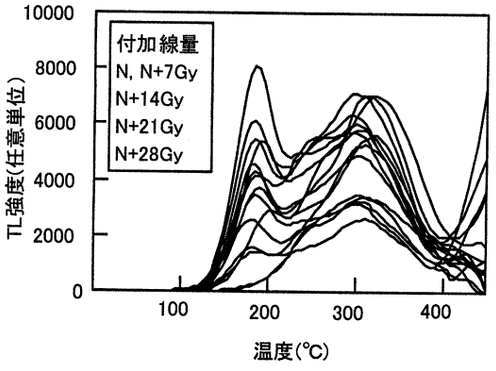
第89表　鉄の含有量（$FeO+Fe_2O_3$）



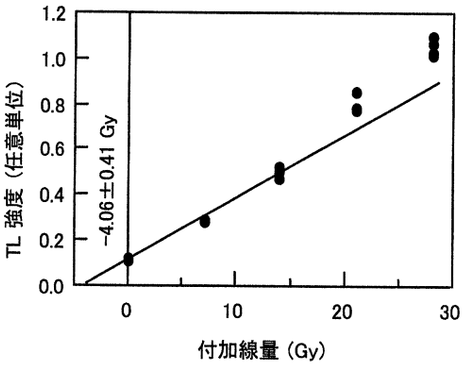
第215図　ＳＡ30カマドのＴＬグローカーブ



第216図　ＳＡ56埋設土器のＴＬグローカーブ（準微粒子法）

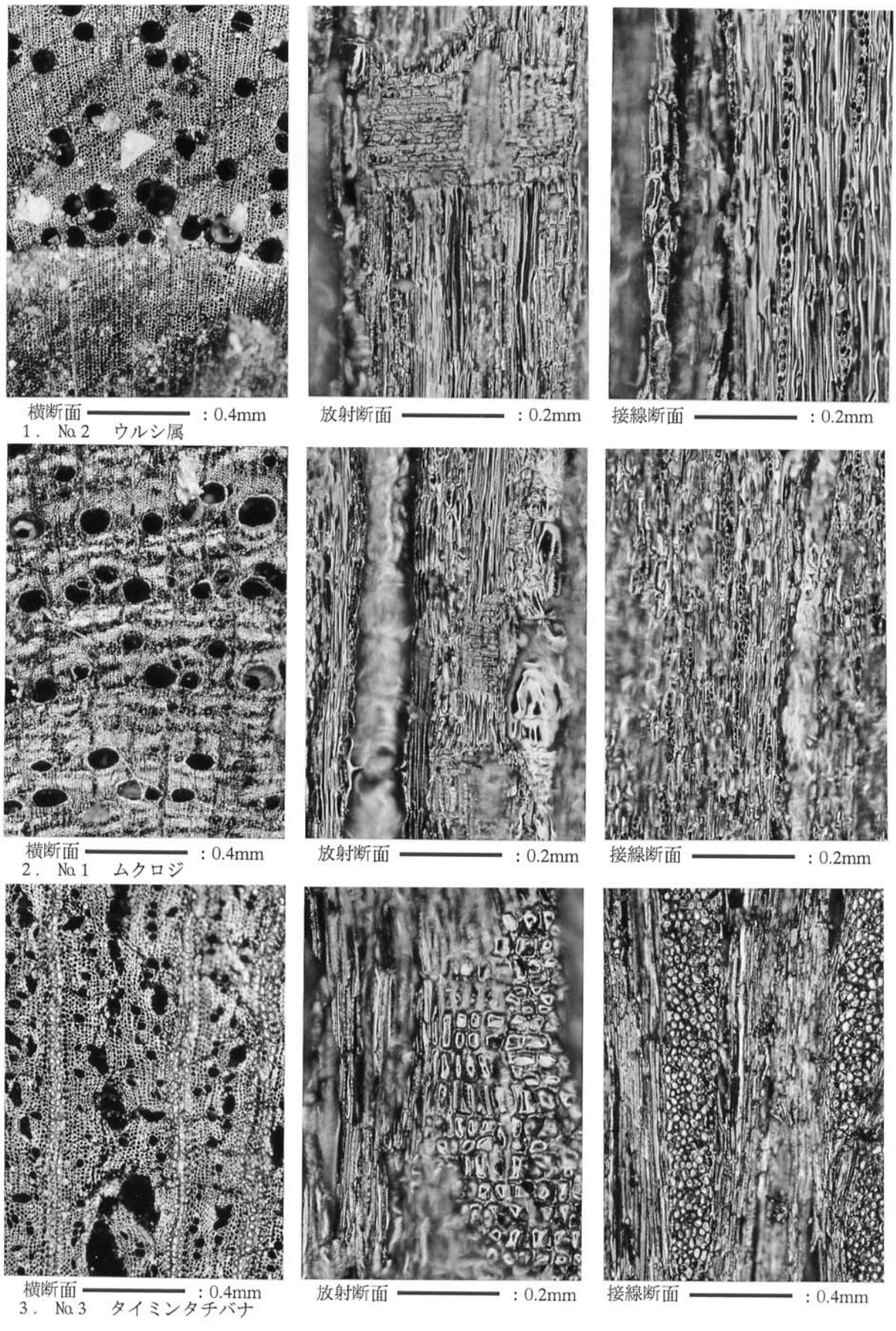


第217図　ＳＡ56埋設土器のＴＬグローカーブ（粗粒子法）



第218図　ＳＡ56埋設土器の成長曲線（準微粒子法）

下耳切第３遺跡の炭化材



第219図　下耳切第３遺跡における炭化材

第Ⅴ章関連文献（自然科学分析関連）

【放射性炭素年代測定関連文献】

Stuiver，M.，et．al．，(1998)，ＩＮＴＣＡＬ98 Radiocarbon Age Calibration，Radiocarbon，40，ｐ．1041－1083.

中村俊夫（1999）放射性炭素法．考古学のための年代測定学入門．古今書院、ｐ．１－36.

【植物珪酸体分析関連文献】

近藤錬三（1995）日本における植物珪酸体研究とその応用．近藤祐弘教授退官記念論文集刊行会：ｐ.31－56.

杉山真二（1999）植物珪酸体分析からみた九州南部の照葉樹発　達史.第四紀研究.38(2)、ｐ.109－123.

杉山真二（1999）過去約３万年間におけるササ類の植生変遷と　積雪量の変動－植物珪酸体分析からみた過去のミヤコザサ線　－.日本植生史学会大会発表要旨集、ｐ.29－30.

杉山真二（2000）植物珪酸体（プラント･オパール）．考古学　と植物学.同成社、ｐ.189－213.

杉山真二（2001）テフラと植物珪酸体分析．月刊地球、23：64　５－650.

鈴木貞雄（1978）タケ科植物の概説．日本タケ科植物総目録．　学習研究社.25－45.

藤原宏志（1976）プラント・オパール分析法の基礎的研究(1)　－数種イネ科栽培植物の珪酸体標本と定量分析法－.考古学と自然科学、９、ｐ.15－29.

藤原宏志・杉山真二（1984）プラント・オパール分析法の基礎的研究(5)－プラント・オパール分析による水田址の探査－．　考古学と自然科学、17、ｐ．73－85.

室井綽（1960）竹笹の生態を中心とした分布．富士竹類植物園報告、５、ｐ.103－121.

堀田満（1991）日本列島の植物．カラー自然ガイドⅡ、保育社：ｐ.68－69.

【花粉分析関連文献】

中村純（1973）花粉分析．古今書院、ｐ.82－110.

金原正明（1993）花粉分析法による古環境復原．新版古代の日本第10巻古代資料研究の方法、角川書店、ｐ.248－262.

島倉巳三郎（1973）日本植物の花粉形態.大阪市立自然科学博物館収蔵目録第５集、60ｐ.

中村純（1980）日本産花粉の標徴.大阪自然史博物館収蔵目録　第13集、91ｐ.

【リン・カルシウム含量分析関連文献】

竹迫　紘（1993）リン分析法.日本第四紀学会編.四紀試料分析法２、研究対象別分析法.東京大学出版会、ｐ.38－45.

【樹種同定関連文献】

佐伯浩・原田浩（1985）針葉樹材の細胞．木材の構造、文永堂出版、ｐ.20－48.

佐伯浩・原田浩（1985）広葉樹材の細胞．木材の構造、文永堂出版、ｐ.49－100.

島地謙・伊東隆夫（1988）日本の遺跡出土木製品総覧、雄山閣、296ｐ.

写真６　発掘調査の状況

第Ⅵ章　まとめ（縄文時代）

～縄文時代中期集落跡に関して～

Ⅰ：Ⅴ～Ⅶ類土器の位置づけ

第Ⅳ章第５節において、縄文時代中期と考えられる遺構や遺物包含層出土土器群を地文や施文状況に基づいてⅤ～Ⅶ類に分類した。ここで各土器群の型式学的位置づけについて考察してみたい。

なお、第47～48図で各類別土器の文様構成及び口縁部形態の代表例を提示している。

Ⅴ～Ⅶ類土器は、船元式土器や春日式土器に相当する土器群と考えられる。以下、本遺跡における土器分類と先行研究との対応関係を述べる。

ａ）船元式系土器

間壁忠彦氏による船元式土器編年(1)と対比させると、本遺跡におけるⅤ類土器のうち、Ⅴ－２～９類とⅥ－４・５類土器は、次のような対応関係にある。

〔本遺跡での分類〕〔船元式土器の分類〕

Ⅴ－２類　≠　船元Ⅱ式Ａ類
Ⅴ－３・４類　≠　船元Ⅱ式Ｃ類
Ⅴ－６類　≠　船元Ⅲ式Ａ類
Ⅴ－７類　≠　船元Ⅱ式Ｃ類
Ⅴ－８類　≠　船元Ⅱ式Ｂ類
Ⅴ－９類　≠　船元Ⅱ式Ｄ類
Ⅵ－４類　≠　船元Ⅲ式Ｃ類
Ⅵ－５類　≠　船元Ⅲ式Ｅ類

また、Ⅴ－10類の縄文地に注目すれば船元式併行と推定される。このようにⅤ・Ⅵ類土器は船元Ⅱ・Ⅲ式期に位置づけられる。

船元式土器は、近年における縄文時代中期編年の改訂によって、九州地方南部から近畿地方にかけて広域的に分布する土器型式として認識されるようになった。しかしながら、瀬戸内地方の土器編年を遠く離れた本遺跡でそのまま適用することは困難で、地域的差異も考慮しなければならない。

関連する事項として、船元式土器そのもの、船元式土器の要素を取り入れた在地の土器（伝播過程で変容した土器群）を区別する必要性もある。製作地（胎土の分類）の特定も重要な課題である。残念ながら、本稿ではすべてに言及できず、予察として提示しておく。

地域的差異が指摘されるものとして、Ⅴ－１類の隆帯文上に縄文を施す土器群が挙げられる。

また、Ⅴ－５類のように隆帯とヘラ状工具による沈線及び刺突文を組み合わせて文様施文する土器群である。Ⅴ－５類は、器形や文様構成については南九州在地土器型式である春日式土器の北手牧段階と共通するが、春日式土器が貝殻条痕地であるのに対して縄文施文という点で異なる。

したがってⅤ－５類は、縄文施文（船元式の影響）、文様構成（春日式）と両方の要素を内包する土器と考えたい。Ⅴ－１類も地域的変容と考えられる。

また、口縁部形態は、キャリパー状と直立気味の口縁に大別されるが、キャリパー状口縁の端部からさらに短く外反する口縁が接続する二段口縁も少なからず認められる。この口縁部形態も地域的変容や差異と考えても良いであろう。

底部資料は、若干上げ底を呈するものおよび平底で底部端部がやや張り出し気味のタイプがある。

前者は、縄文地、半截竹管工具による縦位線描き文、ナデ調整で船元Ⅱ・Ⅲ式や春日式北手牧段階に併行すると考えられる。

後者はナデ調整や貝殻条痕文で春日式北手牧段階以降の縄文時代中期土器としておきたい。

なお、宮崎県天神河内第１遺跡や鹿児島県桐木耳取遺跡などで出土した、尖底底部の中心を窪ませた底部資料検出されなかった。

ｂ）春日式土器

Ⅵ－５類は、先行研究から春日式北手牧段階に併行するとされている(2)。また、資料数は少ないⅥ－２類、Ⅵ－３類およびⅦ－２類も春日式北手牧に併行すると考えられる。貝殻条痕地無文土器であるⅦ－３類も同様であろう。

従って、Ⅴ・Ⅵ類土器は、船元Ⅱ・Ⅲ式土器に概ね平行し、さらに南九州在地土器型式である春日式直前と、春日式北手牧併行期の土器群でもあると考えられる。春日式土器成立前夜とその直後という位置づけが可能である。広域土器様式の伝播と地域における受

容、在地化といったプロセスをたどることのできる資料群と考えられる。さらに、船元Ⅱ・Ⅲ式系土器が全体の８割に達していることから、本遺跡における縄文時代中期集落形成当初から、船元式系土器主体で、春日式土器へ変貌を遂げるという図式となる。

ｃ）Ⅶ類土器、特にⅦ－１類土器について

Ⅶ－１類は、貝殻条痕地に隆帯を数条貼り付けた「ミミズバレ状」土器群である。この点においては轟Ｂ式土器と区別が困難である。

しかし、近年の調査事例から鹿児島県桐木耳取遺跡、野久首遺跡(3)や宮崎県右葛ヶ迫遺跡(4)でも同様な土器が縄文時代中期の深浦式や船元式に伴う傾向があり、これらの土器底部は尖底である。

本遺跡で出土したⅦ－１類の底部資料は未検出であるが、Ⅶ－１類口縁部資料と共伴するＳＣ145出土遺物（Ⅴ・Ⅵ類土器）の存在を重視するならば、Ⅶ－１類は船元Ⅱ・Ⅲ式に併行する時期と比定される。貝殻条痕地という観点から春日式土器成立直前の時期と捉えられよう。

ｄ）Ⅴ～Ⅶ類土器の出土傾向

第90・91表は、Ⅴ～Ⅶ類土器の遺物出土量全体に対する構成比を示したものである。

遺構出土及び遺物包含層出土の総個体数は、2304点を数えた。底部資料も含めている。

船元式系土器は、全体の94％、船元Ⅲ式土器のうち、春日式北手牧段階に併行するもの15％、春日式北手牧段階の土器は５％という結果が得られた(5)。

個体数集計の結果からも、船元Ⅱ・Ⅲ式併行期（春日式成立前）と春日式成立時期（北手牧段階）という時期の土器群であることが示された。

宮崎県内の船元式系土器は、県内各地に出土例をみる。本遺跡が所在する県中部から北部域では、北から北方町笠下遺跡(6)、笠下下原遺跡(7)、西郷村内野々遺跡(8)、東郷町上野原遺跡(9)、高鍋町大戸ノ口第２遺跡(10)、宮崎市右葛ヶ迫遺跡、田野町本野遺跡(10)、天神河内第１遺跡(11)等が挙げられるが、主に県南部を中心とする。出土土器の型式は船元Ⅱ～Ⅲ式が主である。

しかし、各遺跡とも遺物包含層からの出土で少量に

対応土器型式名	類別土器	個体数	集計個体数	百分率
船元Ⅱ式併行	Ⅴ－２	171	608	26.39%
	Ⅴ－３	97		
	Ⅴ－４	59		
	Ⅴ－７	74		
	Ⅴ－８	207		
船元Ⅲ式併行	Ⅴ－６	199	518	22.48%
	Ⅴ－９	82		
	Ⅵ－４	237		
船元Ⅲ式･春日式北手牧併行	Ⅵ－３	7	354	15.36%
	Ⅵ－５	214		
	Ⅴ－５	133		
船元Ⅱ～Ⅲ式併行	Ⅴ－１	65	679	29.47%
	Ⅴ－10	282		
	Ⅵ－１	43		
	Ⅵ－２	22		
	Ⅵ－６	267		
春日式北手牧段階併行	Ⅶ－２	8	111	4.82%
	Ⅶ－３	103		
貝殻条痕文尖底土器（轟Ｂ式土器に類似する土器）	Ⅶ－１	34	34	1.48%
総計	－	2304	2304	100%

※百分率は、小数点第４位以下四捨五入

第90表　出土土器の型式構成比

土器型式	個体数	百分率
船元Ⅱ・Ⅲ式	1805	78.34%
船元Ⅲ式・春日式	354	15.36%
春日式	111	4.82%
貝殻条痕文尖底土器	34	1.48%
総計	2304	100%

第91表　出土量全体に占める土器型式の割合

留まる傾向が強い。その点で本遺跡例は、まとまった、かつ遺構に伴う遺物群として重要性が高い。

ｅ）Ⅴ～Ⅶ類土器の位置づけ

本遺跡出土の縄文時代中期土器（Ⅴ～Ⅶ類）は、前項までの検討の結果、船元Ⅱ～Ⅲ式及び春日式北手牧段階に併行するといえる。その時期は、縄文時代中期前葉から中葉と、ごく限られた時期に収斂される。

特にⅤ～Ⅶ類土器は、広域土器型式である船元式土器と南九州の在地土器である春日式土器の型式的特徴を持った土器群とも換言できる。

これら土器群を、船元式土器と春日式土器及び在地土器という対比的な関係から見直すと、大きく４つに区分することができる。

即ち、①船元式土器そのもの（搬入の可能性、忠実な模倣）、②船元式土器が在地変容したもの、③在地土器化したもの、④轟Ｂ式に類似した土器である。

特に②は、Ⅴ－５類に代表されるような、器形と文

様構成は春日式北手牧段階と共通するが、縄文地文という点で異なる土器群である。広域土器型式と在地土器の中間的な要素を持つ土器群である。

また、器形では、キャリパー状口縁を主体としながらも、直立気味口縁や、やや外反する口縁、キャリパー口縁端部にさらに外反する口縁が接続する二段口縁がⅤ・Ⅵ類に一定量認められることも特徴的で、在地変容形態といえるであろう。

このような近畿・瀬戸内地方の船元式土器とは、属性が異なり、在地変容化した東南部九州独自の土器群という位置づけが可能であろう。これら九州島における船元式土器の伝播や受容、在地土器への変容を象徴付けるという脈絡で「九州系船元Ⅱ・Ⅲ式」という呼称が成立するかも知れない。

③は、在地土器化したすなわち春日式土器の成立前後の土器群と考えられる。縄文施文がなされないⅥ類土器、Ⅶ－２・３類が該当するといえる。

④は、前述の通り轟Ｂ式に類似する土器群（Ⅶ－１類）であるが、他遺跡出土例と本遺跡の共伴事例から船元Ⅱ・Ⅲ式に併行する時期と考えられる。

ｆ）胎土の比較等

船元式そのものと、船元式が在地変容したもの・在地土器化したものを区別する要素として施文技法や文様帯構成のみならず、胎土や成形や調整の粗密さ、色調なども重要な視点である。

今回はその点まで概括した報告はできなかったが、全体的な特徴のみ述べておくことにする。

胎土の混入物の特徴は、大きく４種類に区分される。①滑石、②角閃石（茶褐色の砂礫）、③白色の砂礫（チャート、石英か？）、④堆積岩系の砂礫、である。黒雲母が含まれている土器もある。全体的な特徴として胎土に火山ガラスが含まれるものが多い。 なお、瀬戸内地方の船元式土器の胎土には火山ガラスが入らないという指摘がある⑫。

①や③が混入する胎土の土器は、船元Ⅲ式土器系統の精緻なつくりな場合である傾向が強い。

また、本遺跡出土土器の器厚は約６～７㎜であるのに対し、瀬戸内地方の船元式土器の器厚は約７～９㎜であるという⑬。

器　種　名	個　数	百分率
石鏃	6	0.73%
石匙	11	1.33%
石錐	19	2.28%
スクレイパー（使用痕剥片・二次加工剥片含む）	46	5.53%
打製石斧	9	1.19%
敲石	48	5.78%
磨石	31	3.74%
石錘	326	39.32%
台石	12	1.55%
石皿	21	2.63%
石核	51	6.24%
剥片	246	29.68%
総計	832	100%

※百分率は、小数点第４位以下四捨五入

第92表　石器器種別の構成比

さらに後者は、丁寧なナデ調整に対して、前者はあまり丁寧なナデではない⑭。

今後は、近畿・瀬戸内地方の器面調整のあり方のみならず、胎土に混入した鉱物の岩石学的な分類と、その産地（粘土採取の容易な河川や露頭）と型式学的な特徴を関連させていく課題が残っている。

Ⅱ：石器の位置付け

ａ）全体的な特徴

船元Ⅱ・Ⅲ式及び春日式北手牧段階併行の遺構や遺物包含層より多量の石器が出土した。本遺跡における縄文時代中期集落の石器構成を伺える資料が得られた。第92表は、個々の石器個体数を集計一覧化したものである。

一見すると、石錘及び剥片の占める割合が大きい。石器の使用石材は、石鏃以外を除いた殆どが、頁岩やホルンフェルスであり、石核や剥片も対応することから集落内の石器製作が予測できる。

石核や剥片類は、遺物包含層のみならず土坑や竪穴住居跡内からも多数出土している。土坑内出土については、廃棄的意味が強いであろうが、ＳＡ22・81・82・83における石核や剥片の出土例は、住居内でも石器製作が行なわれた可能性を示唆している。

石器製作に供する母岩は、本遺跡の立地する周辺で

は、小丸川や宮田川および支流の開析谷の崖面等で採取されたと考えられる。

本遺跡の北隣にある老瀬坂上第３遺跡の丘陵斜面では礫層が露出する箇所が広がっており、遠く河川まで採集しなくとも、ごく近辺で選別・採取できる環境にあったと想定される。

一方、縄文時代中期の竪穴住居跡内では、石核や剥片以外にも、打製石斧、スクレイパー、石錐、磨石、敲石、石皿、台石及び石錘が、ほぼ普遍的に出土した。各竪穴住居跡内における石器構成は示せなかったが、上記の石器類がセット関係をなすと考えられる。

また、打製石鏃の石器全体に対するの割合がかなり低い点も注目に値する。打製石鏃が抱える消耗率に起因しているとも考えられるが、同じ動物食料獲得の道具である石錘の卓越性を考えるならば、生業と何らかの関連性があるのではなかろうか。

この打製石鏃と石錘との関係性は、縄文時代後期の事例だが、本遺跡が面する小丸川中流域に位置する宮崎県木城町石河内本村遺跡⑮でも認められる。

本遺跡で出土した、打製石鏃のうち、ＳＡ22（第57図）・ＳＣ81（第165図）、遺物包含層（第183図）等を図化・掲載した。

しかし、縄文時代中期に属するとされる宮崎県須木村上長谷遺跡の出土石鏃とは形態が異なる⑯。

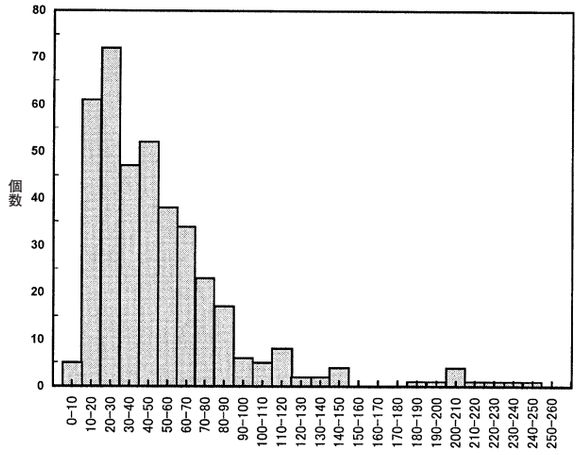
この上長谷遺跡出土資料は、深い抉りを施し側縁に鋸歯縁加工が施されているのに対し、本遺跡出土資料はむしろ縄文時代早期の打製石鏃に近い。

このため、打製石鏃の諸特徴からは、本来的に縄文中期に属するのか不明であることを記しておく。仮に打製石鏃が縄文時代中期に属しないとすれば、逆に打製石鏃の使用頻度の低さを示すことになる。

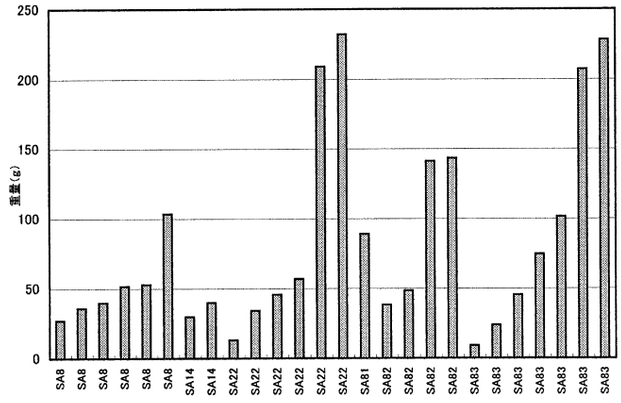
加えて、打製石斧は、スクレイパーよりも低い割合であることも特徴的である。打製石斧は、大きさや形状から、伐採具よりむしろ土掘り具に近い機能が想定される。打製石鏃と打製石斧の少なさをどのように理解するか、次に検討してみたい。

ｂ）石錘について

第92表では、縄文時代中期における石器構成のなかで、石錘が占める割合が高いことが読み取れた。



第220図　石錘重量の度数分布



第221図　竪穴住居跡出土石錘の度数分布

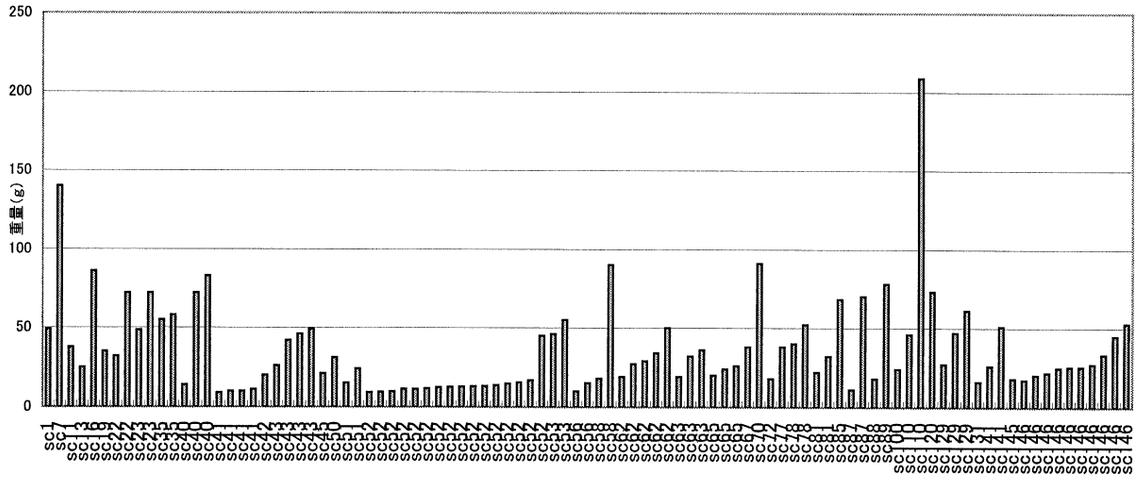
そこで、本遺跡出土の石錘について若干の考察を加えてみたいと思う。

縄文時代中期前葉～中葉に属する石錘は、386点を数える。その多くは、平面楕円形の扁平な礫の長軸方向に２箇所打ち欠きをなす「打ち欠き石錘」である。石材は頁岩や砂岩、ホルンフェルスなど、本遺跡周辺の礫層露出面や河川で採取可能なものが使用される。

石材と平面形態、打ち欠きの場所や方法は、石錘考察上重要な視点であるが、ここでは１個あたりの重量に主眼をおいた。第220図は、重量別に度数分布の状態をグラフ化したものである。遺構出土及び遺物包含層出土すべてを対象にしている。

この場合、10～246ｇと幅広い重量分布を示すが、石錘の大半は10～90ｇの範囲に属することが読み取れる。特に中心的分布を示すのは10～50ｇ前後である。そして100ｇ以上の極端に重い石錘が少量存在する構成がなされている。

一方、遺構出土の石錘重量分布を示したのが第220



第222図　土坑出土石錘の重量度数分布

～222図である。

竪穴住居跡出土石錘は最小９ｇ、最大228ｇと幅があるが、50ｇ前後までの一群と100～200ｇの一群に大別される。

土坑出土石錘は、最小９ｇ、最大209ｇとこれも幅がある。その内訳は10～50ｇと100ｇ以上に大別され、竪穴住居跡出土石錘の重量構成比と変わらない。ただ、竪穴住居跡出土の場合は、100～200ｇと重い石錘が出土する傾向が強い。

竪穴住居跡及び土坑出土石錘から、縄文時代中期においては、概ね重量10～50ｇ前後の石錘が主体的に使用され、100ｇ以上の極端に重い石錘も少量存在するあり方である。

さらに、本遺跡では船元式系土器や春日式土器の胴部片を再利用した土器片錘も18点出土しており、石錘と土器片錘のあり方は、宮崎県下における河川中～下流域での錘具類や重量の構成を示しているとされる⑰。

錘具類や重量の構成を具体的に知りえる可能性が高い石錘資料としてＳＣ52･146土坑出土遺物がある。出土土器から船元Ⅲ式併行の時期が想定される。

ＳＣ52は計16点の石錘が出土した。重量構成は10～15ｇ前後（15点）、45ｇ（１点）で、比較的重量の揃う石器群である。

ＳＣ146は計10点の石錘が出土し、20ｇ前後（３点）、25ｇ（３点）、30ｇ（２点）、40･50ｇが各１点ずつの重量構成比である。

両土坑出土石錘は、重量的なまとまりが認められ、漁具、例えば魚網につける錘の構成を示す興味深い資料であるといえる。

なお、船元式土器、春日式土器を利用した土器片錘の存在は、縄文時代中期には土器片錘が存在することを示し、土器片錘や切目石錘の伝播論を再考する上⑱で重要な資料と位置づけられる。

Ⅲ：遺構の位置づけ

ａ）竪穴住居跡と平地式建物跡

本遺跡では、縄文時代中期前葉～中葉に属する（可能性がある）竪穴住居跡は９軒、平地式建物跡32棟が検出された。

竪穴住居跡の平面形は、全て円形で定型化している。宮崎県における縄文時代住居集成によれば、方形プランも認められるとされるが⑲、本遺跡では円形プランのみである。また、炉の痕跡も検出されていないのも特徴的である。

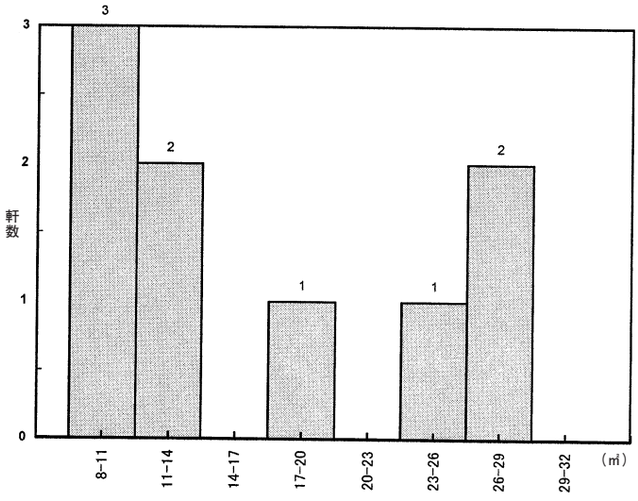
また、本遺跡における竪穴住居跡の柱穴は、床面中央に１箇所と壁際やその屋外に巡る例が多い。

卑近な例としては宮崎県田野町権現谷第１遺跡（ＳＡ01）がある⑳。

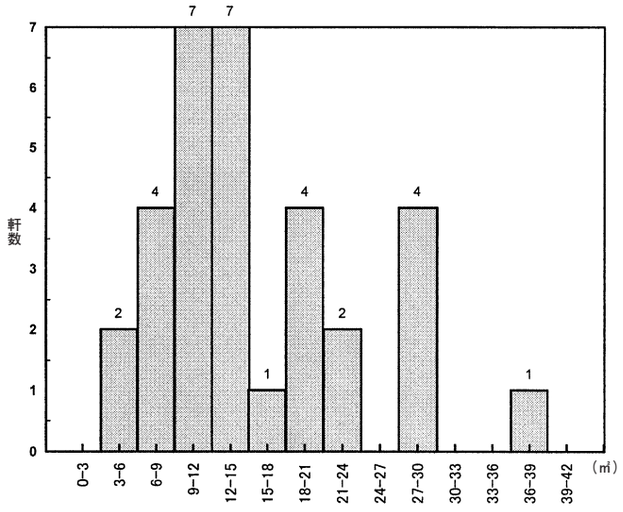
平地式建物跡は、縄文時代中期に属するものとしては県内初例となった。なお、平地式建物（住居）跡は、縄文時代早期前半の例としては高千穂町吾平遺跡㉑や小林市内屋敷遺跡㉒で検出されている。

第224図は竪穴住居跡の、223図は平地式建物跡の平面積の分布をグラフ化したものである。

竪穴住居跡においては、８～14㎡と23～29㎡と大き



第223図　竪穴住居跡平面積の分布



第224図　平地式建物跡平面積の分布

くわかれ、大小の別があったことが伺える。

平地式建物跡では、９～14㎡が一般的で、ついで18～24㎡が多い。28㎡や37㎡といった大型、４㎡前後の極端に狭い面積を有する建物が少数認められる。

竪穴住居跡と平地式建物跡の平面積を単純比較すると両方とも８ないし９～14㎡の面積が一般的で、30㎡前後の広い面積を有するものが少数ある特徴が読み取れる。また、明確な炉を有していない。

一方、竪穴住居跡群と平地式建物跡群の平面的な位置関係に着目すると、どちらの群とも等高線に沿って弧状に展開し、明確な分布の差はなく一体化している。また互いの遺構群は近接はしているが、切りあいや重なり合いはない。

平面積の比較では、ほぼ同様の特徴を示していること、平面的な位置関係から竪穴住居跡と平地式建物跡は、同時存在ないし混在した可能性を示すだけでなく、機能的な差も存在した可能性も指摘できる。

一方、時期的に下るが、縄文時代後期後葉の宮崎市山下第２遺跡２号住居跡例㉓は、平面楕円形の竪穴住居跡で壁際及び屋外に柱穴が巡る。

山下第２遺跡住居例と、本遺跡の竪穴住居跡の多くが浅い掘り込みでK-Ah層を直床することを考え合わせると、平面円形や楕円形の平地式建物跡とした中には、床面が削平されて柱穴のみ遺存した竪穴住居が含まれている可能性は少なくないといえる。

本遺跡における竪穴住居跡が平地式建物跡よりも少ない軒数であることは、機能的側面による差だけではなく、遺存の度合いにも起因するであろう。

土器型式	土坑基数	割合
船元Ⅱ式併行	14	9.79%
船元Ⅲ式併行	13	9.10%
船元Ⅱ・Ⅲ式併行	33	23.10%
船元Ⅲ式～春日式北手牧段階併行	26	18.18%
船元Ⅱ式～春日式北手牧段階併行	10	6.99%
春日式北手牧段階併行	1	0.70%
縄文時代中期	46	32.17%
総計	143	100%

第93表　土坑内出土土器の傾向

b）土坑の機能推定

本遺跡では縄文時代中期集落に伴って143基を数える土坑群が検出された。

土坑群は、貯蔵穴、廃棄土坑、墓、火処（炉）といった機能が与えられると想定し、平面的な分類と遺物出土状況及び自然科学分析からの分析を試みた。

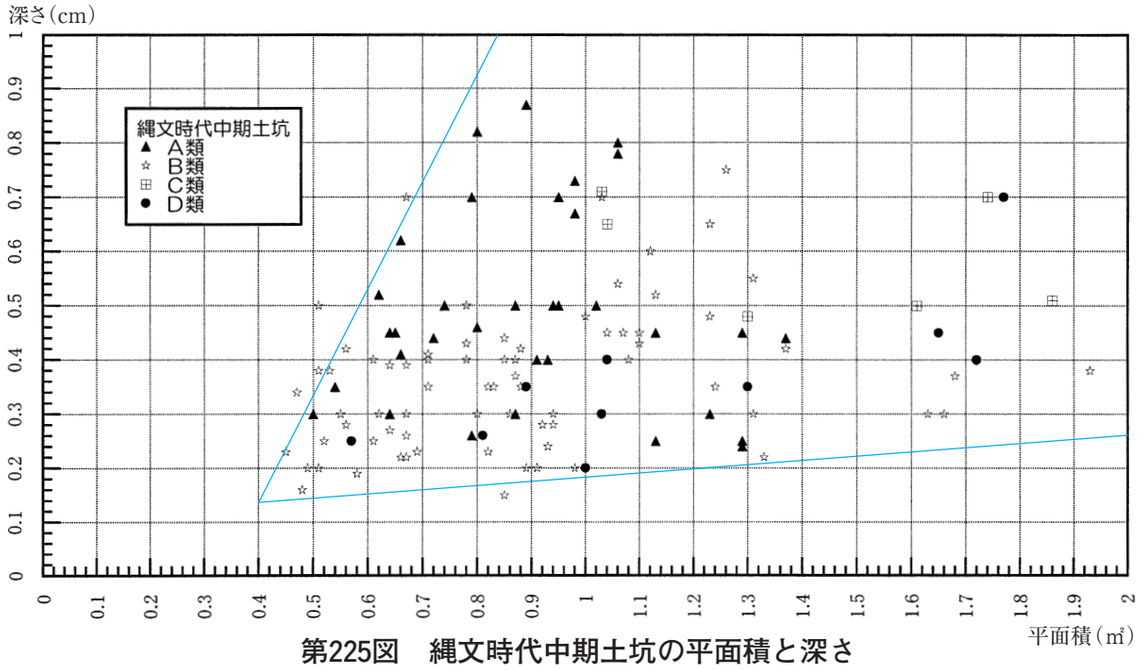
【考古学的分野からの推定】

ⅰ平面形の分類別割合

土坑の平面形からＡ～Ｄ類に分類した。Ａ類は土坑全体の26％（38基）、Ｂ類は60％（85基）、Ｃ類５％（７基）、Ｄ類は９％（13基）の割合を示した。

ⅱ土坑の分布状況

土坑は単独、群をなす場合がある。群集する場合、求心的、列状配置が認められる。個々の土坑群ではＡ～Ｄ類土坑が混在している。



第225図　縄文時代中期土坑の平面積と深さ

A類とB類については、それぞれ群集やまとまりを持つ場合と、A類とB類が描く土坑群や土坑列の中で混在する場合が認められる。

特にB類は、土坑主軸が等高線と直交するあり方を示す。

C～D類は、規則的な配置はなく、A類やB類主体の土坑群（列）ないしA類・B類混在の土坑群（列）に付随するようなあり方である。

ⅲ遺物の出土状況

A～D類に分類した土坑群のうち、A・B類の土坑は、比較的土器や石器の出土量が多い傾向がある。

このうち、出土状態から単なる流れ込みではなく、人為性が推測される土坑が少なからず認められた。

その特徴は、①～④にまとめられる。特に①及び③の場合は、石皿が数個伴う場合が多い。

①遺物集中箇所が底部から上位に数箇所存在
…SC23・52・56・81・110・105・146

②炭化物が覆土中に多数存在…SC42・43

③石皿・台石がまとまって出土…SC64・78・88

④被熱や煤が生じている…SC57・141

C類は、流れ込みのような遺物出土状態を示す場合が多いが、SC11は、底面付近で遺物の集中がみられる唯一の例である。

D類は、土坑検出面付近に礫が1個ないし複数個配石されている。また、土坑底面に土器の完形が1個体横位で検出される場合も確認される。

ⅳ土坑の機能推定

前項の検討から、A・B類は、遺物出土状況が類似し、本来同一の機能をなしていたと考えられる。

この場合、平面的な分類は意味をなさなくなる。

ただ、深さに注目した場合、第225図のように、B類は、平面積の広狭に関わらず0.2～0.4mと一定の幅を示す傾向が強い。また、A類については、0.3～0.5mと0.6m以上の2者がある。

C類は、平面積も深さも大きい傾向が読み取れる。

A～C類について、平面積と掘削深度の関係に注目すると、平面積の広狭に関わらず深度が一定のA類、平面積の広狭はA類と類似するが、極端に深い場合があるB類、平面積も深さも大きいC類という構造差が読み取れた。平面形や面積だけでなく、「深さ」にも関連性があることを強く示唆している。

さらに、A・B類土坑の遺物出土状況と考え合わせると、前項「ⅲ遺物の出土状況」の①と③は、廃棄土坑、②は乾式貯蔵穴か廃棄土坑、④は地床炉と推定される。

③は、扁平な石（石皿）が土坑中央に倒れこむような出土状態を示していたことから、木蓋等の重しとも考えられる。多少飛躍的であるが貯蔵穴を想定した

い。また、③に該当する土坑は平面積の割りに掘削深度が深い。

C類については、廃棄土坑や貯蔵穴、D類は、配石や土器の出土状態から墓を想定しておきたい。

このように、平面積の割りに掘削深度が深いA～C類の土坑は、貯蔵穴が想定できる。

他方、平面積が大きい割には浅めのA～C類はD類との類似性が高く、墓状遺構が考えられる。

〔自然科学分析の結果から〕

土坑の機能推定の手立てとするために自然科学分析（植物珪酸体分析、リン・カルシウム含量分析）を実施した。

対象とした土坑は、A類土坑（ＳＣ19、ＳＣ22、ＳＣ57、ＳＣ81）B類土坑（ＳＣ23、ＳＣ42）、D類土坑（ＳＣ44、ＳＣ46、、ＳＣ59）である。

分析結果とその解釈は、分析を実施した土坑の報告文中に掲載しているが、再度要約を記しておく。

ⅰ植物珪酸体分析の結果

全体的な傾向

土坑の覆土の堆積当時は、メダケ属（メダケ節やネザサ節）を主体としてススキ属やチガヤ属なども生育する草原的な環境であったと考えられ、遺跡周辺には部分的にブナ科（シイ属）などの照葉樹林が分布していたと推定される。

海綿骨針の検出

ＳＣ59の埋土下部（礫下）やＳＣ81の埋土では、少量ながら海綿動物に由来する海綿骨針が検出された。 海綿骨針については未解明な部分が多いが、これらの遺構では何らかの形で海綿（スポンジ）が利用されていた可能性が示唆される。

栽培植物の有無

基本土層や周辺の土壌と比較して植物珪酸体組成に特に大きな特徴が認められず、遺構内における植物利用を示唆するような明瞭な結果は得られなかった。また、イネ、ムギ類、ヒエなどのイネ科栽培植物に由来する植物珪酸体は、いずれの試料からも検出されなかった。

ⅱリン・カルシウム含量分析の結果から

リン・カルシウム含量分析の主な目的は、墓状遺構などにおける生物遺体（人骨など）の確認、および生活面や遺構面の確認である。

生物遺体の存否

ＳＣ19、ＳＣ22、ＳＣ23、ＳＣ42、ＳＣ44、ＳＣ46、ＳＣ57、ＳＣ59の埋土では、リン酸含量が高い値を示し、比較試料との差異も明瞭に認められた。このことから、各土坑の内部にはリン酸を多く含む何らかの生物遺体が存在していたと推定される。

ⅲ総合的な解釈

自然科学分析の結果、ＳＣ59（D類）、ＳＣ81（A類）では海綿の利用が推定され、ＳＣ81を除くすべての土坑で生物遺体の存在が推定される結果を得た。

海綿骨針については、縄文土器胎土にも含まれているという指摘㉔があり、慎重を期する。

リン・カルシウム分析から導きだされた生物遺体の存在は、D類土坑の場合「墓」の可能性を推察していたので傍証する結果となった。しかし、D類以外の土坑でも生物遺体の存在が推定された。

ＳＣ23は遺物出土状態から「墓」よりも廃棄土坑の可能性が強い。この場合は生物遺体（食料残滓）も廃棄された土坑と判断するのが妥当であろう。

ＳＣ42は、炭化種子の大量出土から乾式貯蔵穴と考えられたが、生物遺体の推定がなされたので貯蔵穴と即断はできない。貯蔵穴または廃棄土坑とする。 ＳＣ19・22・23・57については、遺物出土状態からでは導けられない。生物遺体の存在という点では、廃棄土坑ないし「墓」と推定される。

生物遺体の存在が推定されなかったＳＣ81は、廃棄土坑ないし貯蔵穴の蓋然性が高い。

ＳＣ57は、遺物出土状態から「炉」と捉えられる。生物遺体の存在からは、肉類を焼く、あぶる、煮るといった調理がなされたと解釈できる。

なお、ＳＣ59（D類土坑）は、ＳＣ81同様に海綿が利用されたと推定されている。外部からの流入とも考えられるが、礫下からの検出を重視するなら、埋葬行為に用いられた可能性も存する。

〔土坑の機能推定〕

上記の検討の結果、A・B類土坑は、廃棄土坑や貯蔵穴の機能が推定された。また、ＳＣ57･141例の、掘方が浅めで煤や被熱を受けた痕跡がある土坑は、「屋外炉」の可能性がある。

竪穴住居跡内には明確な炉跡が検出されなかったことから屋外に炉が存在した可能性を示す。

もちろん竪穴住居跡内の土坑や床面上、平地式建物跡に炉が伴わなかったとは断言できない。都城市伊勢谷第１遺跡の縄文中期住居内に炉の痕跡が認められているからである。

一方、「墓」の可能性が高いＤ類土坑のなかで、配石の属性以外は平面形や深さはＡ・Ｂ類と類似する土坑が認められる。従って、Ａ・Ｂ類土坑の一部は「墓」である可能性を類推させる結果となった。

Ｃ類は、結果的に不明であるが、Ａ・Ｂ類土坑と似た機能が想定される。

Ｄ類は、自然科学分析結果とも、考古学的所見からも「墓」の可能性を指摘する結果となる。

この場合、１個ないし数個の石（尾鈴山酸性岩類）は、礫の白さ、出土位置も併せて標石と解釈できる。

同様な検出例は、本遺跡に程近い宮崎県高鍋町大戸ノ口第２遺跡ＳＣ６㉕に類例を見出せる。時期的には船元Ⅲ式～春日式北手牧段階に併行し、本遺跡と同時性が強い。

ＳＣ42・43の炭化種子：堅果類の保存方法

ＳＣ42・43からは、イチイガシの炭化種子が大量に出土した。ＳＣ42・43出土の炭化種子については、谷口武範氏が詳細にまとめられている㉖。

また、炭化種子は台地に立地する遺跡としては極めて遺存状態が良好であり、調査時は土坑形態も考慮して乾式貯蔵穴と推定していた。

しかし、炭化種子はすべて種皮やヘタがない実（子葉）部分のみで、炭化種子は土坑内に満たされた状況ではなく、土器片や石器と同様に覆土と混在するあり方を示した。特に種皮やヘタが失われている点は、貯蔵穴と判断は再考する必要が生じさせた。

名久井文明氏によると、ドングリもクリと同じく果皮を除いて備蓄するという㉗。

さらに乾燥堅果類（ドングリ）は、貯蔵穴で保管するのではなく、「縄紋時代人は炉の上部空間を利用して乾燥堅果類を備蓄したと推察」しておられる㉘。

この名久井氏の指摘にそうならば、ドングリは住居内で乾燥と備蓄がなされたことになる。この場合、ＳＣ42・43出土の炭化種子は、乾燥に失敗して炭化したものを廃棄、もしくは何らかの理由で廃棄したものが自然炭化したという結論が得られる。

しかし、縄文時代草創期～早期の鹿児島県東黒土田遺跡㉙は、種皮を取り除いたコナラ属が土中保存されている例である。また、本遺跡の場合、縄文時代中期の竪穴住居跡には、炉は検出されていない。

このように現状では、ＳＣ42・43が乾式貯蔵穴か廃棄土坑であるかは、調査事例の蓄積を待つ必要があるとしておきたい。少なくとも、ＳＣ42・43の炭化種子は、縄文時代中期における、堅果類利用の実態を如実に示す資料であることには変わりない。

【縄文中期集落の評価】

縄文時代では、特に中期前葉から中葉（船元Ⅱ・Ⅲ式期）で竪穴住居跡８基、土坑（壙）144基をはじめ、多くの遺構が検出された。遺物量からしても「集落」として機能していたと考えられる。

当該期のまとまった遺構や遺物を検出した集落遺跡は、数少ない。宮崎県内では、船元式系土器及び春日式土器が出土する縄文時代中期（前半）段階の集落遺跡は、田野町権現谷第１遺跡・二ツ山第３遺跡㉚、清武町上ノ原第１遺跡㉛、都城市伊勢谷第１遺跡㉜、北郷町池ノ上遺跡㉝などがある。

船元式系土器や春日式北手牧段階の出土例自体は比較的多いが、集落自体は僅少である。上記の集落は竪穴住居跡１～数軒程度の小規模であり、遺跡全体像が把握可能な船元Ⅱ・Ⅲ式単純期および春日式北手牧段階併行の縄文集落は、本遺跡が初例となる。

さらに本遺跡は、船元式土器に特徴付けられる瀬戸内的文化要素が、南九州の地でどのように受容・変容していったか「文化のあり方」を考察する上で重要な調査事例とも位置づけられる。

他方、本遺跡の所在する牛牧台地でも、時期的に前後する大戸ノ口第２遺跡が調査された。

集落自体は未検出であるが、船元Ⅲ式～春日式北手牧段階の土器群が検出された。石器はスクレイパー、石匙や石錘、石製垂飾等が出土し石器構成が似ている。さらに遺跡立地も台地縁辺部にあることから、本遺跡との共通性が伺える。

このように、縄文時代中期前半の牛牧台地縁辺部において、縄文時代人の活動の痕跡を読み取れる。この牛牧台地は海岸部に程近いこと、船元式土器は瀬戸内地方を中心とする広域土器型式であることから、海を介した文化交流が想起される。

先述のように、本遺跡における縄文時代中期の石器組成では、打製石鏃の僅少さと石錘の卓越性が顕著である。その背景については、縄文時代後期の例であるが、「狩猟獣ではなく、漁獲物に重きをおいた可能性」があるという(34)。

第Ⅳ章第２節で記載したように、縄文時代中期当時における集落周辺の古環境は、自然科学分析の結果、イネ科やヨモギ属など草本類が多く生育する日当たりの良い草原的な環境で、周辺にはカシ類などの照葉樹林やマツ類等が分布していたと推定された。

この縄文時代中期集落を巡る古環境と、磨石・石皿の存在、そしてＳＣ42・43出土のイチイガシ（ドングリ類）は、カロリー源を堅果類に依存する姿が垣間見えてくる。打製石斧の土掘り具状形態は、ヤマイモなどの根菜類を採取していた可能性を示す。

このように、縄文時代中期集落における食料獲得戦略は、漁労と植物採集に力点が置かれていたのではないかと推測される。

なおかつ、磨石や石皿の存在は、食料加工の実態を示すだけではなく、定住的集落の様相を暗示している。縄文時代中期前葉～中葉の存続幅の短い集落だが、竪穴住居跡や多数の土坑群は拠点的集落の性格を帯びているとも推定される。

さて、下耳切第３遺跡の縄文時代中期集落に対する評価として、まず、時期的には西日本で極めて遺跡数の少ない中期前葉から中葉（船元Ⅱ・Ⅲ式）にかけての比較的単純期であることが挙げられる。

このことは、船元Ⅱ・Ⅲ式とそれに類似する土器群、春日式北手牧段階、轟Ｂ式に類似する土器群が出土しており、いわゆる船元式系が約８割を占めていることにも表されている。

２点目として、古墳時代以降の削平を考慮する必要はあるが、遺構配置では竪穴住居跡や土坑（壙）、ピット（小穴）群が谷に向かって東西に弧状を描くように展開し、それがある程度地形に沿うように形成されていることが挙げられる。

さらに検討すると、竪穴住居跡や平地式建物跡群は、Ａ調査区（集落）内の東西に大きくわかれ、翼を広げたような配置となる。

土坑群は求心的、列状配置をなし、竪穴住居や平地式建物群に隣接、または離れた箇所で立地する。 さらに、竪穴住居跡群や土坑群は等高線に沿って扇形に展開するが、その「扇の要」の部分は、土坑群自体も少ない遺構の希薄な空間である。

従って、竪穴住居跡や平地式住居跡群や土坑群の位置関係から、意図的・規則的な空間配置がなされたと考えられる。

しかし、これら遺構群の空間配置の鍵として土坑の分析を進めたが、明確な機能差は見出せなかった。

本遺跡でも示されたように、縄文時代集落における土坑の多数存在は、宮崎県内各地、特に縄文時代中期後葉～晩期の集落遺跡に多く認められる（35）。

縄文集落における構造把握においては、竪穴住居跡や出土遺物の追求や解釈のみならず、土坑にも視点を向ける必要があり、遺構間の脈絡及び時期的な変遷によって始めて可能になるといえる。

本遺跡で検出された縄文時代中期集落は、南部九州における具体的なモデルケースとして重要な遺跡である。今後も、本報告では果たせなかった集落構造など、様々な角度からの研究と解釈が必要であることはいうまでもない。

＜謝　辞＞

下耳切第３遺跡出土の縄文時代中期土器や遺構等について、以下の方々にご教示を得ました。ご芳名を記して感謝の意を表します。

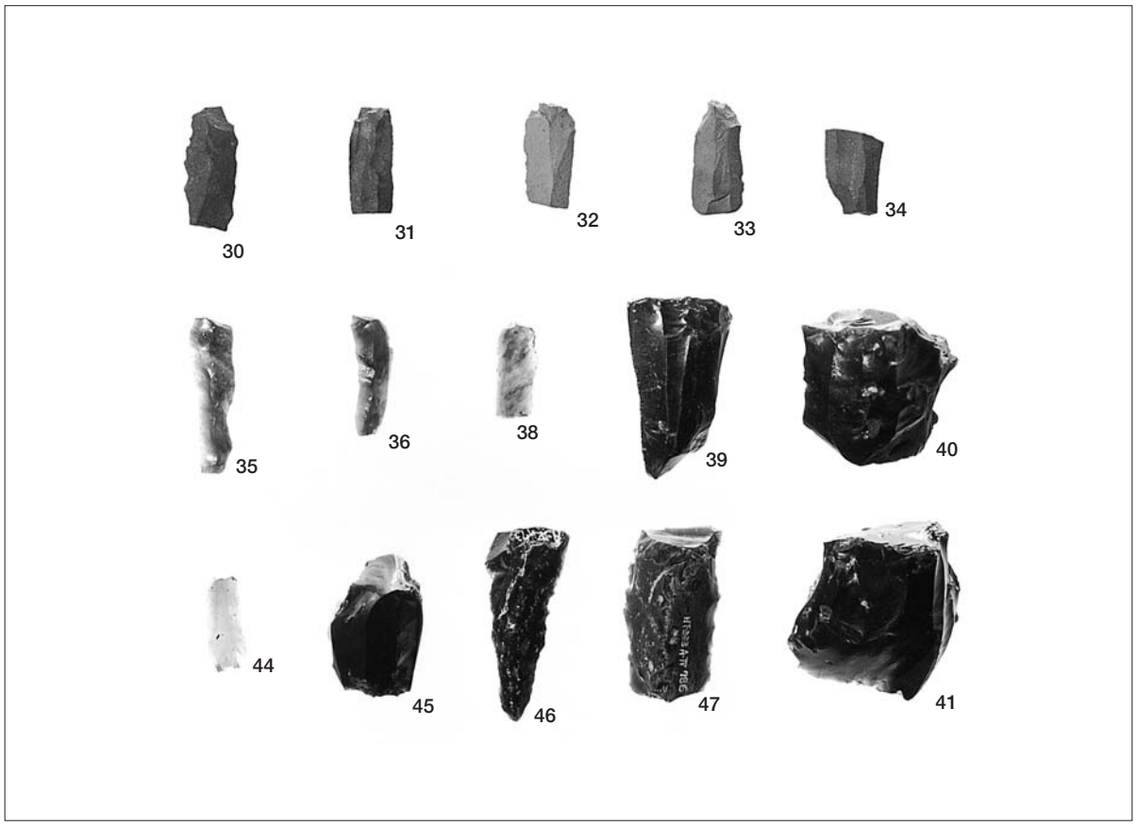
可児　直典　甲元　眞之　相美伊久雄

菅付　和樹　吉本　正典　東　　和幸（敬称略）

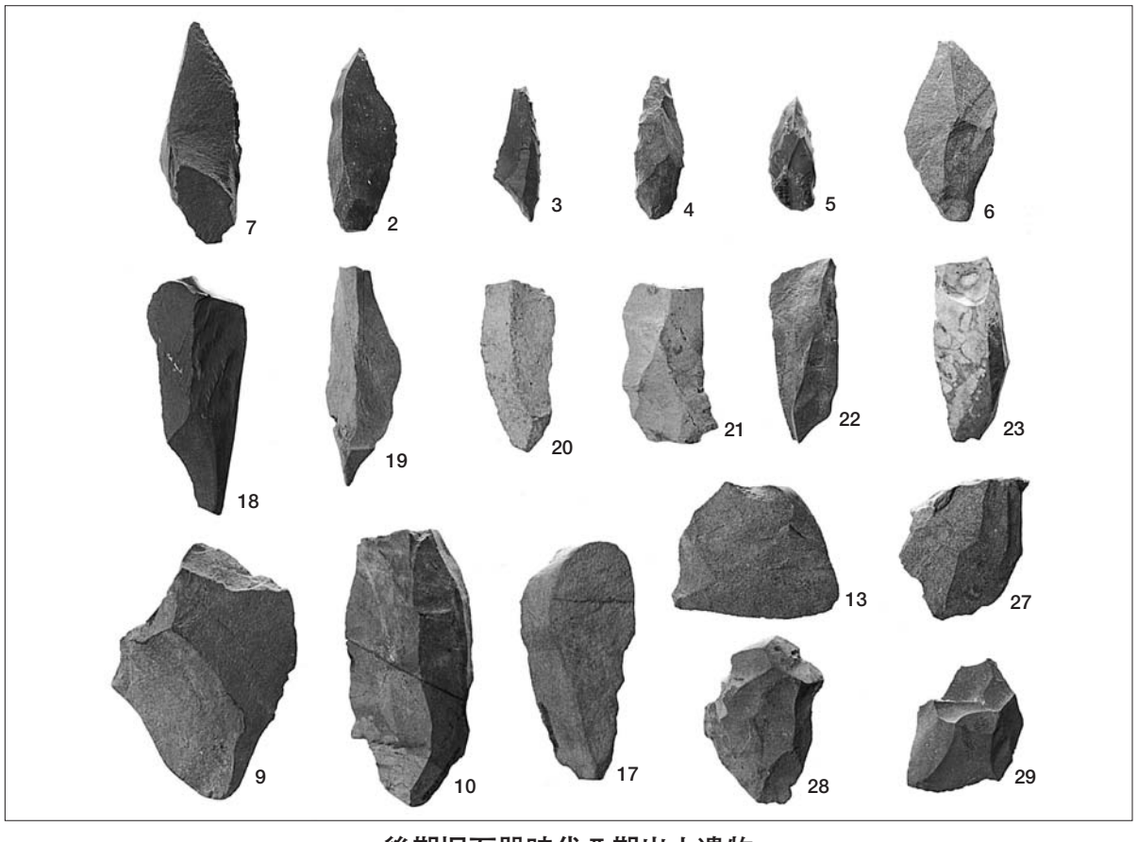
＜註文献＞
（１）間壁忠彦『里木貝塚』「倉敷考古館研究集報」第７号 1971
（２）矢野健一「北白川Ｃ式併行期の瀬戸内地方の土器」『古代吉備』第16集　1994
（３）『切木耳取遺跡』鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書91　鹿児島県立埋蔵文化財センター 2005
（４）『右葛ヶ迫遺跡』宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第21集　宮崎県埋蔵文化財センター　2000
（５）個体数の認定については、多少のバラツキが認めうるが、傾向としては大きな変動幅はないと考えている。
（６）『笠下遺跡』北方町文化財報告書第１集 北方町教育委員会 1990
（７）『笠下下原遺跡』北方町文化財報告書第４集　北方町教育委員会1992
（８）「内野々遺跡」『林業試験場建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』 宮崎県教育委員会　1992
（９）『上野原遺跡』東郷町文化財調査報告書第６集　東郷町教育委員会　2003
(10)『本野遺跡』田野町文化財調査報告書第32集　田野町教育委員会　1999
(11)「天神河内第１遺跡」『大淀川右岸農業水利事業国営天神ダム建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』 宮崎県教育委員会　1991
(12) 石川県能登町教育委員会　可児直典氏よりご教示
(13) 同上
(14) 同上
(15)『石河内本村遺跡』木城町文化財調査報告書第６集 木城町教育委員会　2000
(16)『上長谷遺跡』須木村文化財調査報告書第３集　須木村教育委員会　1995
(17) 藤木聡「宮崎県域の錘具の変遷と分布」『先史学･考古学研究』Ⅳ　龍田考古学会　2003
(18) (17) と同上
(19) 菅付和樹『宮崎県の縄文住居』「九州の縄文住居　第10回九州縄文研究会福岡大会資料」 2000
(20)『八重地区遺跡』田野町文化財調査報告書第19集　田野町教育委員会　1994
(21)『九州の縄文住居』第10回九州縄文研究会福岡大会資料　2000
(22)『内屋敷遺跡』宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第14集　宮崎県埋蔵文化財センター　1999
(23)「山下第１・２・３遺跡」『宮崎広域都市計画事業 車坂･山下土地区画整理事業に伴う遺跡調査報告書』 宮崎市教育委員会　1997
(24) 京都大学文学部　泉拓良教授よりご教示
(25)『大戸ノ口第２遺跡』高鍋町文化財調査報告書第５集 高鍋町教育委員会　1991
(26) 谷口武範『9.宮崎県下耳切第３遺跡』「先史・古代アジア出土の植物遺存体(2)」 熊本大学考古学研究室 2004
(27) 名久井文明「乾燥堅果類備蓄の歴史的展開」『日本考古学』第17号　日本考古学協会　2004
(28) (27) と同上
(29) 瀬戸口望「東黒土田遺跡」『鹿児島考古』第15号　鹿児島考古学会　1981
(30)『二ッ山第３遺跡』田野町文化財調査報告書第15集 田野町教育委員会　1992
(31)『上ノ原第１遺跡』宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第25集　宮崎県埋蔵文化財センター　2000
(32) (21) と同上
(33)『池ノ上遺跡』北郷町文化財調査報告書第６集　北郷町教育委員会　1994
(34) (17) と同上
(35)『上ノ原第１・２遺跡』宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査　報告書第25集　宮崎県埋蔵文化財センター　2000
『竹ノ内遺跡』宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第27集　宮崎県埋蔵文化財センター　2000　ほか

＜参考文献＞（割註文献を除く）
泉　拓良「船元・里木土器様式」『縄文土器大観３ 中期』 小学館 1988
東　和幸「春日式土器の型式組列」『鹿児島考古』第23号 鹿児島考古学会　1989
東　和幸「鹿児島県における縄文中期の様相」『南九州縄文通信』第５号 南九州縄文研究会 1991
桑畑光博「南部九州における縄文時代前期末から中期前葉の土器について」『鹿児島考古』第27号 鹿児島考古学会　1991
白岩　修『宮崎県の縄文墓制』「九州の縄文墓制　第12回九州縄文研究会長崎島原大会資料」2002

写　真　図　版



後期旧石器時代Ⅰ期出土遺物



後期旧石器時代Ⅱ期出土遺物

写真図版2　ー縄文時代早期の遺構ー

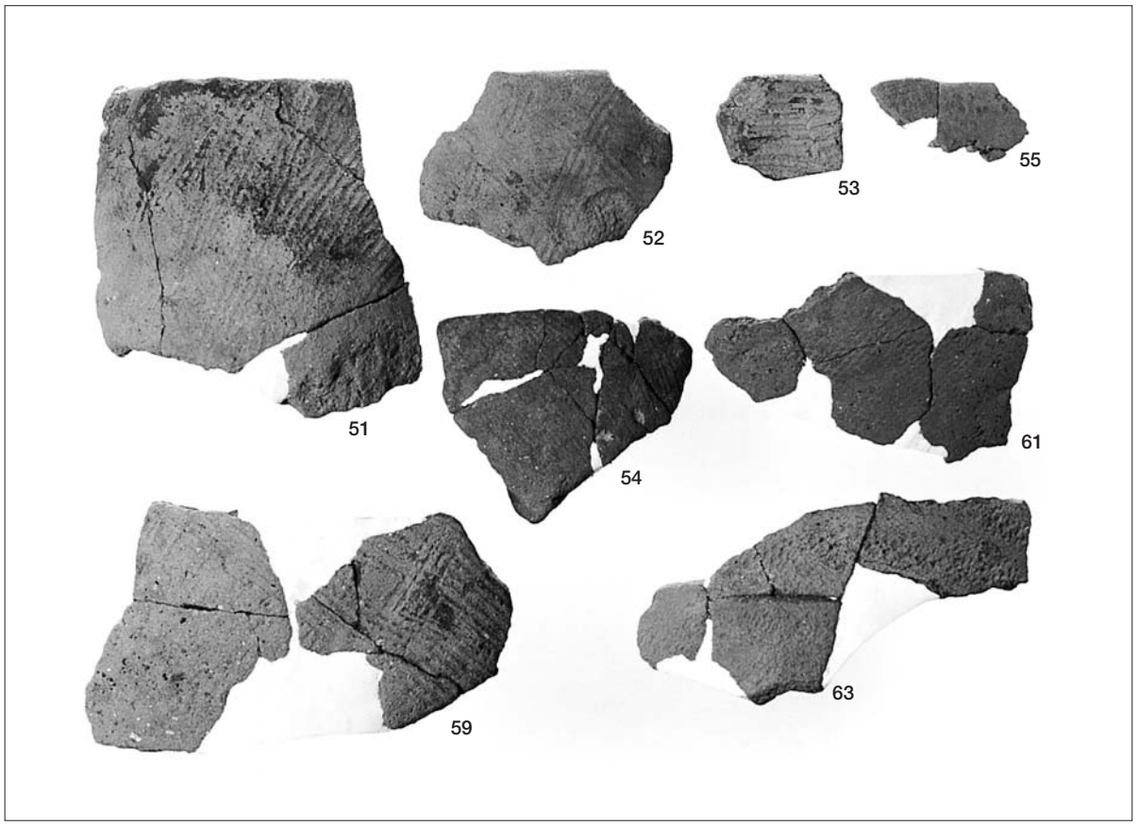
縄文時代早期集石遺構検出状況

ＳＩ９検出状況

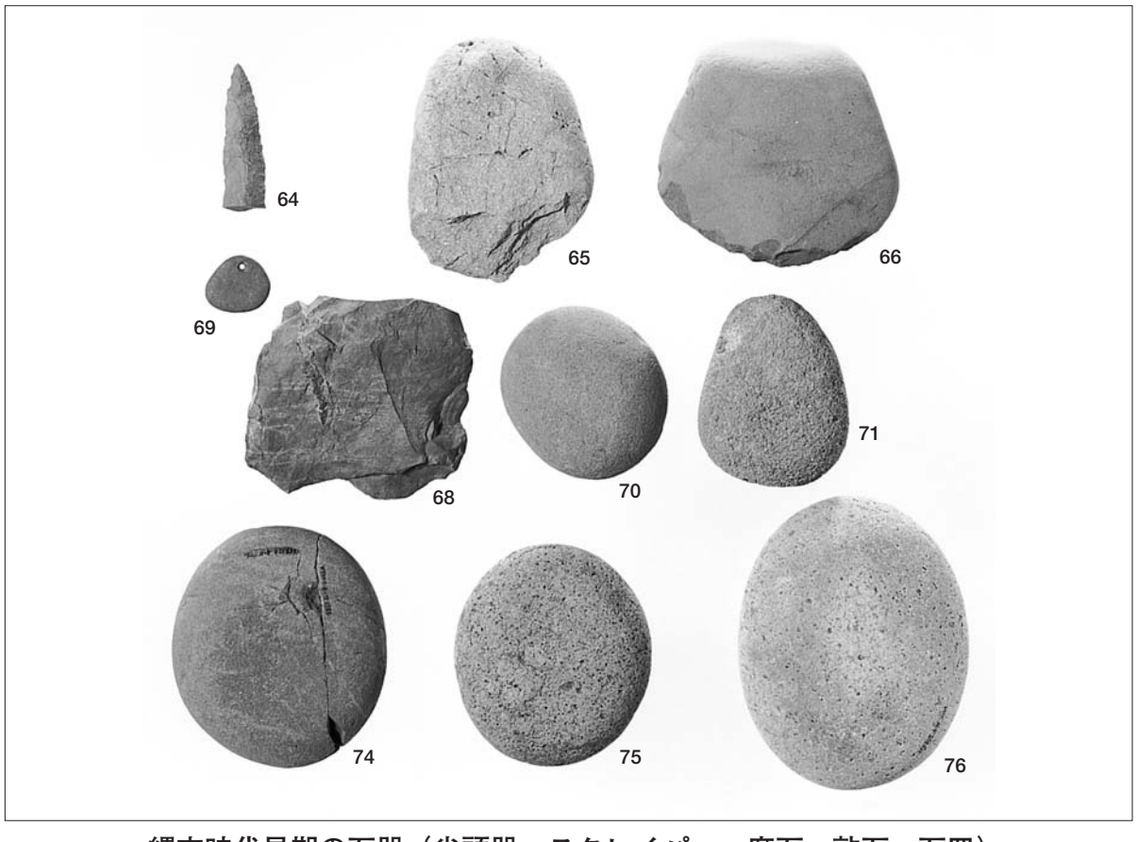
ＳＩ１半截状況

ＳＩ５半截状況

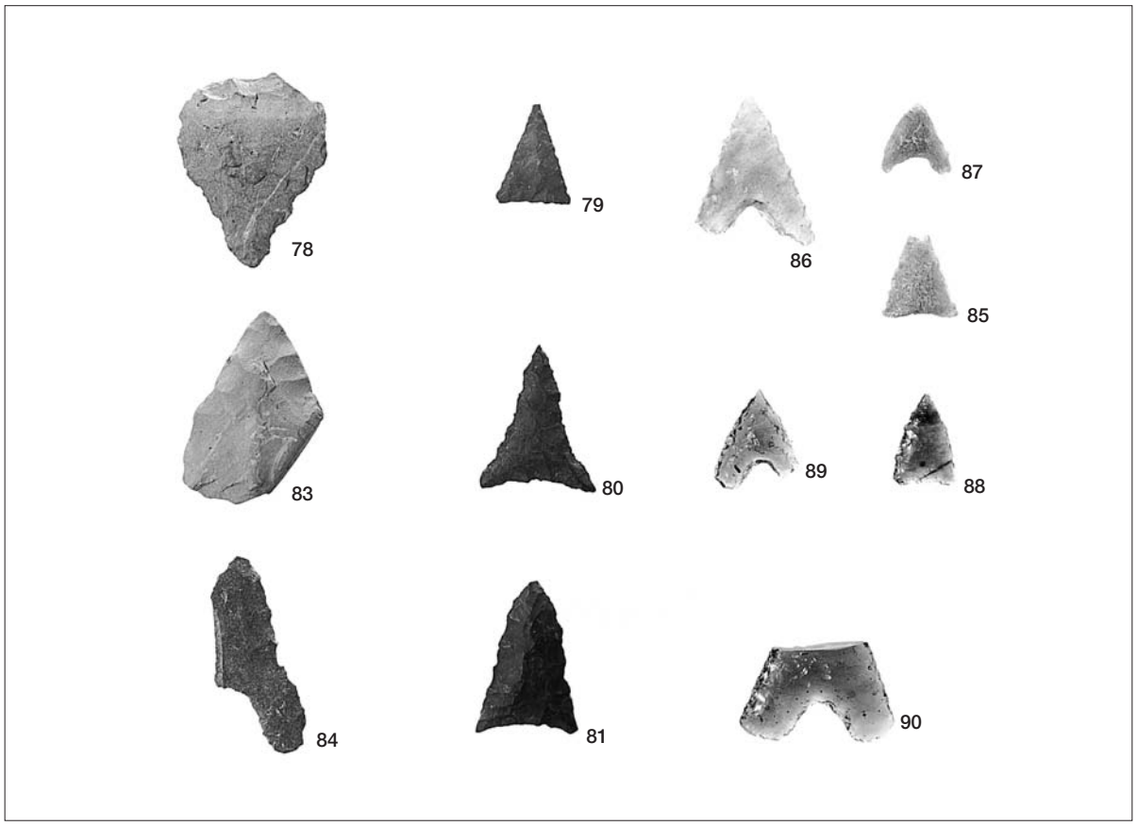
ＳＩ24底石検出状況



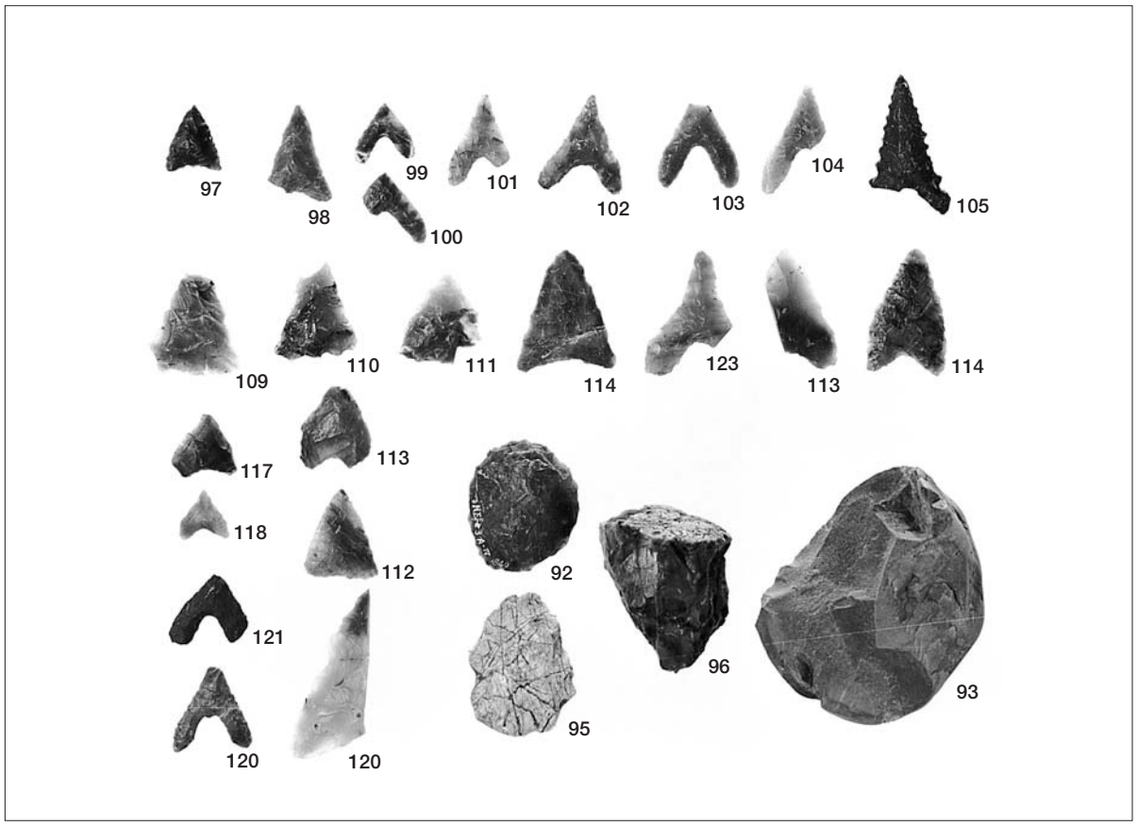
縄文時代早期の土器



縄文時代早期の石器（尖頭器・スクレイパー・磨石・敲石・石皿）



縄文時代早期の石器（頁岩・姫島産・日東産黒曜石）



縄文時代早期の石器（チャート製）

縄文時代中期集落近景（北から）

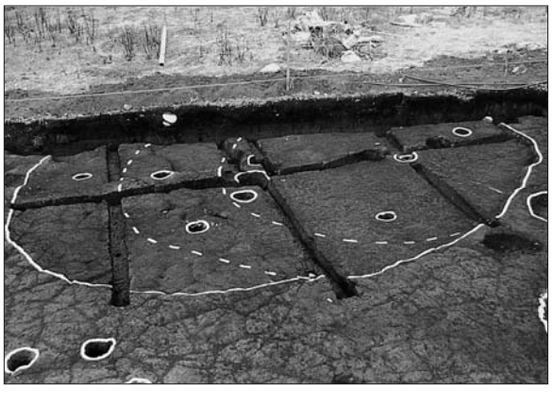
同（南から）

ＳＡ８と土坑群

ＳＡ８土層堆積状況（東から）

ＳＡ８完掘状況（南から）

ＳＡ22・82・83検出状況

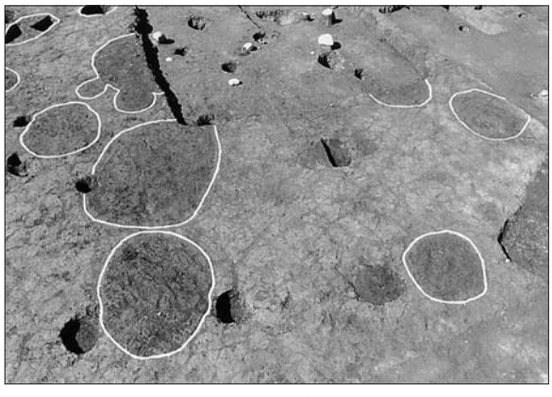


ＳＡ22・82・83完掘状況

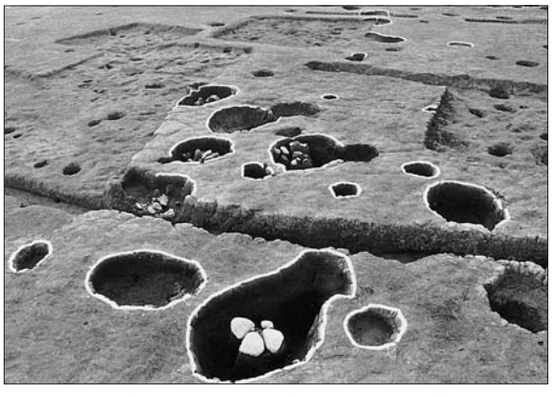
竪穴住居跡と平地式建物跡群（東から）

ＳＨ４（西から）

ＳＨ２・３（東から）



土坑検出状況（Ｊ群付近）



土坑の広がり（ＳＣ59付近）

土坑群(1)〔Ｏ群付近〕

土坑の広がり（Ｓ群付近）

ＳＣ22・23完堀状況（西から）

ＳＣ42炭化物出土状況（北から）

ＳＣ57遺物出土状況（北から）

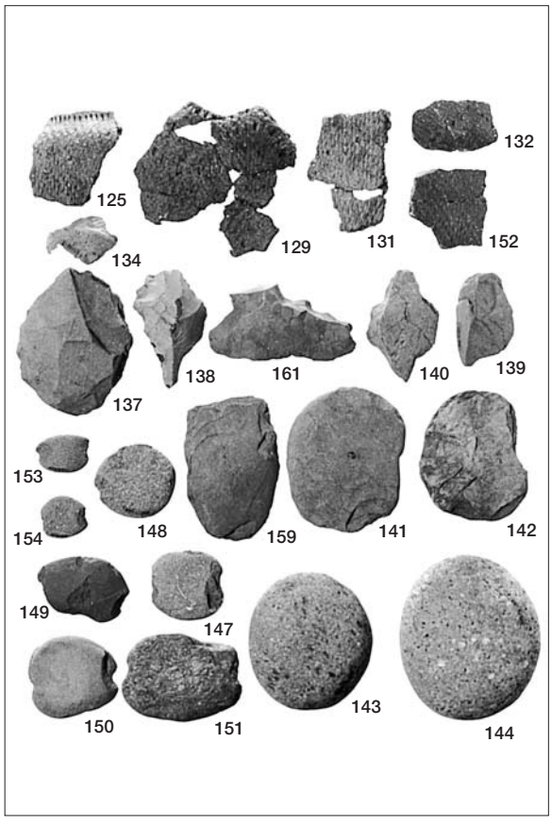
土坑群(2)〔Ｂ群付近〕

ＳＣ58遺物出土状況（北から）

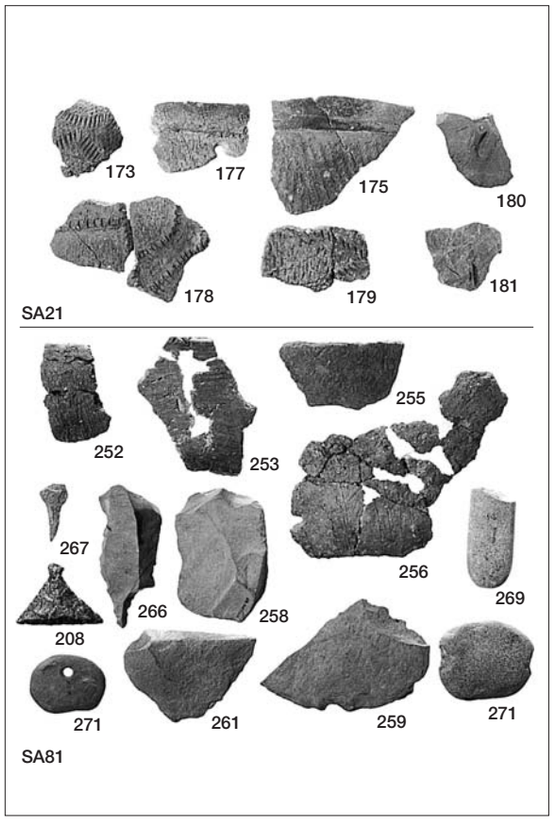
ＳＣ81遺物出土状況（東から）

ＳＣ44遺物出土状況（西から）

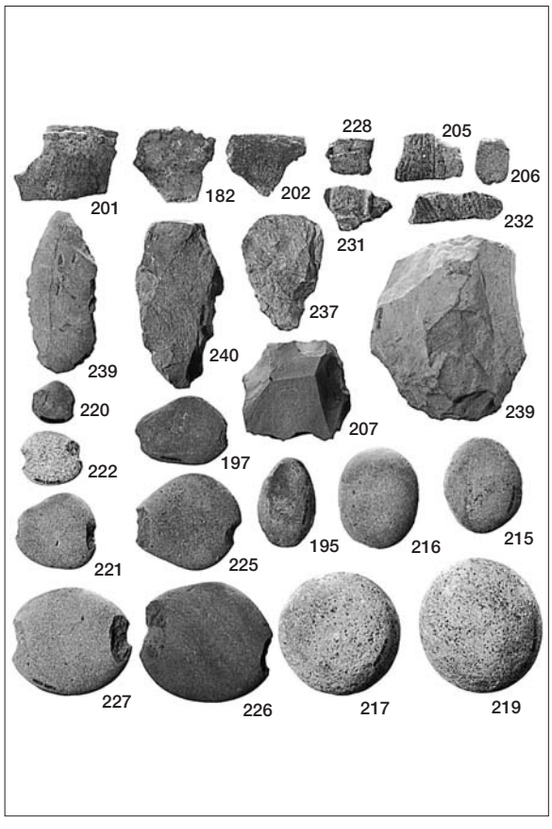
ＳＣ140遺物出土状況（南から）



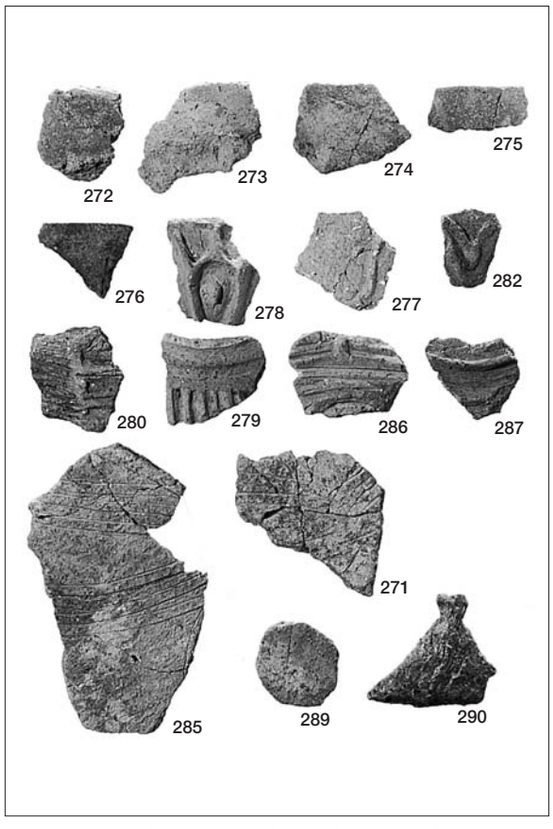
ＳＡ８出土遺物



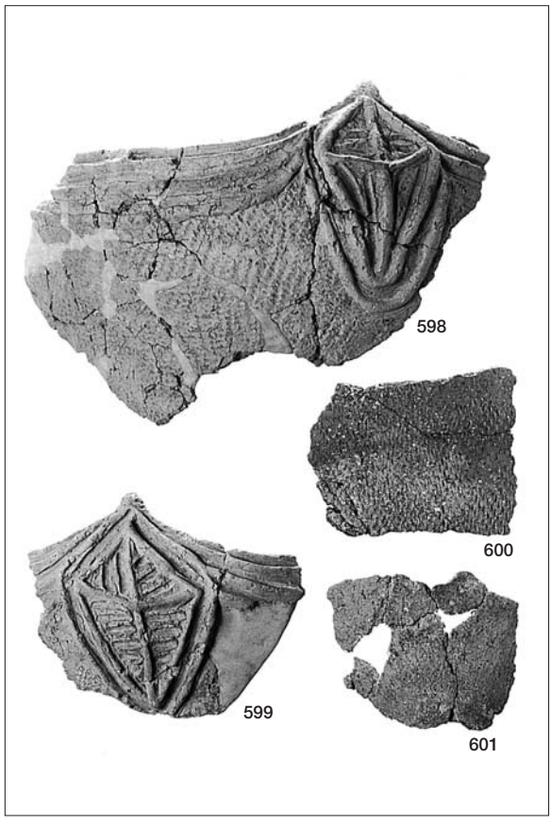
ＳＡ21・81出土遺物



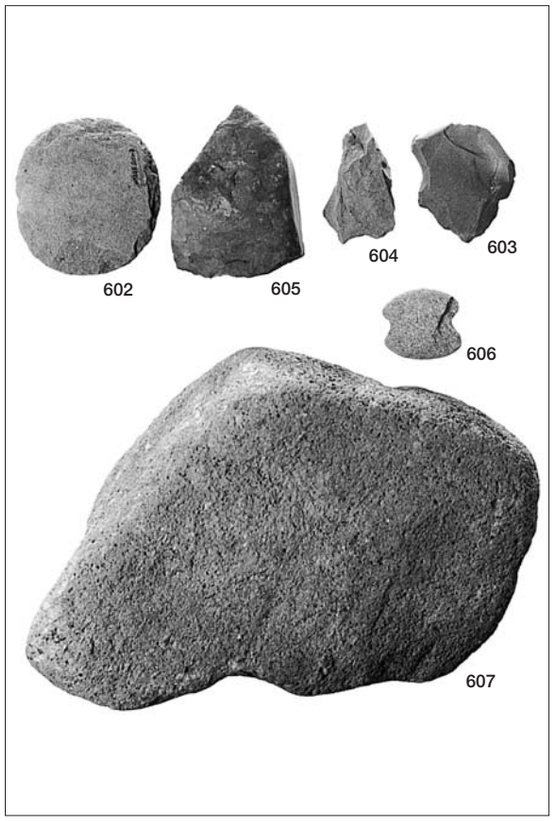
ＳＡ83出土遺物



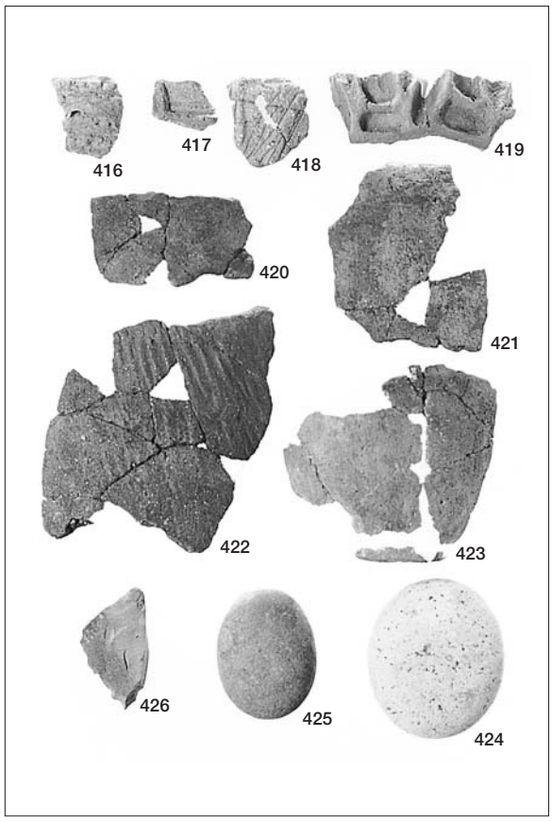
平地式建物跡（ＳＨ）出土遺物



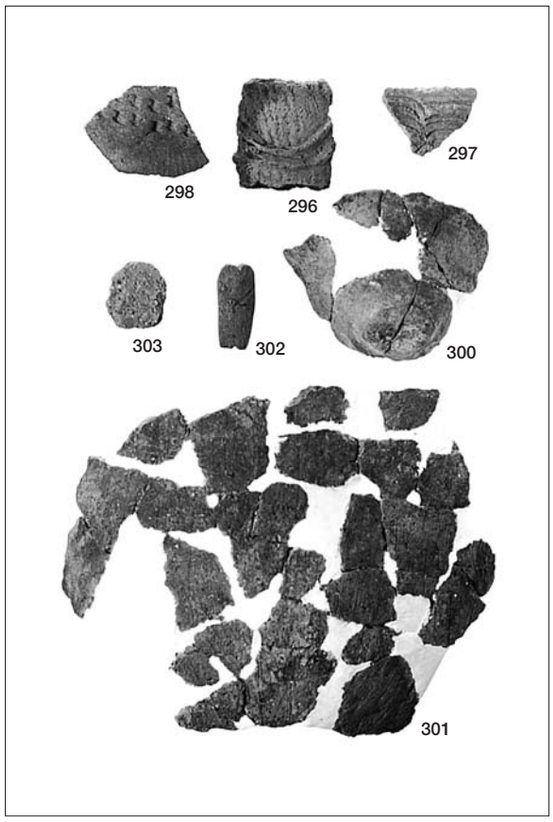
ＳＣ11出土遺物(1)



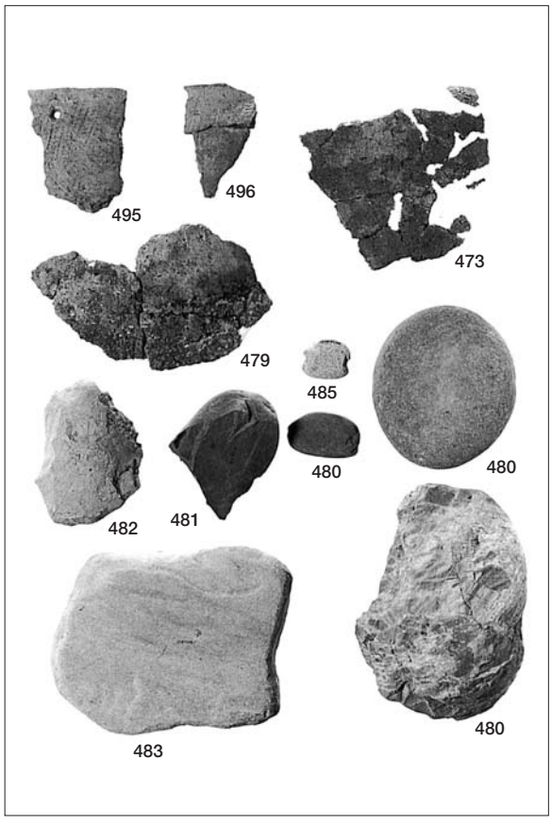
ＳＣ11出土遺物(2)



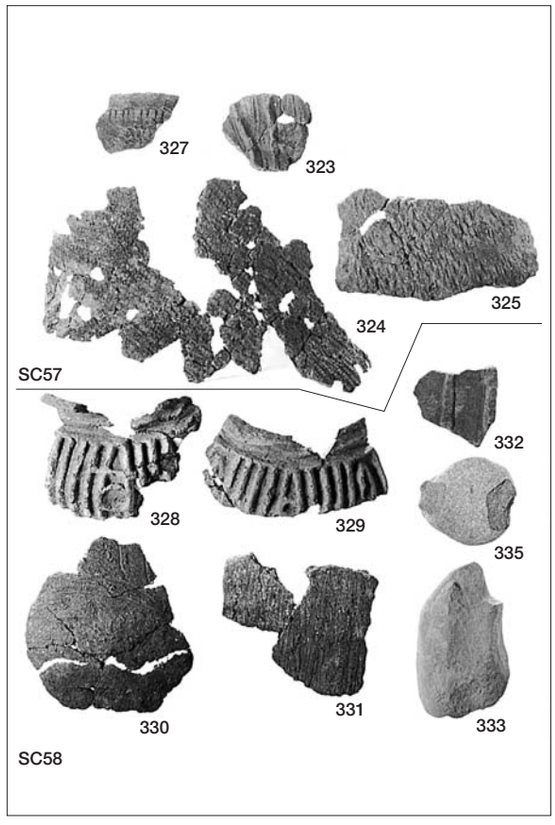
ＳＣ16出土遺物



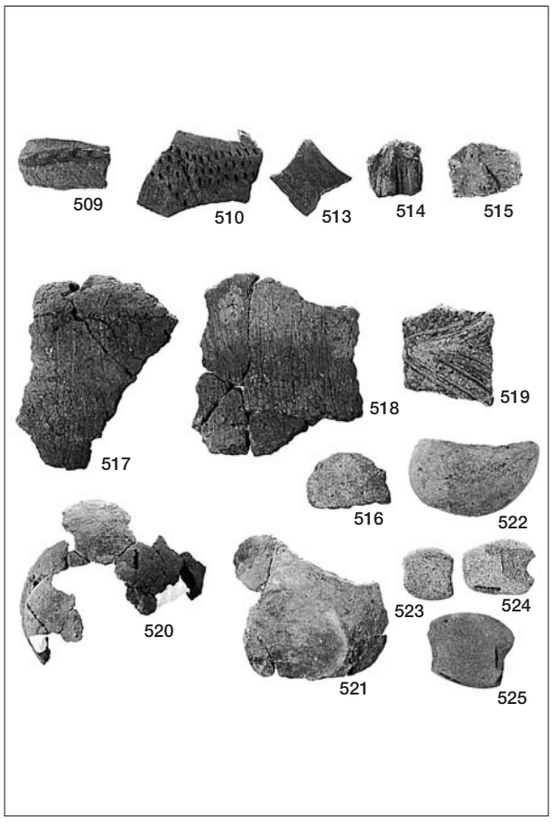
ＳＣ19出土遺物



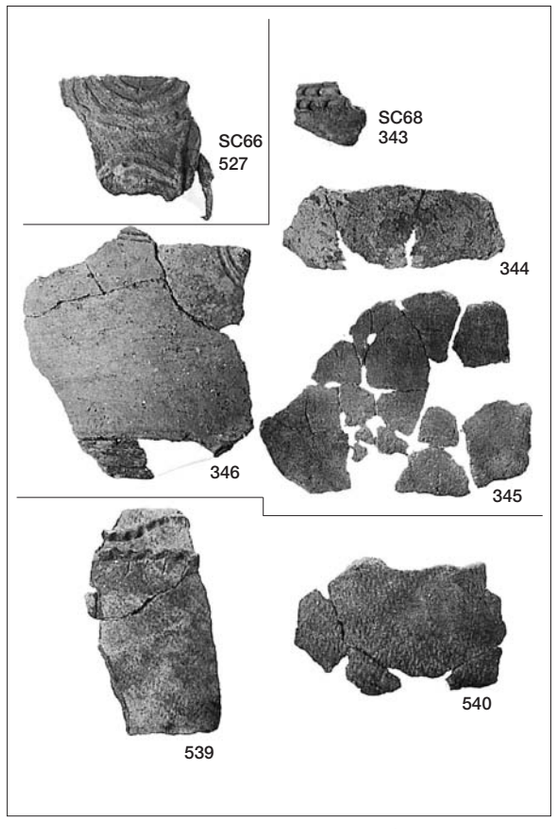
ＳＣ56出土遺物



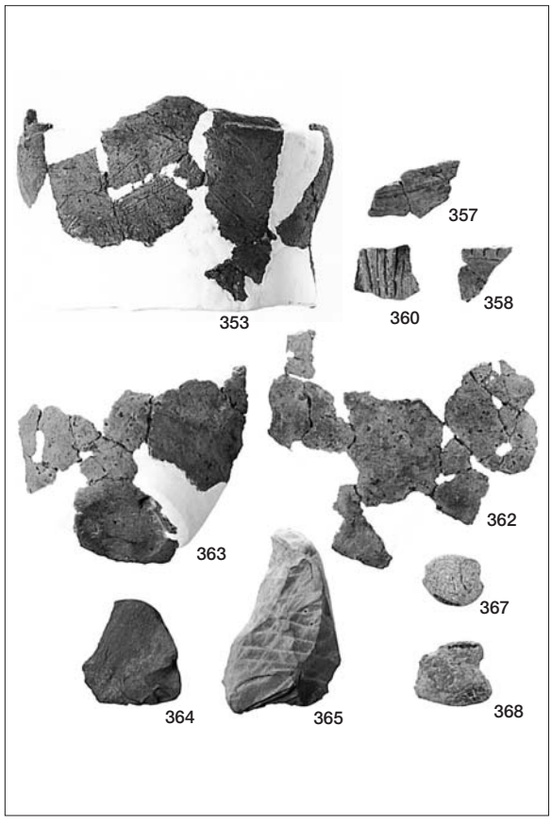
ＳＣ57・58出土遺物



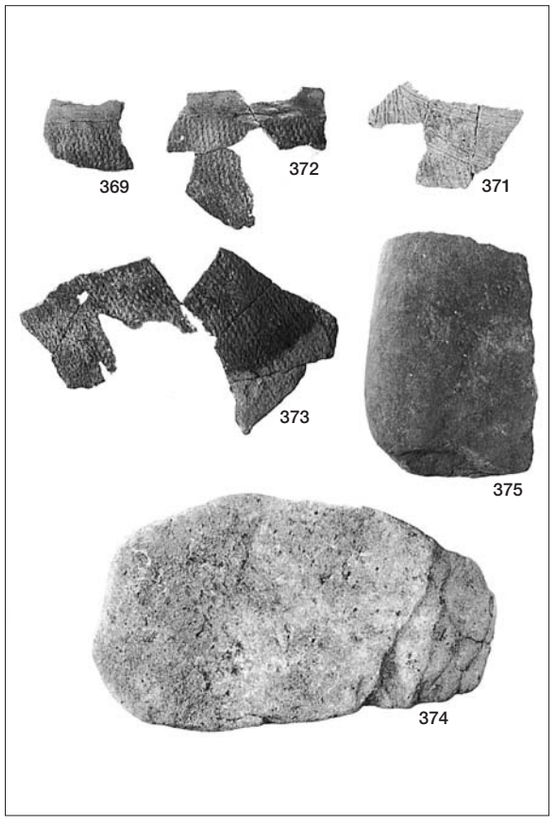
ＳＣ65出土遺物



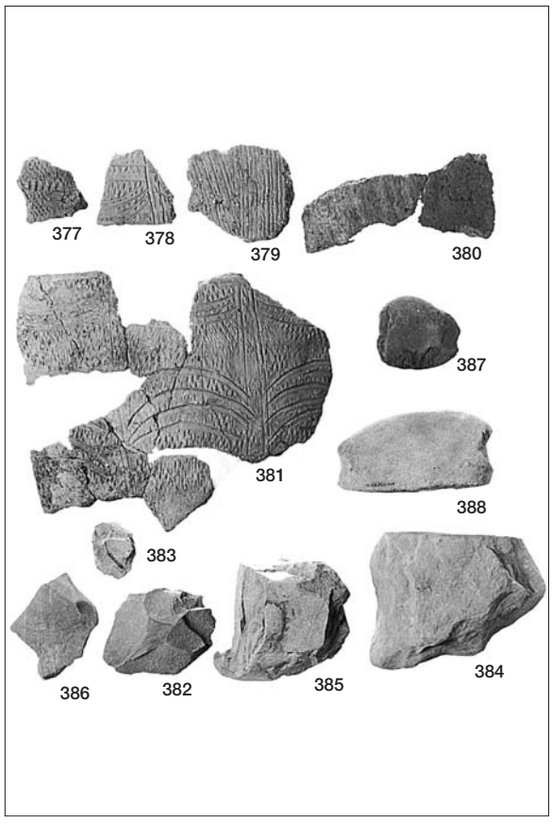
ＳＣ66・67・68出土遺物



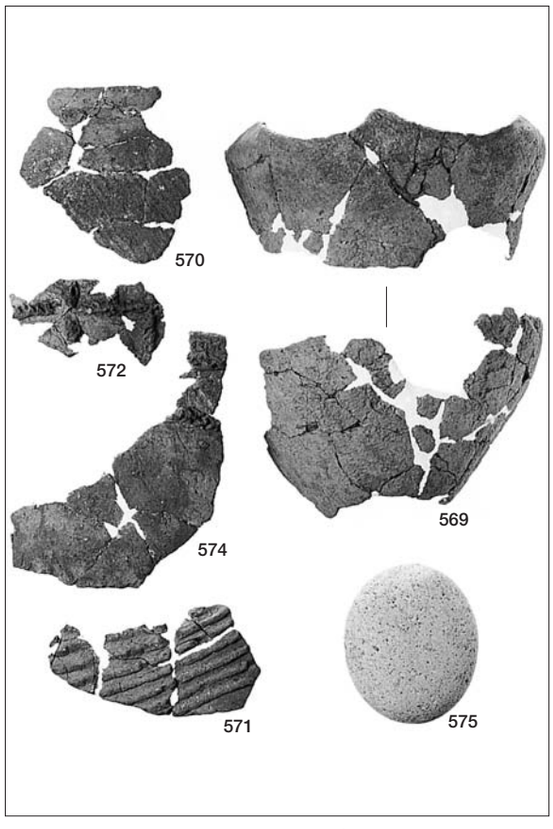
ＳＣ80出土遺物



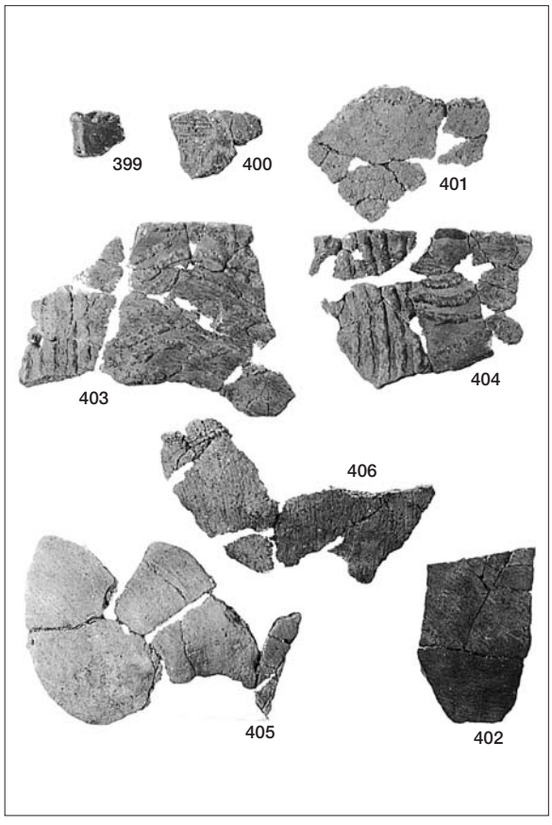
ＳＣ88出土遺物



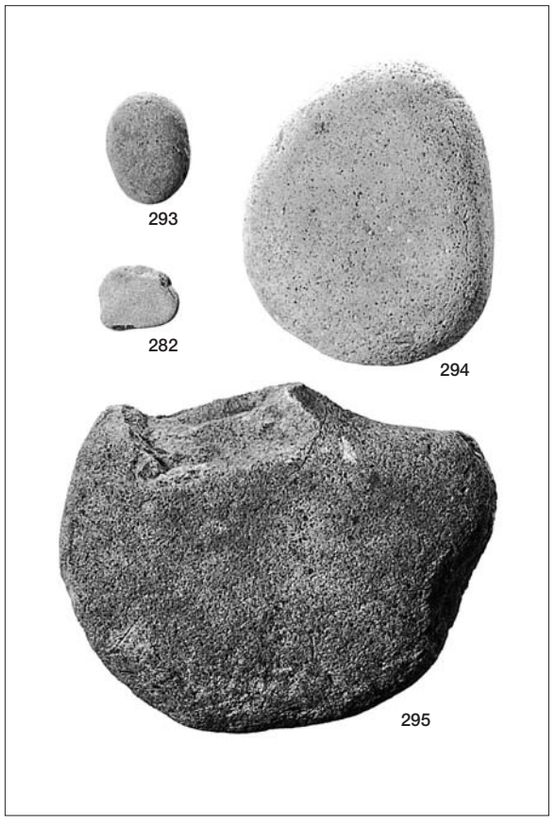
ＳＣ110出土遺物



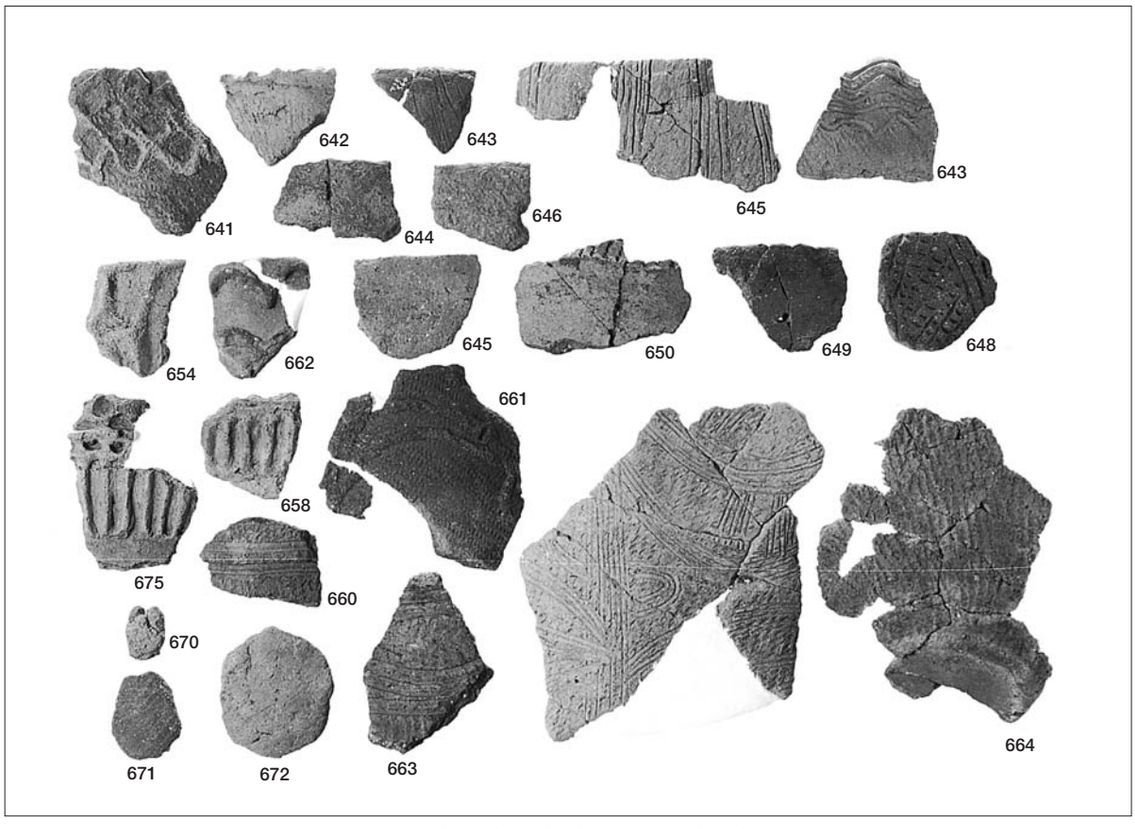
ＳＣ141出土遺物



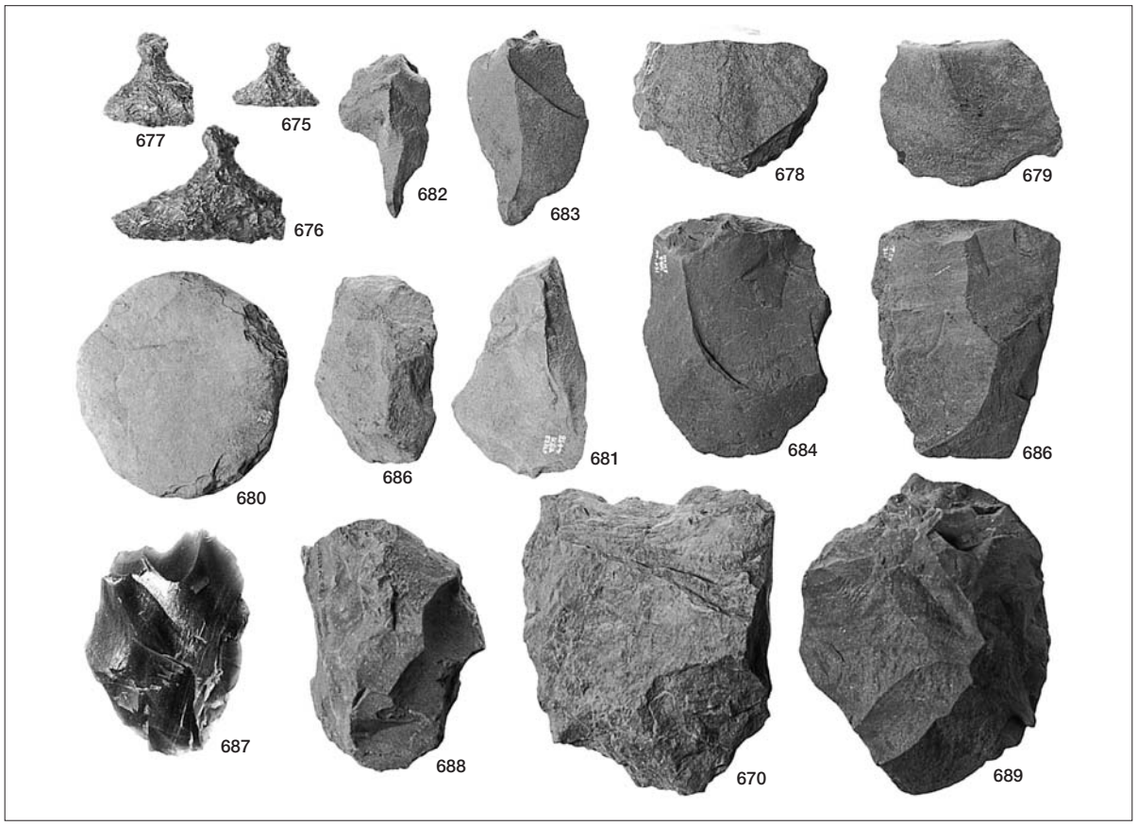
ＳＣ145出土遺物



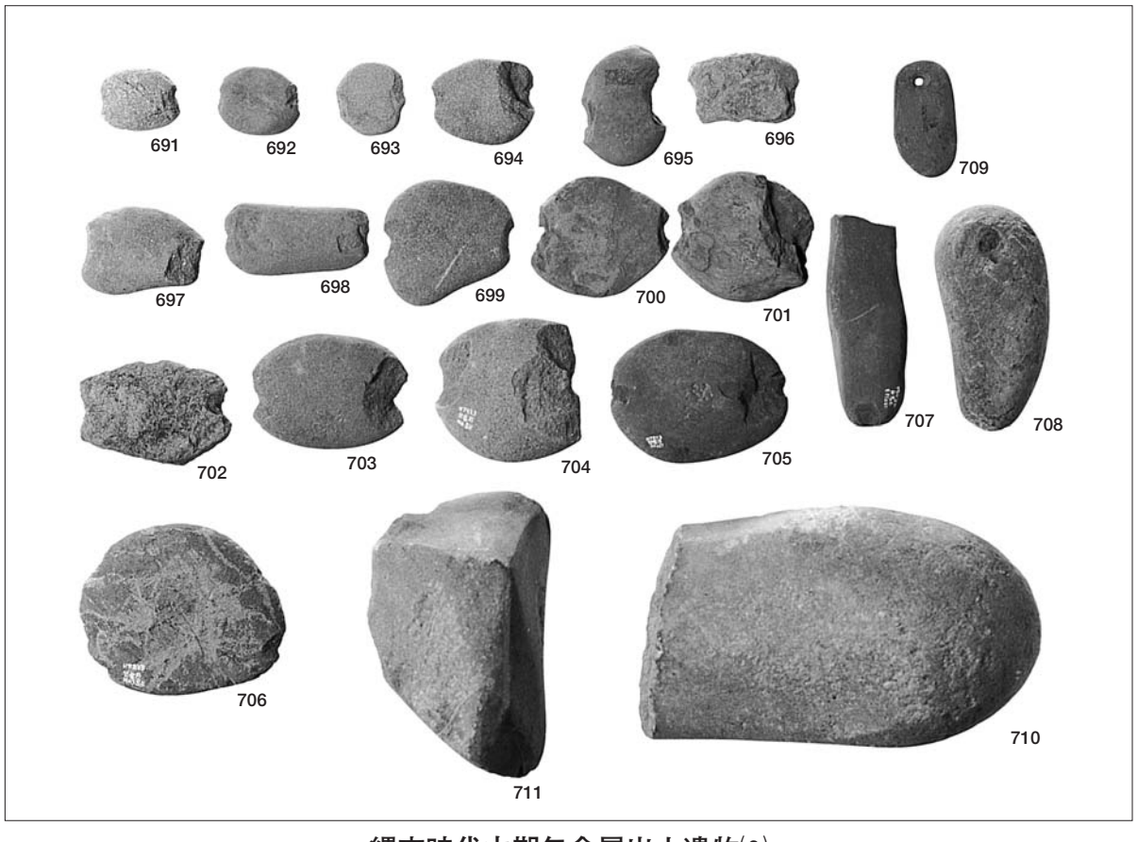
ＳＶ１出土遺物



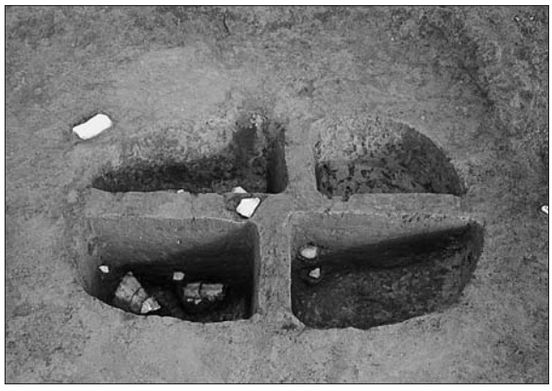
縄文時代中期包含層出土遺物(1)



縄文時代中期包含層出土遺物(2)



縄文時代中期包含層出土遺物(3)

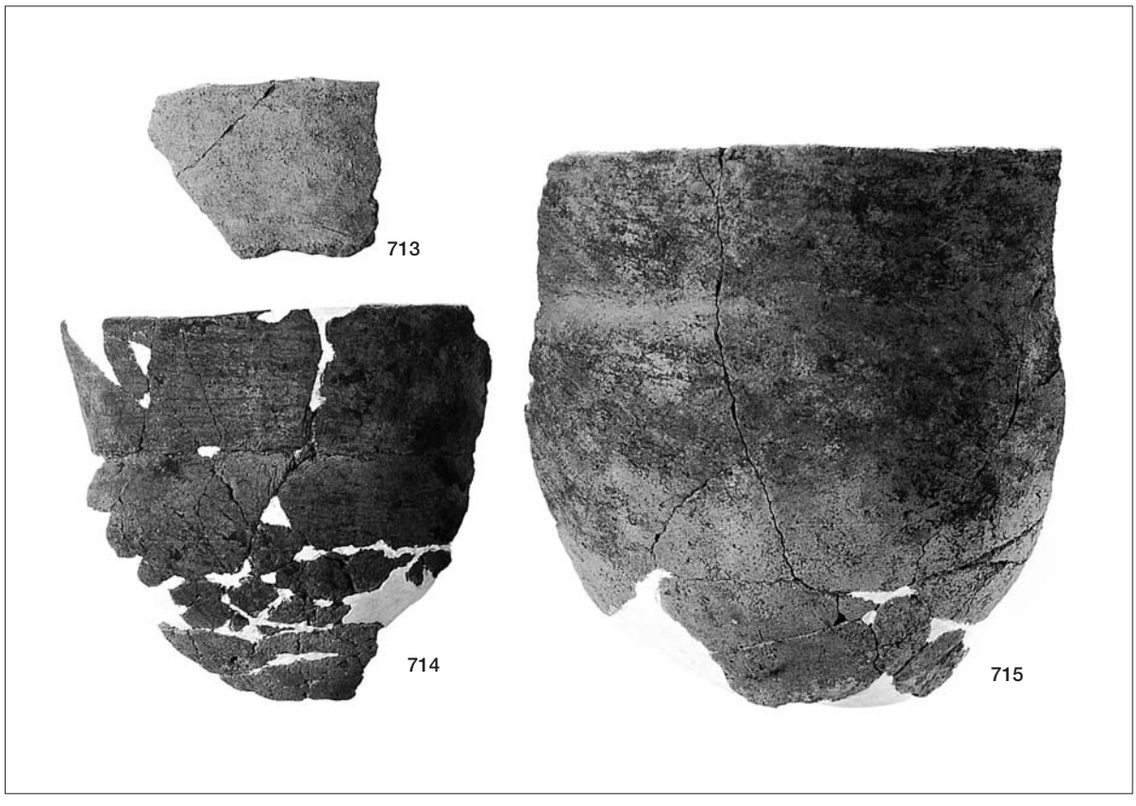


ＳＣ１土層堆積状況（南から）

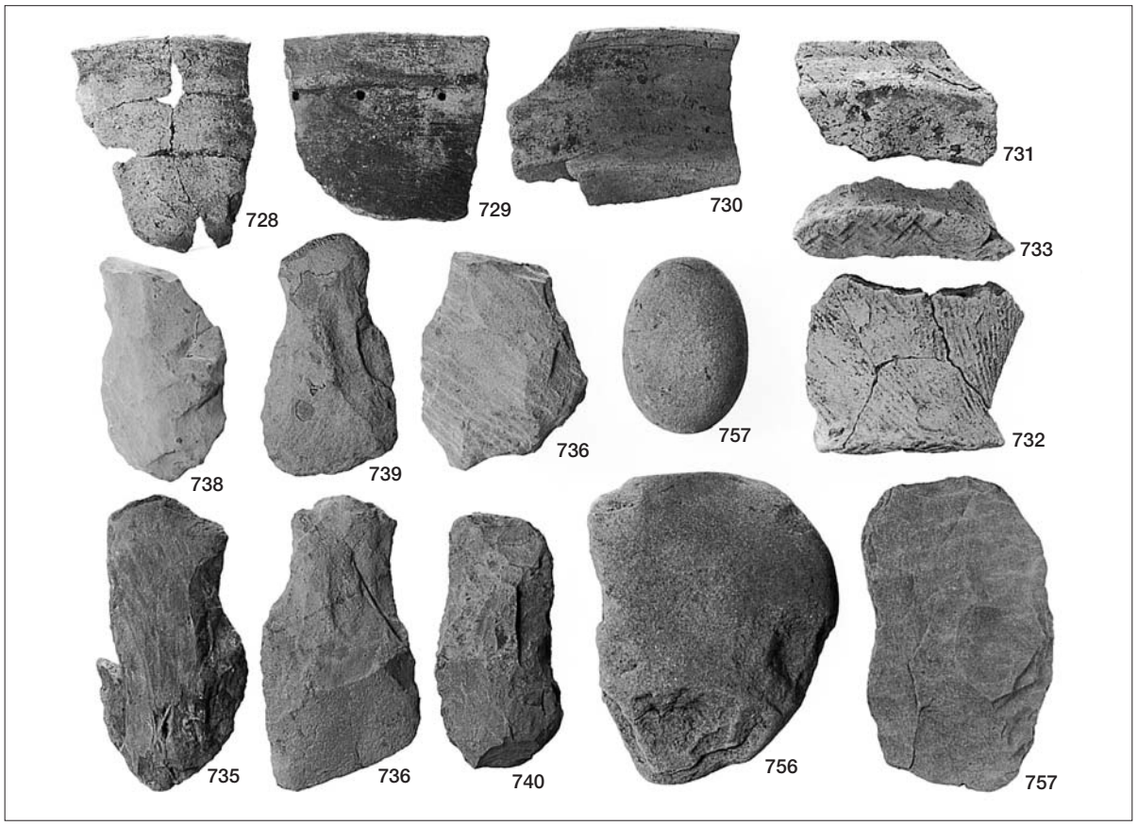
ＳＷ１完掘状況（西から）

ＳＷ２完掘状況（西から）

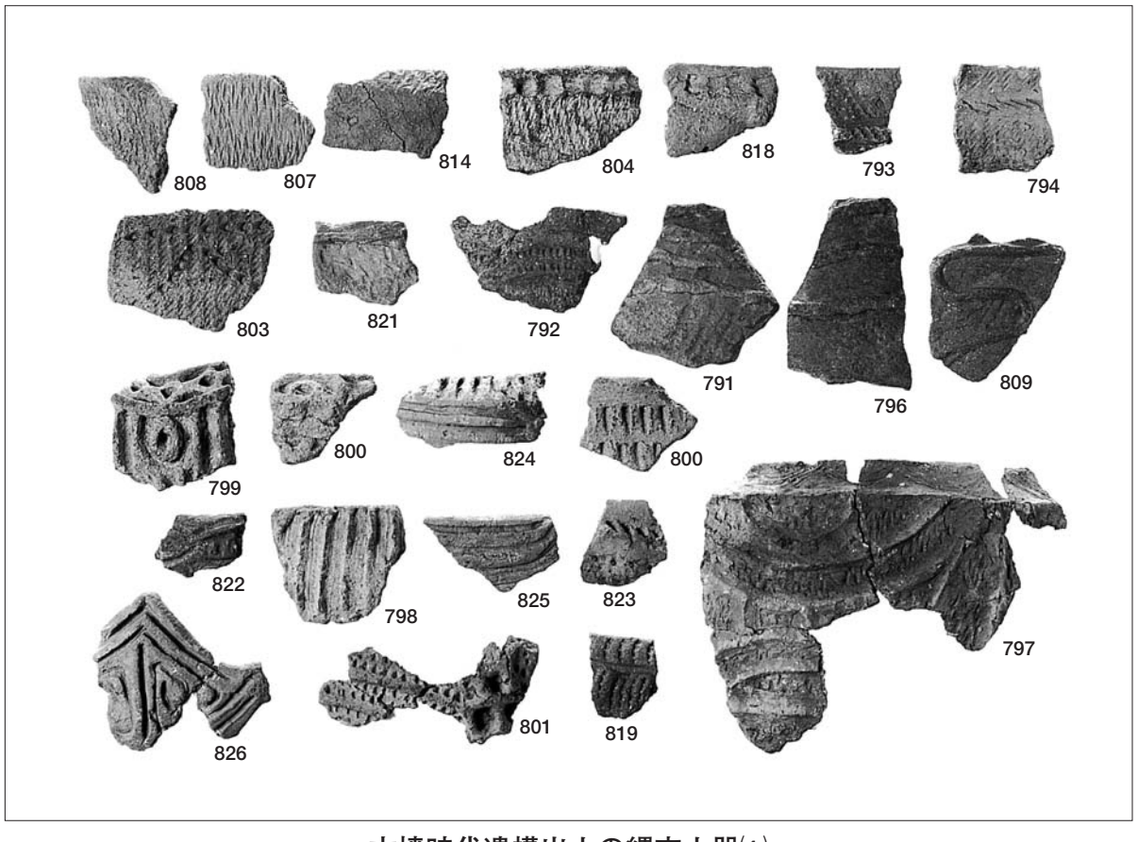
ＳＷ３完掘状況（東から）



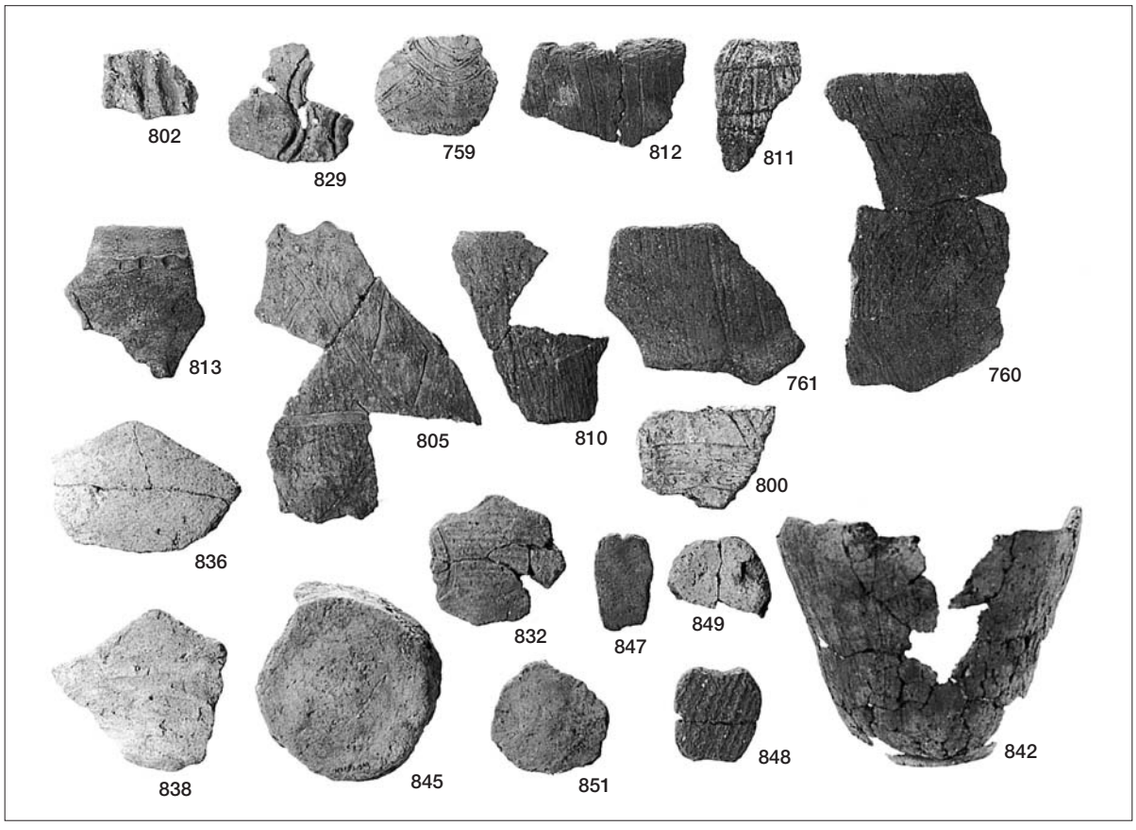
ＳＣ１出土遺物



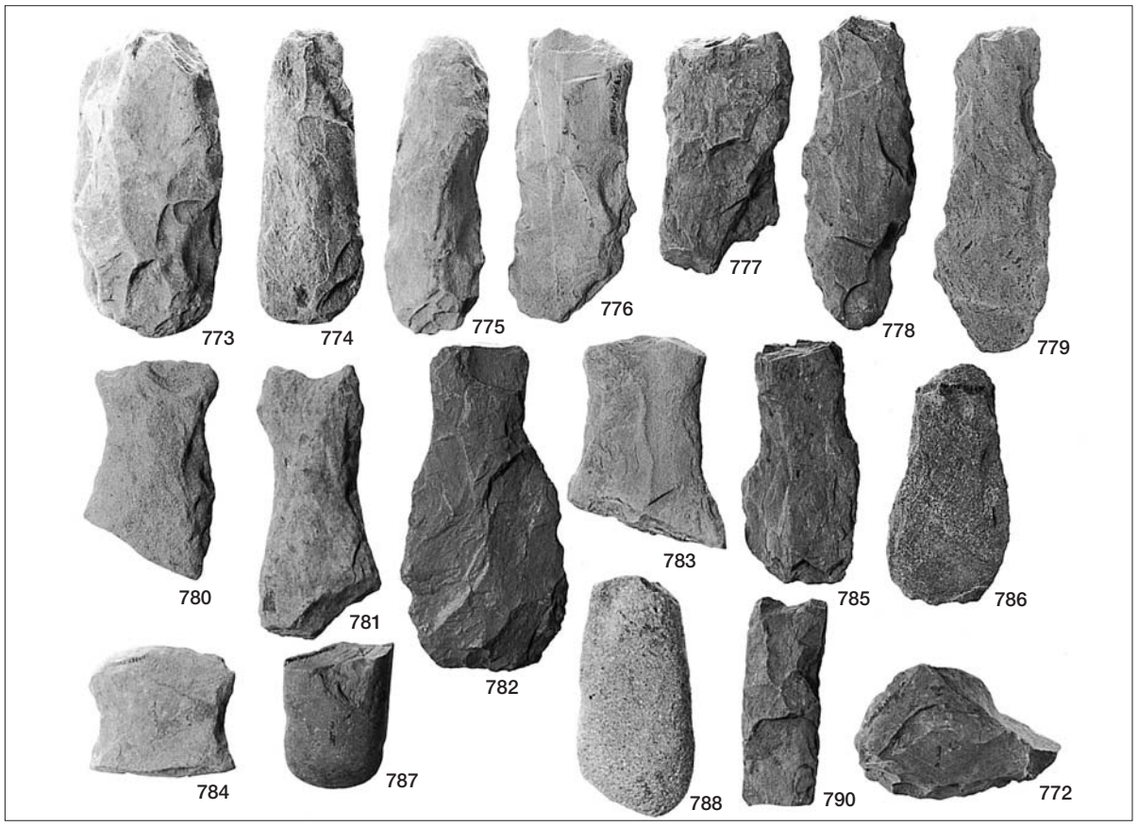
縄文時代後・晩期包含層出土遺物



古墳時代遺構出土の縄文土器(1)



古墳時代遺構出土の縄文土器(1)



古墳時代遺構出土の縄文石器

報告書抄録

ふりがな	しもみみきれだいさんいせき
書名	下耳切第３遺跡
副書名	東九州自動車道建設（都農～西都間）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	第125集　第１分冊〔旧石器～縄文時代編〕
シリーズ名	宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書
シリーズ番号	30
執筆･編集担当者名	今塩屋毅行　都成　量　永田 和久
発行機関	宮崎県埋蔵文化財センター
所在地	〒880-0212　宮崎市佐土原町下那珂4019番地　TEL 0985-36-1171
発行年月日	2006年３月24日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
しもみみきれ 下耳切 だいさんいせき 第３遺跡	みやざきけん 宮崎県 こゆぐん 児湯郡 たかなべちょう 高鍋町 おおあざうわえ 大字上江 あざしもみみきれ 字下耳切	45401		32°8′18″	131°29′6″	000904 ～010330 （１次調査） 010403 ～020329 （２次調査） 020523 ～020829 （３次調査）	22,500m²	東九州自動車道（都農～西都間）建設に伴う発掘調査

種別	主な時代	主な遺構		主な遺物
散布地	後期旧石器			ナイフ形石器、細石刃等
集落	縄文時代早期	集石遺構	31基	縄文土器（桑ノ丸式、押型文）・石器
古墳	縄文時代中期	竪穴住居跡	９軒	縄文土器（船元式、春日式）・石器
		平地式建物跡？	32軒	
		掘立柱建物跡？	４棟	
		土坑（壙）	143基	
		集石遺構	１基	
	縄文時代後・晩期	配石遺構	１基	
		土坑（壙）	２基	縄文土器（三万田式、孔列文）・石器
	古墳時代後期	陥し穴状遺構	３基	
	～終末期	竪穴住居跡	75軒	土師器・須恵器・鉄器・玉類
		掘立柱建物跡	82棟	
		古墳（円墳）	２基	
		地下式横穴墓	８基	
		土坑墓	４基	
		馬埋葬土坑	２基	
		祭祀土坑	１基	
		土坑（壙）	８基	
	近・現代	道路状遺構？	１条	
		掘立柱建物	４棟	陶磁器・瓦
		溝状遺構	12条	

宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第125集

下耳切第３遺跡〔第１分冊：旧石器～縄文時代編〕

東九州自動車道（都農～西都間）建設に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書30

２００６年３月

発　　行　宮崎県埋蔵文化財センター
〒880-0212　宮崎市佐土原町下那珂4019番地
TEL 0985（36）1171　FAX 0985（72）0660
印　　刷　株式会社　エス　アイ　エス
〒880-0852　宮崎市高洲町50－４
TEL 0985（27）8899　FAX 0985（28）3025